フォト マッハジェット カラープリンタ

MAXART
マックスアート

EPSON

# PM-7000C

# ユーザーズガイド

機能、操作方法、各種トラブルの解決方法について記載しています。



- 用紙について
- 消耗品の交換
- Windows からの印刷
- Macintosh からの印刷
- 操作パネルの使い方
- ネットワーク接続
- オプションと消耗品について
- 困ったときは
- 付録



ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

4011751-02
XXX

# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が同梱されています。

**開梱と据置作業を行われる方へ**

本機の購入時に、開梱・据置作業を行う方がお読みください。
梱包箱を開けてから、同梱品の取り出しと確認、据置に適した場所へ移動するまでの手順について説明しています。

**安全にお使いいただくために/サービスサポートのご案内**

本機を安全にお使いいただくために必ず守っていただきたいことや気をつけていただきたいことを説明しています。本機をお使いいただく前に必ずお読みください。
また、弊社が提供している各種サービス・サポートについてのご案内もしています。

**セットアップガイド**

本機の購入時にセットアップ作業を行う方がお読みください。
同梱品の取り付けや動作確認、必要なソフトウェアのセットアップなど、本機を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。

**ユーザーズガイド（本書）**

本機のハードウェア部分の操作方法や印刷方法、用紙詰まりやエラーメッセージが表示された場合の対処方法などを章ごとに説明しています。本機を使用する際には、お客様の目的や必要に応じて該当する章をお読みください。



# 本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。



# もくじ

## 5　操作パネルの使い方



## 6　ネットワーク接続



## 7　オプションと消耗品について



## 8　困ったときは

## 9　付録



# 本書中のマーク、表記について

## マーク

本書中では、別冊「安全にお使いいただくために / サービスサポートのご案内」の 2 ページで説明しているマークの他にもいくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。
マークが付いている記述は、必ずお読みください。
なお、それぞれのマークには次のような意味があります。




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**




**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。**




**お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。**

用語[*1] **分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事を示しています。**

 **関連した内容の参照ページを示しています。**

## 表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 ― の表記について
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0 を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows95/98/NT4.0」のように Windows の表記を省略することがあります。

第 1 章

# 用紙について



ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と印刷手順について説明しています。



# 使用可能な用紙

用紙の種類と品質は、印刷の仕上がりに大きく影響します。以下の説明をお読みいただき、用途に合った用紙をお使いください。

Win

Mac

## 用紙の種類



ポイント

**用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。**

### エプソン純正専用紙

| | 用紙仕様 | サイズ | EPSON 推奨型番 |
|---|---|---|---|
| ロール紙 | フォトプリントロール紙（光沢紙）<br>光沢を持った仕上がり結果が得られます。 | 610mm（24 インチ）幅× 20.7m | PMSP24R1 |
| | | 329mm（A3 ノビ）幅× 10m | KA3NROLPP2 |
| | | 210mm（A4）幅× 10m | KA4ROLPP2 |
| | 半光沢フォトロール紙<br>光沢をおさえた仕上がり結果が得られます。 | 610mm（24 インチ）幅× 25m | PMSP24R2 |
| | マットロール紙 | 610mm（24 インチ）幅× 25m | PMSP24R3 |
| | カラー校正ロール紙 | 610mm（24 インチ）幅× 20m | PMSP24R4 |
| | 光沢フィルムロール | 610mm（24 インチ）幅× 20m | PMSP24R5 |
| | 普通紙ロール | 610mm（24 インチ）幅× 45m | PMSP24R6 |
| 単票紙 | スーパーファイン専用紙 | A3 | MJA3SP1 |
| | | A3 ノビ | MJSP8N |
| | | A2 | MJSP11 |
| | | A4 | MJA4SP1 |
| | | B4 | MJSP7N |
| | フォト・プリント紙 2<br>光沢を持った仕上がり結果が得られます。 | A3 | PMA3SP1 |
| | | A3 ノビ | PMA3NSP1 |
| | | A4 | PMA4SP1 |
| | スーパーファイン専用光沢フィルム<br>光沢を持った仕上がり結果が得られます。<br>（写真のような仕上がりイメージになります） | A3 ノビ | MJA3NSP6 |
| | | A4 | MJA4SP6 |
| | マットボード紙 | B2 | PMSPB2B3 |



ポイント

- **専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。**
- **しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。**

### 一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

## 取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

## 保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、袋に戻して水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。
  長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。




**印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。**



# 印刷可能領域

本機で印刷できる領域は以下の通りです。

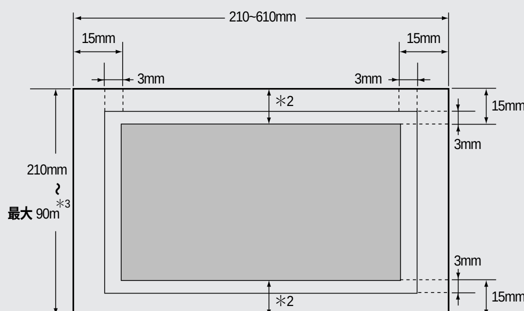


## ロール紙

ロール紙の余白は、パネル設定の「ロールシヨハク」(128ページ参照)で設定する値により、次のようになります。

| 設定値 | 設定内容 | |
|---|---|---|
| タテ 15mm (初期値) | a=15mm<br>b=3mm<br>c=15mm<br>d=3mm | a b c d |
| 3mm | a, b, c, d=3mm | |
| 15mm | a, b, c, d=15mm | |

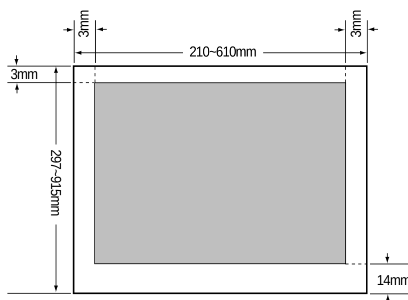
**余白を 3mm に設定しても 15mm に設定しても、印刷可能領域のサイズは変わりません。余白 15mm の設定をすると、余白 3mm に設定した場合に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されますので、用紙サイズが大きくなります。ただし、余白 15mm の設定で、用紙幅いっぱいの印刷や自動回転をした場合（610mm（24 インチ）幅のロール紙に A1 縦サイズの印刷をしたり A2 横サイズの印刷をする場合など）をすると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなりますので、注意してください。**




***2 プリンタドライバの「ロール紙 / 単票紙」で「ロール紙 長尺モード」の設定をした場合は、用紙上下の余白が 0mm となります。**

***3 プリンタドライバは2300mmまで対応しています。それ以上の印刷をする場合は「ロール紙 長尺モード」を選択してください（ただし、長尺モードに対応したアプリケーションソフトか2300mmを超える用紙サイズをサポートした RIP を使用した場合に有効）。**

## 単票紙





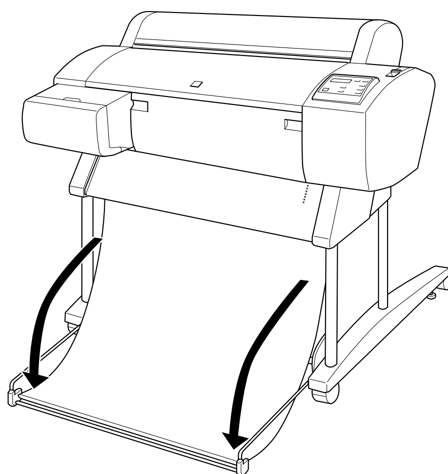
# 排紙トレイの使い方

オプションの脚部についている排紙トレイは、印刷された用紙の汚れや折れなどを防止し、スムーズに排紙されるように必要に応じてお使いください。

Win
Mac

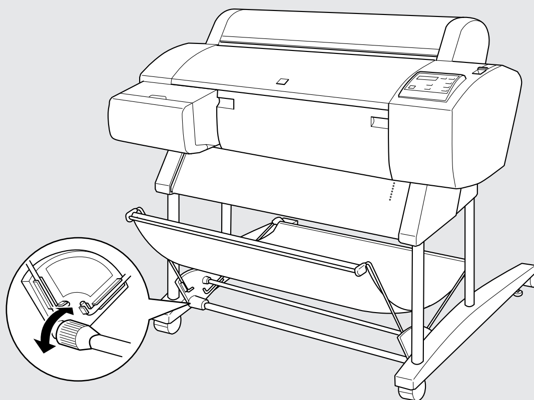
## 前方への排紙

プリンタ前方に排紙する場合は、以下のように排紙トレイを手前に向けてセットしてください。



左右のバーを持ちながら手前に倒します。

排紙トレイの固定がゆるくなった場合は、専用スタンド左右の下図の部分を回すことで、固定力を調整できます（下図は、正面から見て左側の部分を示しています。右側も同様に調整できます）。

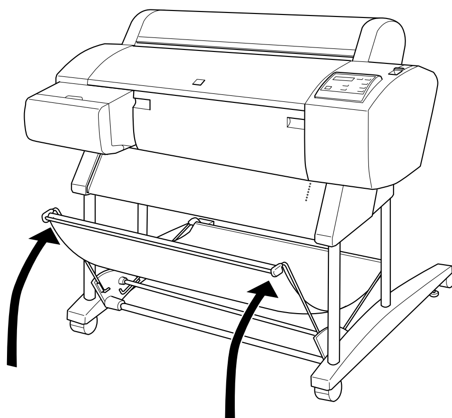


## 後方への排紙

プリンタ後方に排紙する場合は、以下のように排紙トレイを後ろに向けてセットしてください。


ポイント

- **後方排紙ができるのは用紙長さが914.4mmまでです。914.4mmを超える長さの用紙は必ず前方排紙をしてください。**
- **用紙厚 0.5mm 以上の厚紙は、後方排紙できません。**



**左右のバーを持ち上げてトレイを後ろ向きにします。**



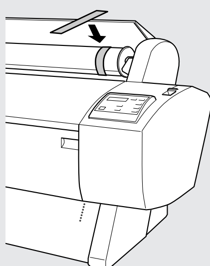
# ロール紙の使い方



## ロール紙のセット方法と印刷手順

本機には紙管 2 インチの外径 10cm 以下のロール紙を 1 本取り付けることができます。

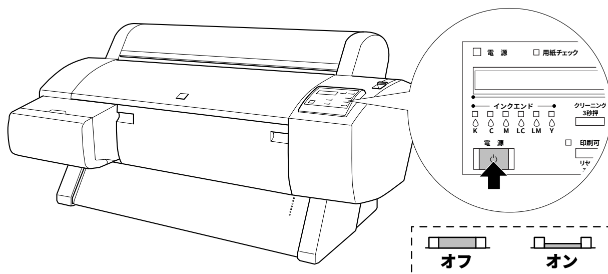
- **紙管 3 インチの外径 15cm 以下のロール紙も取り付け可能です。この場合は別売の 3 インチ紙管のロール紙スピンドル（型番：PM70RPSD3）が必要です。**
- **本機に同梱されているロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされた未使用のロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を使用しない場合に固定ベルトをしておくと、巻きほぐれによる事故を防止できます。**
  **ベルトの端をロール紙に当てて、ロール紙を回しながら巻き付けます。**



ここでは、ロール紙のセット方法と印刷手順について説明します。
ロール紙の交換・取り付け方法については、「ロール紙の交換」（24 ページ）を参照してください。
排紙トレイをお使いになる場合は、排紙する方向に応じて排紙トレイをセットしてください。
☞「排紙トレイの使い方」5 ページ

## 用紙のセット

**1** **プリンタの 電源 スイッチをオンにします。**
電源ランプが点灯します。



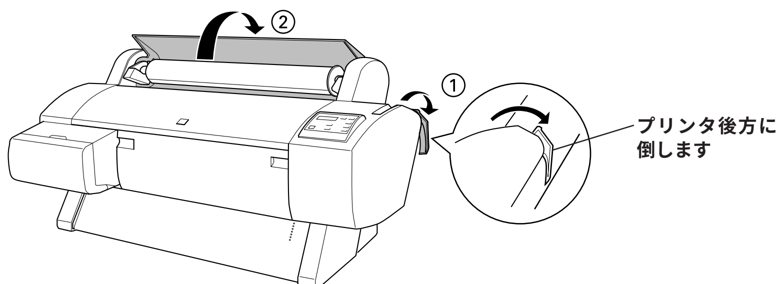

**2** **操作パネルの 用紙選択 スイッチを押して、「ロール紙（自動カット）」または「ロール紙（カッター OFF）」のどちらかを選択します。**

- ロール紙（自動カット）　：1 ページごとにロール紙をカットしながら印刷します。
- ロール紙（カッター OFF）：カットせずに連続して印刷します。

## 3 用紙セットレバーを後ろに倒し、用紙カバーを開けます。

**⚠注意**

用紙カバーの開閉時には、指を挟まないように注意してください。

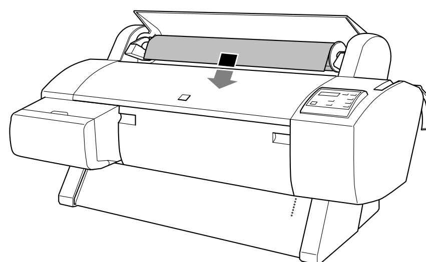




注 意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

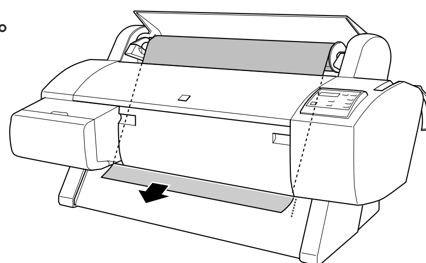
## 4 ロール紙を給紙スロットにセットします。




ポイント

ロール紙端に巻き乱れがある場合は、直してからセットしてください。

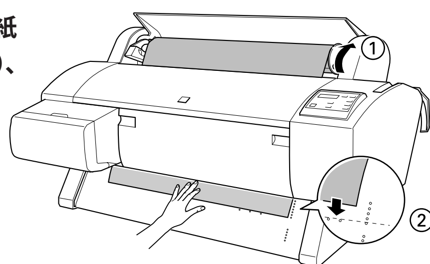
## 5 フロントカバーの下方からロール紙を引き出します。




注 意

ロール紙の先端がフロントカバーの下方から出てこない場合は、フロントカバーを開けて用紙を下向きに送り出してください。フロントカバーを開けるときは、両端のつまみを持ち、手前に引いて開いてください。

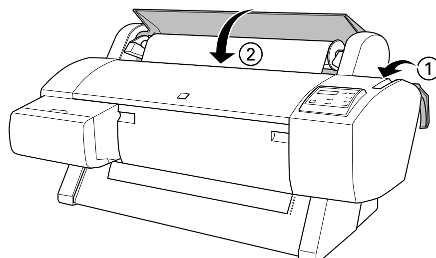
**6** **用紙先端を押さえながら、スピンドルを持ってロール紙を少し巻き戻し、用紙のたわみを取り除いてから（①）、ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます（②）。**






**ロール紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎると用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端の用紙セット位置から2cm以内の引き出し量で用紙をセットしてください。**

**7** **用紙セットレバーを手前に戻してから（①）、用紙カバーを閉じます（②）。**
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。




[印刷可] スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると以下の動作を行います。

ロール紙（自動カット）　：自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

ロール紙（カッター OFF）：用紙幅のチェックを行い、パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

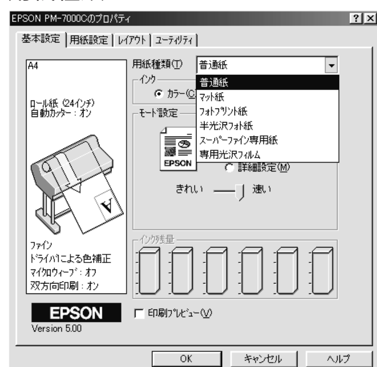


- **エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合､用紙の種類によっては自動カットできないものがあります。用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。**
- **上記の動作を行った後､「ロール紙自動カット」に設定している場合は、[カット/排紙] スイッチで、用紙カット位置でロール紙先端を切り揃えることができます。ロール紙の先端に汚れや折れなどがある場合は、[カット/排紙] スイッチを押して、先端部をきれいに切り揃えてください。**

## 8 プリンタドライバの［用紙種類］、［給紙方法］と［用紙サイズ］の設定をします。

**Windows** **Macintosh**

用紙種類

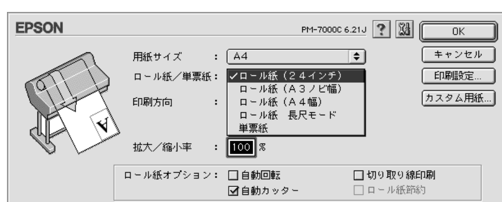




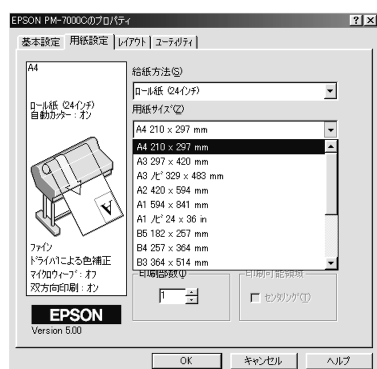


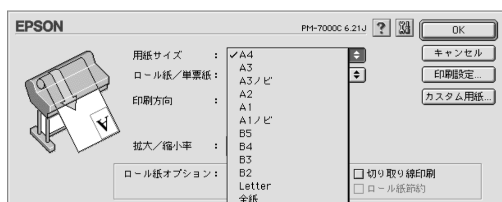
給紙方法




用紙サイズ




画面の詳細な説明は以下のページを参照してください。

Windows　☞47 ページ
Macintosh ☞91 ページ


**印刷を実行します。**
Windows　：OKボタンをクリックして設定画面を閉じ、印刷を開始します。
Macintosh：印刷ボタンをクリックします。

> **印刷途中でロール紙が終わってしまった場合は、一旦印刷をキャンセルしてください。**
> **操作パネルのリセットスイッチを押してリセット操作を行った後で、再度印刷を実行することをお勧めします。**

Win

Mac

## ロール紙をカットするには

### 「ロール紙（カッターOFF）」の設定で印刷した最終ページでカットする場合


**用紙選択スイッチで「ロール紙（自動カット）」の設定にします。**


**カット / 排紙スイッチを押します。**
最終ページの用紙終端位置でロール紙がカットされます。

### 任意の位置でカットする場合


**用紙送りスイッチを押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。**


**用紙選択スイッチで「ロール紙（自動カット）」の設定にします。**


**カット / 排紙スイッチを押します。**
ロール紙がカットされます。



# 単票紙の使い方

Win

Mac

## 単票紙のセット方法と印刷手順

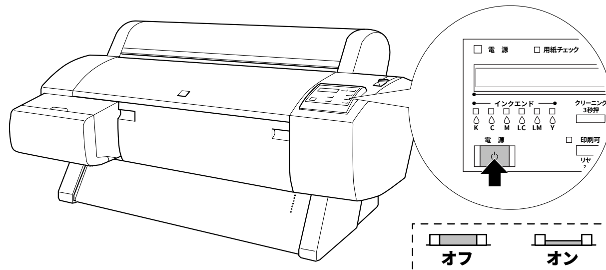
ここでは、単票紙のセット方法と印刷手順について説明します。単票紙のセット方法は A2 サイズ以上（A2 ～ A1 ノビ）の用紙と A3 ノビサイズ以下の用紙（A4 ～ A3 ノビ）とで手順が異なります。
厚紙の単票紙のセット方法については 17 ページを参照してください。
排紙トレイをお使いになる場合は、排紙する方向に応じて排紙トレイをセットしてください。
☞「排紙トレイの使い方」5 ページ


ポイント

**ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。**

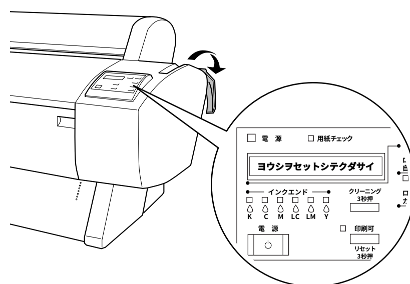
### A2 サイズ以上（A2 ～ A1 ノビ）の単票紙

1. **プリンタの 電源 スイッチをオンにします。**




2. **操作パネルの 用紙選択 スイッチを押して「単票紙」を選択します。**

3. **用紙セットレバーを後ろに倒します。**
用紙チェックランプが点灯し、パネルに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されていることを確認してから、用紙セットレバーを操作してください。

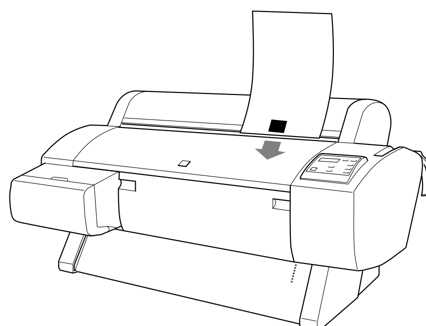




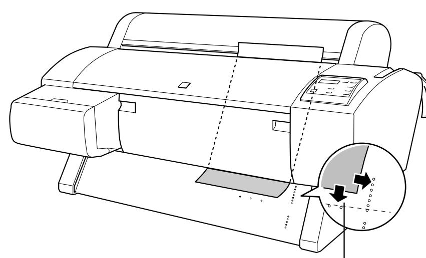
注意

**電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。**

**4** 用紙を給紙スロットにセットします。



**5** 用紙の先端と右端を用紙セット位置に合わせます。

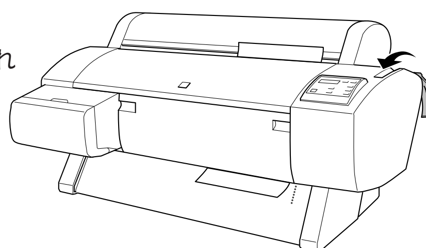






- 用紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎるとエラーになります。用紙セット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。
- 用紙の先端がフロントカバーの下方から出てこない場合は、フロントカバーを開けて用紙を下向きに送り出してください。フロントカバーを開けるときは、両端のつまみを持ち、手前に引いて開いてください。

**6** 用紙セットレバーを手前に戻します。
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。



印刷可 スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

Win

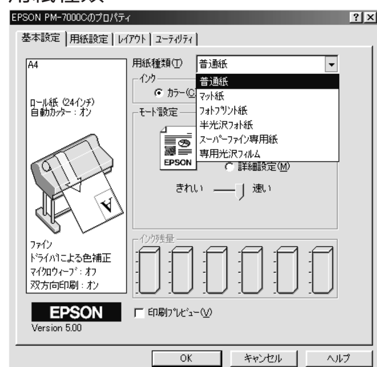
Mac

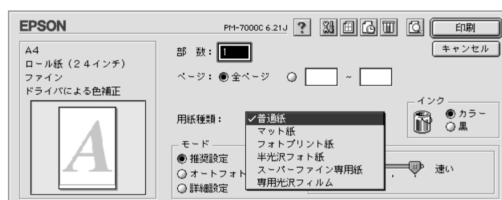
## 7 プリンタドライバの［用紙種類］、［給紙方法］と［用紙サイズ］の設定をします。

**Windows**

**Macintosh**

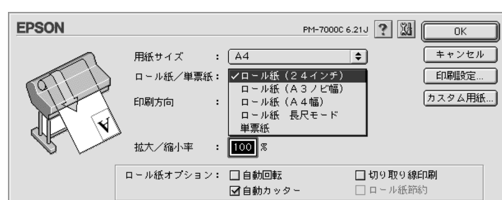
用紙種類



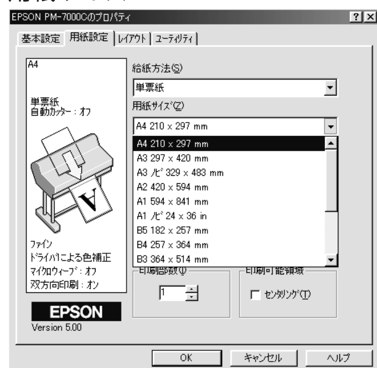



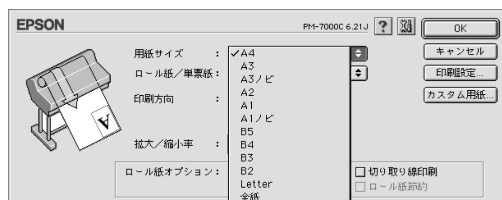

給紙方法




用紙サイズ




画面の詳細な説明は以下のページを参照してください。

Windows　☞47 ページ
Macintosh ☞91 ページ

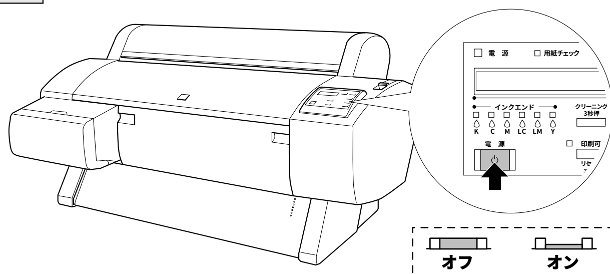
## 8 印刷を実行します。

Windows　：［OK］ボタンをクリックして設定画面を閉じ、印刷を開始します。
Macintosh：［印刷］ボタンをクリックします。

## A3 ノビサイズ以下の単票紙（A4 ～ A3 ノビ）

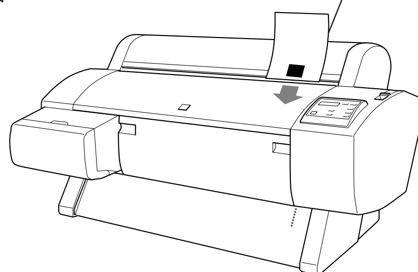


**1** **プリンタの 電源 スイッチをオンにします。**




**2** **操作パネルの 用紙選択 スイッチを押して「単票紙」を選択します。**

**3** **用紙を給紙スロットにセットします。**
用紙の右端を用紙カバーに印刷されているガイドに合わせて、先端が突き当たるまで差し込みます。

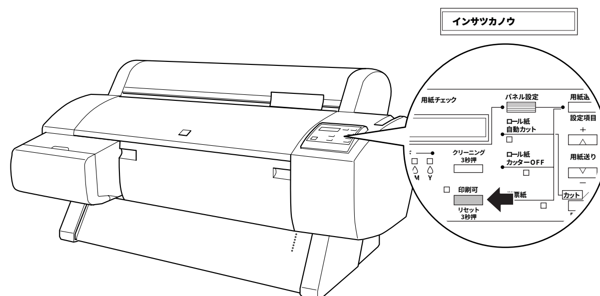




ポイント

**A3 ノビサイズ以下の単票紙は、用紙セットレバーを手前に戻した状態で差し込んでください。**

**4** **印刷可 スイッチ（または ▼ スイッチ）を押します。**
自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。




**5** **プリンタドライバの［用紙種類］、［給紙方法］と［用紙サイズ］の設定をします。**
設定内容は 47 ページを参照してください。

**6** **印刷を実行します。**
Windows　： OK ボタンをクリックして設定画面を閉じ、印刷を開始します。
Macintosh： 印刷 ボタンをクリックします。

Win

Mac

## 排紙方法

印刷が終了した単票紙は、ローラで保持されています。以下の手順で排紙をしてください。



**操作パネルに「ヨウシナシ」と表示されていることを確認します。**



**排紙 スイッチ（または ▼ スイッチ）を押します。**

保持されていた用紙が送り出されます。

> 注 意
>
> **電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、スイッチを操作しないでください。**

> ポイント
>
> **送り出された用紙が下に落ちることがあります。落下の際に、用紙が折れないように受け取ることをお勧めします。**



# 厚紙の使い方

Win

Mac

## 厚紙のセット方法

ここでは厚紙（用紙厚 0.5mm 以上）のセット方法について説明します。



ポイント

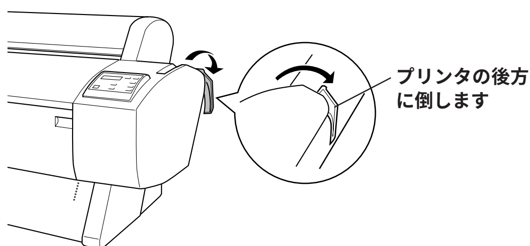
- **セット可能な厚紙の用紙長は 728mm までです。**
- **用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。**

**1 オプションの専用スタンドをお使いの方は、排紙トレイを前方排紙の位置にセットします。**
☞「排紙トレイの使い方」5 ページ

**2 プリンタの 電源 スイッチをオンにします。**

**3 用紙選択 スイッチで「単票紙」を選択します。**

**4 用紙セットレバーを後ろに倒します。**

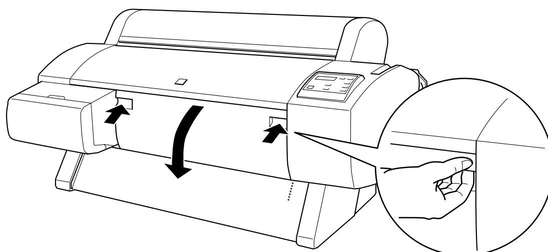





注 意

**電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。**

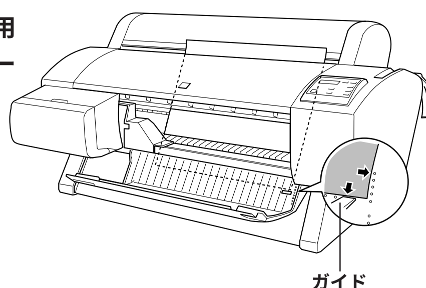
**5 フロントカバー両端のつまみを持ち、手前に引いてフロントカバーを開けます。**



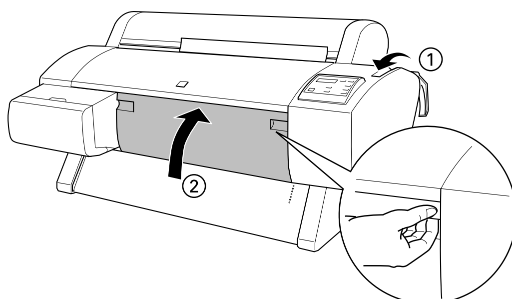
Win

Mac

**6** **用紙を給紙スロットにセットします。用紙の右端を用紙セット位置に合わせ、用紙の先端がフロントカバー内側のガイドに突き当たるまでセットします。**




**7** **用紙セットレバーを手前に戻してから、フロントカバーを閉じます。**
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。




印刷可 スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。




- **エプソン純正以外の用紙に印刷する場合は、20ページを参照してユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。**
- **印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。**

## 排紙方法

印刷が終了した厚紙は、ローラで保持されています。以下の手順で排紙をしてください。



**操作パネルに「ヨウシナシ」と表示されていることを確認します。**



**排紙 スイッチ（または ▼ スイッチ）を押します。**

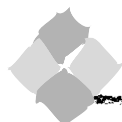
保持されていた用紙が送り出されます。

> 注意
> **電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、スイッチを操作しないでください。**

> ポイント
> **送り出された用紙が下に落ちることがあります。落下の際に、用紙端に傷が付かないように受け取ることをお勧めします。**

Win

Mac



# エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に

Win

Mac

エプソン純正用紙以外の用紙をお使いになる場合は、以下の手順でユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。4 種類まで登録することができます。

ユーザー用紙設定した用紙に印刷をしたときに、印刷のムラが発生する場合は、単方向で印刷をしてください。単方向印刷の設定は、プリンタドライバの「双方向印刷」のチェックを外します。
☞Windows「手動設定」52 ページ
☞Macintosh「詳細設定ダイアログ」103 ページ

## ユーザー用紙設定の方法

**1 使用したい用紙をプリンタにセットし、用紙選択 スイッチで用紙を選択します。**



注意

**ロール紙の種類によっては自動カットできないものやカッターに損傷を与えるものがありますので、このような場合は「ロール紙カッター OFF」を選択してください。詳細は、各用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。**

**2 パネル設定モードの「ユーザーヨウシセッテイメニュー」に移行します。**

パネル設定 スイッチを 4 回押して「ユーザーヨウシセッテイメニュー」を表示させます。

**3 登録する番号を選択します。**

設定項目 スイッチを押すと、パネルに「ヨウシバンゴウ = ヒョウジュン ＊」と表示されます。
＋ または － スイッチを押して番号を選択し、設定実行 スイッチを押して登録番号を確定します。
最大 4 種類まで登録することができます。

**4 用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。**

① 設定項目 スイッチを 1 回押します。パネルに「ヨウシアツケンシュツパターン＝インサツ」と表示されます。
② 設定実行 スイッチを押します。パネルに「チョウセイパターンインサツチュウ」と表示され、パターンが印刷されます。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

印刷が終了するとパネルに「ヨウシアツバンゴウ =1」と表示されます。

**5 印刷されたパターンを見て、最もズレの少ないパターン番号を選択します。**

① ＋ または － スイッチを押して最もズレの少ない番号（1～17）を選択します。
② 設定実行 スイッチを押して番号を確定すると番号の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

**6 必要に応じて乾燥時間を設定します。**

乾燥時間に設定した時間が経過するまで、印刷したページをカットしないようにします。用紙によっては、乾燥しにくい場合があります。このような場合は乾燥時間を長めに設定してください。

**用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。**

用紙の乾燥時間の設定が不要の場合は、7に進んでください。
① 設定項目 スイッチを1回押します。
パネルに「カンソウジカン =0 フン ＊」と表示されたことを確認してください。
② ＋ または － スイッチで乾燥時間（分単位）（0 フン～ 30 フン）を選択します。
③ 設定実行 スイッチを押して乾燥時間を確定すると時間の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

**7 必要に応じて吸着力を設定します。**

通常は設定する必要はありません（「ヒョウジュン」のままにしてください）。
薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ「ヨワイ」にします。
① 設定項目 スイッチを1回押します。
パネルに「キュウチャクリョク=ヒョウジュン ＊」と表示されたことを確認してください。
② ＋ または － スイッチで「ヨワイ」を選択します。
③ 設定実行 スイッチを押して設定を確定すると設定の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

**8 パネル設定 スイッチを押して、設定モードを終了します。**

以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。
別の用紙を使った後で登録した用紙に印刷をしたいときは、印刷を実行する前に、パネル設定モードの「ユーザーヨウシセッテイメニュー」の「ヨウシバンゴウ」で用紙番号（1～4）を選択してから印刷を実行してください。

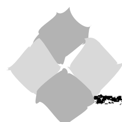



**印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。**

第 2 章

# 消耗品の交換

ここでは、ロール紙、インクカートリッジやカッターの交換方法について説明しています。



# ロール紙の交換

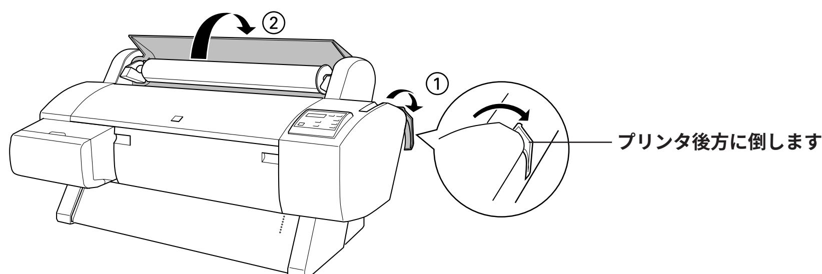
ここでは、ロール紙の取り外し手順と取り付け手順について紙管2インチのロール紙を例に説明します。

**紙管3インチのロール紙も同じ手順で取り外しと取り付けができます。この場合は別売の3インチ紙管のロール紙スピンドル（型番：PM70RPSD3）が必要です。3インチのロール紙は2インチに比べ重いので注意して両端の用紙ストッパを持ってください。**

**1** **用紙セットレバーを後ろに倒し、用紙カバーを開けます。**

**⚠注意**

**用紙カバーの開閉時には、指を挟まないように注意してください。**



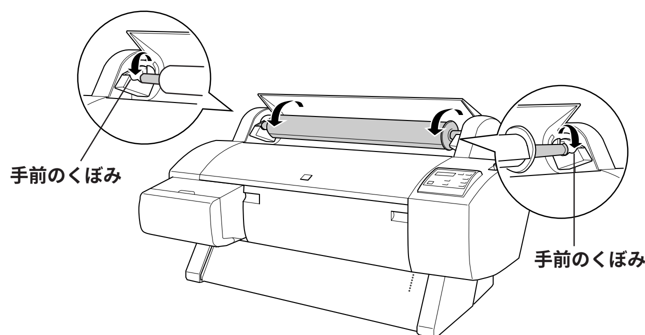




**電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。**

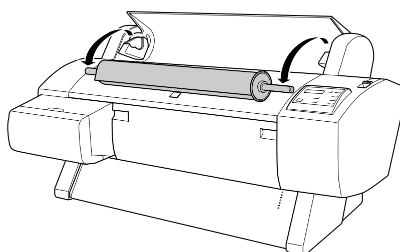
**2** **ロール紙を巻き戻します。**

**3** **スピンドルの両端をスピンドル受けの奥のくぼみから外し、一旦手前のくぼみに置きます。**



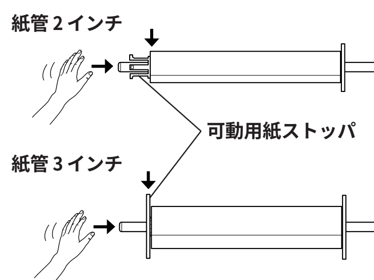

**紙管3インチのロール紙を持ち上げるときは、両端の用紙ストッパを持ってください。**

**4** **スピンドルをプリンタから外し、水平な場所に置きます。**



## 5 可動用紙ストッパのフランジ部分を押さえ、スピンドルを図のように軽くたたいて可動用紙ストッパを外します。

スピンドルを軽くたたくとロール紙が動いて可動用紙ストッパがスピンドルから外れます。







**ロール紙を取り外す際に、スピンドルの左端(可動用紙ストッパ側)を床に強く突き当てないでください。スピンドル左端部が衝撃によって破壊するおそれがあります。**




**ロール紙の芯だけが残ったような状態で外す場合は、芯を押さえてスピンドルをたたいてください。**

## 6 ロール紙からスピンドルを外します。

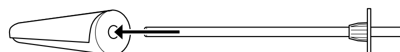
**取り外したロール紙は、きちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。専用の個装箱にはロール紙の種類(名称)が記載されておりますので、中に保管してあるロール紙の判別がしやすく便利です。**

別のロール紙をセットする場合は、8へ進みます。
ロール紙をセットしない場合は、可動用紙ストッパをスピンドルに取り付け、スピンドルをプリンタにセットして、用紙カバーを閉じてください。

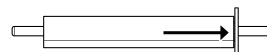
**本機には紙管2インチの外径10cm以下のロール紙を1本取り付けることができます。紙管3インチの外径15cm以下のロール紙も取り付け可能ですが、この場合は別売の3インチ紙管のロール紙スピンドル(型番:PM70RPSD3)が必要です。**

## 7 スピンドルにロール紙をセットします。

① ロール紙を机の上など平らな場所に置き、固定用紙ストッパ方向から見て左巻きになるようにロール紙をセットします。



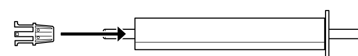
② 固定用紙ストッパの右端にロール紙の芯が突き当たるまで押し込みます。



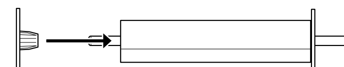
## 8 可動用紙ストッパを取り付けます。

ロール紙の芯にしっかり固定されるまで押し込みます。

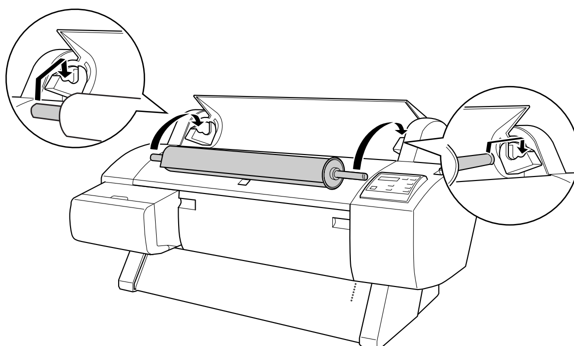
紙管2インチ



紙管3インチ



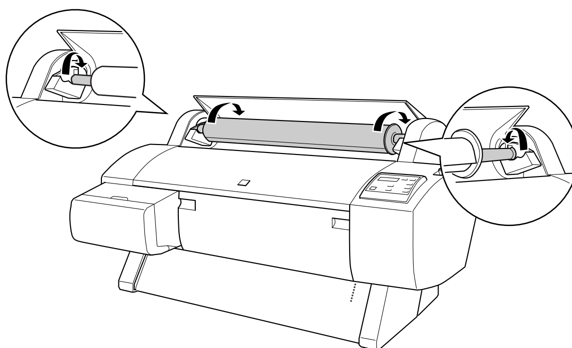
**9** **固定用紙ストッパ側を右側にして持ち、プリンタ上部のくぼみまで一旦持ち上げます。**



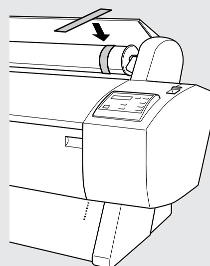



左右のスピンドル受けの色とスピンドル端部の色を合わせてセットしてください。セット方向を間違えると正常な給紙ができません。

**10** **スピンドルの両端をプリンタのスピンドル受けにセットします。**

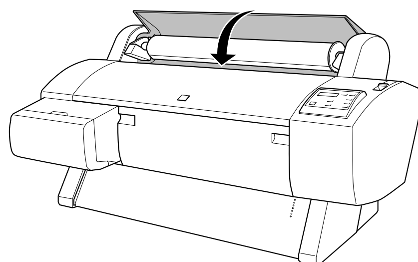


オプションのロール紙スピンドルに同梱されているロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされている未使用のロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ベルトの端をロール紙に当てて、ロール紙を回しながら巻き付けます。必要に応じてお使いください。



**11** **用紙カバーを閉じます。**

カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。





# インクカートリッジの交換

インクカートリッジを交換する前に、インクカートリッジの使用上の注意を確認します。

## インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

| | |
|---|---|
| インクカートリッジ（黒） | IC1BK07 |
| インクカートリッジ（シアン） | IC1C07 |
| インクカートリッジ（ライトシアン） | IC1LC07 |
| インクカートリッジ（マゼンタ） | IC1M07 |
| インクカートリッジ（ライトマゼンタ） | IC1LM07 |
| インクカートリッジ（イエロー） | IC1Y07 |


ポイント

**本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。**

## 使用上のご注意

- インクカートリッジは、取り付け直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは有効期限内に使い切ってください。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

**プリンタを輸送・移動する際には、インクカートリッジをプリンタから取り外し、インクの吸引処理を行ってください。**

**☞「輸送・移動の方法」186 ページ**

## 保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

## インク消費について

各インクカートリッジは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

1. 電源投入時などに定期的に実施されるセルフクリーニング[*1]時
2. プリントヘッドのクリーニング時

## インクカートリッジの交換

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。6色のインクカートリッジのうち1色でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中で、インクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。




- **インクカートリッジは、6色全てセットしてください。**
- **交換作業中は、プリンタの電源スイッチをオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。**
- **インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に作動・印刷ができなくなるおそれがあります。**
- **交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換できるときまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置するとヘッドが目詰まりする原因となります。**
- **使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。**
- **インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インクの残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。**

*1 セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

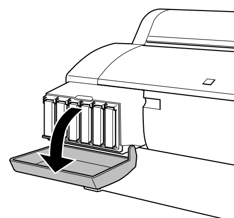
以降の説明は、黒のインクカートリッジを交換する場合を例にしています。

1 **プリンタの 電源 スイッチがオンになっていることを確認します。**

2 **インクカートリッジ収納ボックスのカバーを開けます。**

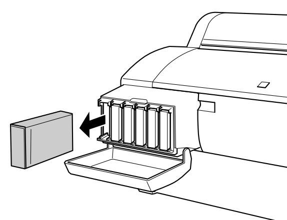
⚠ 注意

**インクカートリッジ収納ボックスのカバー開閉時には、指を挟まないように注意してください。**



3 **カートリッジスロットからインクカートリッジを外します。**

**使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔にインクが付着している場合があります。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、リサイクルに出すか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。**



4 **新しいインクカートリッジを袋から出します。**

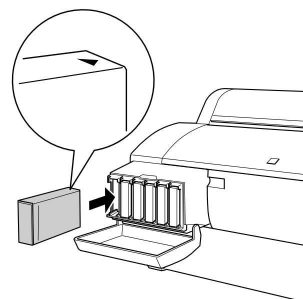
⚠ 注意

**インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。**
目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

**インクカートリッジは強く振らないでください。**
強く振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。

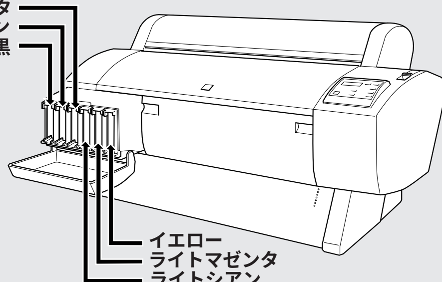
**5** **カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。**

インクカートリッジの▲マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。
インクカートリッジはスロットの奥までしっかり挿入してください。インクカートリッジが挿入されると、インクエンドランプが消灯しますので、インクエンドランプを確認してください。





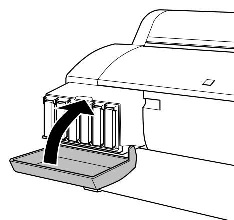

- **インクカートリッジは色によって装着するスロットが決まっています。スロット手前のマークの色とインクの色、記載されている型番（IC1 ＊ 07）とインクカートリッジの型番を合わせて取り付けてください。**




- **インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。**

**6** **インクカートリッジ収納ボックスのカバーを閉じます。**

カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。



以上でインクカートリッジ交換作業が終了しました。
印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を続行します。

## インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、使用済みインクカートリッジの回収を行っております。このため「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店とエプソン販売（株）の営業拠点に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収して再資源化しております。使用済みカートリッジはぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。

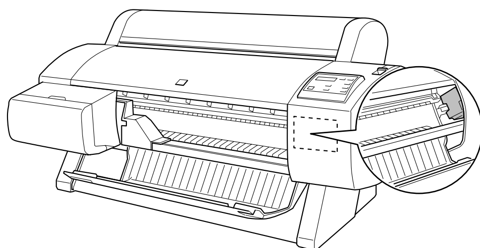


## プリントヘッドの保護

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます。（6色すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。
●印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
●印刷停止状態になったとき
プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。






- **キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。**
- **用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま［電源］スイッチをオフにした場合は、再度［電源］スイッチをオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で［電源］スイッチをオフにしてください。**
- **プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。**
- **プリンタの電源がオンの状態で、コンセントを抜かないでください。キャッピングされない場合があります。**



# カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。
本機で使用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

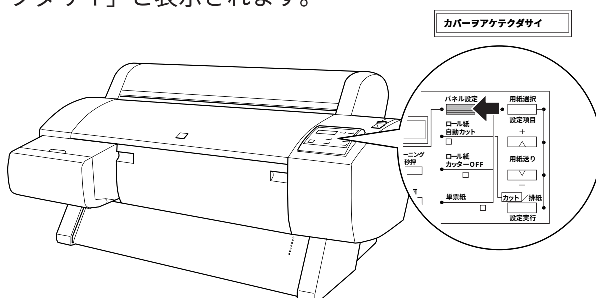
| | |
|---|---|
| ペーパーカッター替え刃 | PM90SPB |



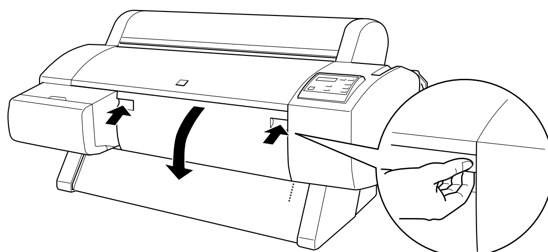

- **カッター交換作業は短時間で行ってください。プリントヘッドがカッター交換位置にあるままで放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。**
- **カッター刃を傷付けないように取り扱ってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。**

**1** **プリンタの 電源 スイッチがオンになっていることを確認します。**

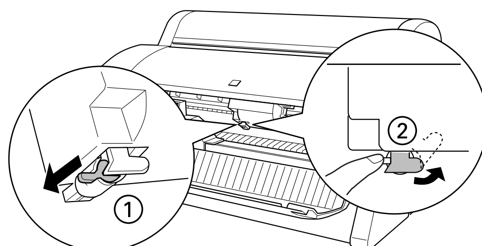
**2** **パネル設定 スイッチを 5 秒間押し続けます。**
「カバーヲアケテクダサイ」と表示されます。




**3** **フロントカバー両端のつまみを持ち、手前に引いてフロントカバーを開けます。**
カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止しています。パネルに「カッターヲコウカンシテクダサイ」と表示されます。



**4** **カッター押えのツマミを軽く押しながら（①）、カッター押えのレバーを図の方向に回転させます（②）。**



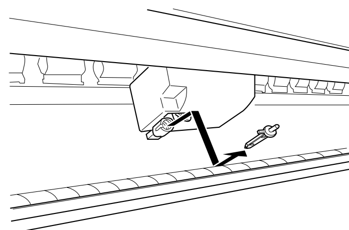



カッターホルダーにはバネが組み込まれています。カッター押えのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。
また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

5 カッターを取り出します。

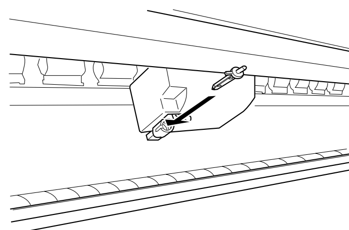



カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように注意してください。



使用済みのカッターは、ポリ袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

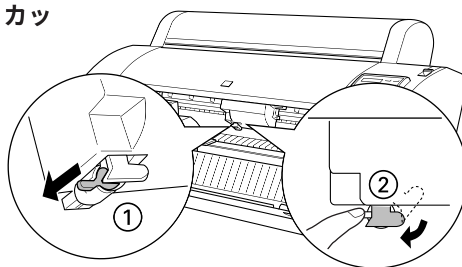
6 カッターを図のように取り付けます。






カッターホルダーに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。

7 カッター押えのツマミを軽く押しながら（①）、カッター押えのレバーを元の位置に戻します（②）。







カッターホルダーにはバネが組み込まれています。カッター押えのツマミを強く押したり、急に離すとカッターが飛び出すおそれがありますので注意してください。
また、奥まで押し込むとカッターの刃がプリンタ内部を傷付けるおそれがありますので、軽く押すようにしてください。

**8 フロントカバーを閉じます。**

プリントヘッドが右端に移動します。

以上でカッター交換作業が終了しました。




**カッター交換が終了したら、ノズルチェックパターン印刷をして目詰まりしてないことを確認してください。**

**☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ**

第 3 章

# Windows からの印刷



ここでは、Windows95/98/NT4.0 で印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。



# 印刷までの流れ



## 1 印刷データを作成します

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

## 2 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

☞「スイッチとランプについて」124 ページ
☞「用紙について」1 ページ

## 3 プリンタドライバで印刷条件を設定します

☞「印刷の設定と実行」37 ページ
☞「プリンタドライバの設定項目」47 ページ

## 4 印刷を実行します

☞「印刷を実行すると」42 ページ
☞「印刷の中止方法」44 ページ



# 印刷の設定と実行

Win

PM-7000C プリンタドライバをインストールすると「EPSON PM-7000C お読み下さい」というファイルも同時にインストールされます。ここでは「EPSON PM-7000C お読み下さい」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。



ポイント

- **「EPSON PM-7000C お読み下さい」ファイルには、プリンタドライバに関する情報が記載されています。印刷が完了したら、必ず内容をご確認ください。**
- **プリンタドライバの設定画面の開き方は、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここでは Windows に添付の「ワードパッド」を例に説明します。**

**1 プリンタに用紙をセットします。**

ここでは、本製品に同梱されているサンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合を例にして以降の手順を説明します。

**2 セットした用紙に合わせて、操作パネルの 用紙選択 スイッチで用紙種類を設定します。**

サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙（自動カット）」か「ロール紙（カッター OFF）」のどちらかを選択してください。

**3 スタート ボタンをクリックし、［プログラム］-［EPSON］にカーソルを合わせ［EPSON PM-7000C お読み下さい］をクリックします。**

ワードパッドが起動し、ファイルが表示されます。



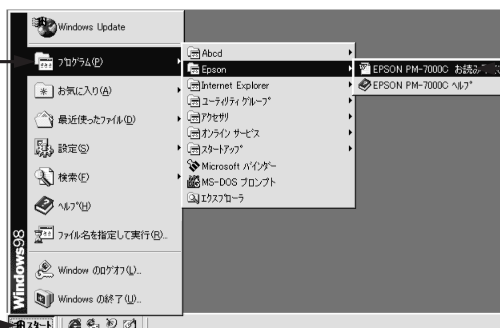
ポイント

**「Microsoft Word」がインストールされている場合は、Microsoft Word が起動します。**

②カーソルを合わせ

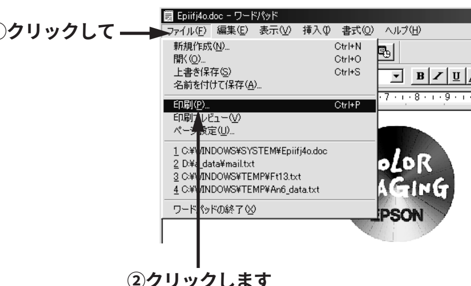
③クリックします

①クリックし



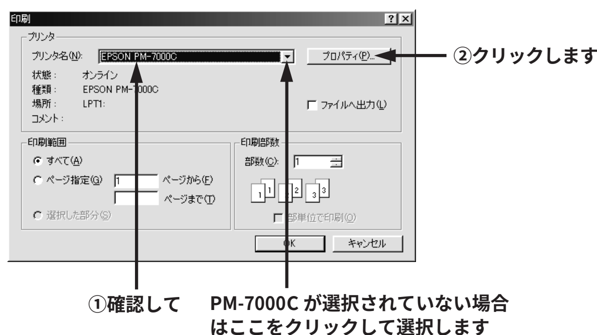
Win

**4** **［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。**



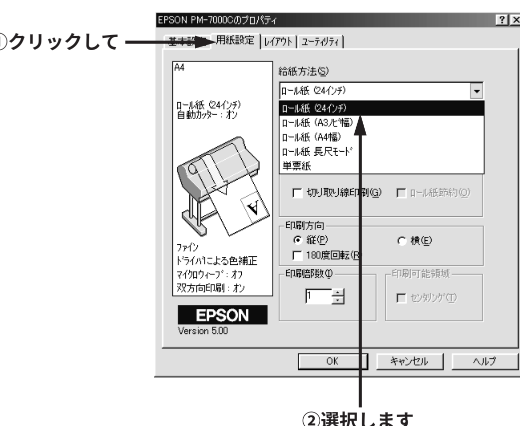

**5** **PM-7000Cが選択されていることを確認し、プロパティ ボタンをクリックします。**

PM-7000C が選択されていない場合は、リストボックスの中から選択します。

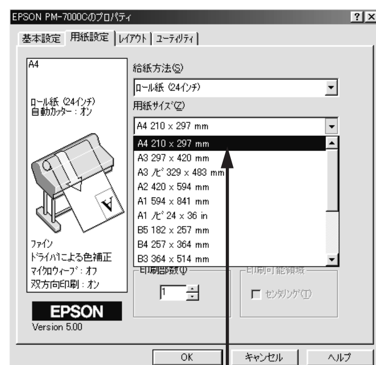



**6** **「用紙設定」タブをクリックして、「給紙方法」のリストボックスからプリンタにセットされている用紙の種類を選択します。**

サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙（24 インチ）」を選択します。



**7** 「用紙サイズ」のリストボックスから「A4 210x297mm」を選択します。






プリンタにセットできる最小用紙サイズは A4 ですが、印刷領域サイズとして A4 未満の用紙サイズ（例えば B5）を設定することもできます。

**8** 「基本設定」タブをクリックして、各項目を設定し、OK ボタンをクリックします。

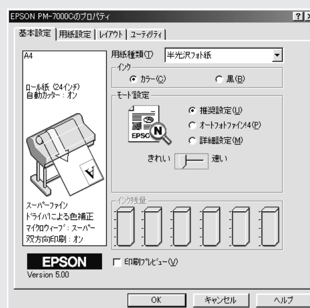
| | |
|---|---|
| 用紙種類 | 半光沢フォト紙 |
| インク | カラー |
| モード設定 | 推奨設定 - 速い |






**通常は、用紙種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質の印刷結果を得ることができますが、さらに印刷品質を向上させる方法として以下の 3 つの設定方法があります。**

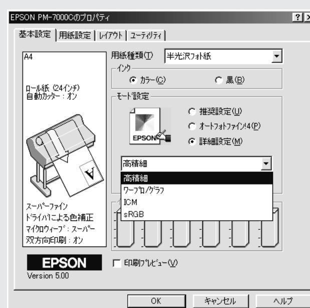
## 方法 1　印刷品質を向上させるには



| | |
|---|---|
| 用紙種類 | プリンタにセットした専用紙 |
| モード設定 | 推奨設定ーきれい |
| インク | カラー |

- **印刷する用紙を「フォトプリント紙」などの専用紙にします。**
  **☞「用紙について」1 ページ**
- **用紙の種類によっては「きれい / 速い」の選択ができないことがあります。**

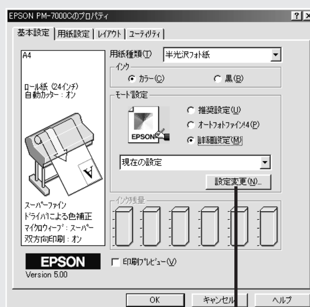
## 方法 2　用途に合わせたプリセットメニューで印刷するには

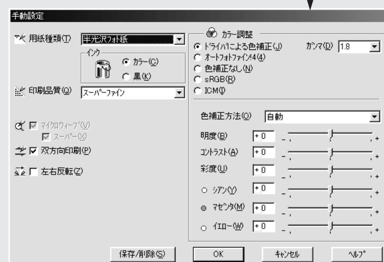


| | |
|---|---|
| 用紙種類 | プリンタにセットした専用紙 |
| モード設定 | オートフォトファイン!4 または詳細設定<br>リストボックスから選択します。 |
| インク | カラー |

- **各メニューの詳細については以下のページを参照してください。**
  **☞「基本設定」48 ページ**
- **プリセットメニューによって選択できる用紙の種類が異なります。**

## 方法 3　独自に調整して印刷するには





| | |
|---|---|
| モード設定 | 詳細設定<br>設定変更 ボタンをクリックします。 |

- **各メニューの詳細については以下のページを参照してください。**
  **☞「手動設定」52 ページ**



**OK ボタンをクリックします。**

Win

EPSONプリンタウィンドウ!3がインストールされている場合は、画面上にプログレスメータ[*1]が表示され、印刷が始まります。
Windows95/98 の場合は、スプールマネージャ[*2]も同時に起動します。
☞「印刷を実行すると」42 ページ



クリックします


ポイント

**正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。**
**☞「困ったときは」151 ページ**

*1 プログレスメータ　：印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。
*2 スプールマネージャ：印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するためコンピュータは、別の作業をすることが可能となる。



# 印刷を実行すると

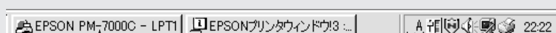


印刷を実行するとスプールマネージャ（Windows95/98）が起動します。EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされている場合は、プログレスメータが表示されます。

## スプールマネージャ

印刷データは、スプールマネージャに蓄えられ、そこからプリンタに出力されます。これによって、印刷実行中も別の作業をすることができます。

**印刷を実行すると、タスクバー上に EPSON PM-7000C ボタンが表示されます。このボタンをクリックするとスプールマネージャが表示されます。**




クリックします




### ① 印刷ジョブ一覧

印刷中のデータの名称、用紙サイズ、状態、進行状況、印刷実行日時が表示されます。

### ② 削除

印刷を中止して削除します。削除する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。

### ③ 一時停止 / 再開

印刷を一時停止 / 再開します。停止する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。

### ④ 再印刷

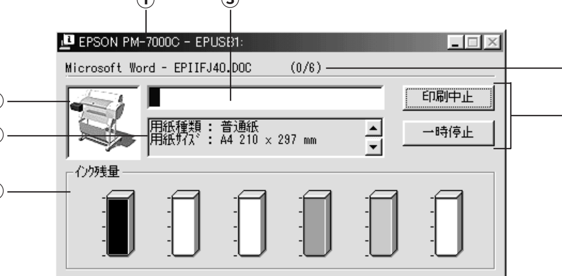
現在印刷中のページを再印刷します。

### ⑤ ヘルプ

ヘルプ情報を表示します。このボタンをクリックするとスプールマネージャの詳細を参照できます。

## プログレスメータ

EPSON プリンタウィンドウ!3がインストールされている場合は、印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するダイアログです。




### ①プリンタ名と接続先

プリンタ名と接続先が表示されます。

### ②状態表示

アイコンによって現在の状態を表示します。（以下は主な例です。）

：通常の印字状態です。
：印刷可能な状態です。
：一時停止状態です。
：通信エラーによる停止状態です。
：用紙がなくなった状態です。

### ③プログレスメータ

印刷の進行状況をグラフィックで表示します。

### ④印刷している用紙の種類、サイズを表示します。

### ⑤残り時間

印刷データ名、印字枚数、予測残り時間を表示します。予測残り時間は、複数枚印字する場合、または印字時間が一定時間を超えると予測された場合に表示されます。

### ⑥印刷制御ボタン

印刷を制御するボタンです。

印刷中止 ：印刷を中止して削除します。
一時停止 ：印刷を一時停止します。クリックすると、印刷再開 に変わります。
印刷再開 ：印刷を再開します。

### ⑦消耗品情報

インク残量の目安を表示します。



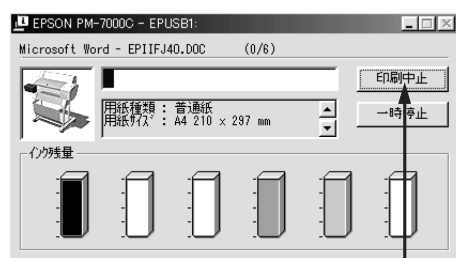
# 印刷の中止方法

Win

何らかの理由により、文字化けなどが発生し、印刷を中止する場合は以下の手順で中止してください。

## プログレスメータでの中止方法

**1 「プログレスメータ」の 印刷中止 ボタンをクリックします。**




## プログレスメータが表示されていないときは

プログレスメータが表示されていないときは以下の手順で中止してください。

### Windows95/98

**1 プリンタの 電源 スイッチをオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの 電源 スイッチをオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

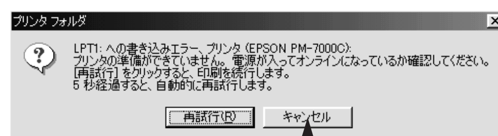
- ロール紙（自動カット）　：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
- ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン=ON」の場合は切り取り線を印刷します。
- 単票紙　：排紙されます。


ポイント

**プリンタの 電源 スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。**

**2** **キャンセル ボタンをクリックします。**

以下の画面が表示されるまでに少し時間がかかります。




クリックします



ポイント

**キャンセル ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、削除 ボタンをクリックしてください。**




①クリックして　②クリックします

## WindowsNT4.0

**1** **プリンタの 電源 スイッチをオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの 電源 スイッチをオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

- ロール紙（自動カット）　：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
- ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン=ON」の場合は切り取り線を印刷します。
- 単票紙　：排紙されます。



ポイント

**プリンタの 電源 スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。**

Win

2 ［プリンタ］フォルダを開き、［PM-7000C］アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

［プリンタ］フォルダは、画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックして開きます。

3 ［プリンタ］メニュー内の［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。



クリックします


ポイント

プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタの 電源 スイッチをオフにするだけで印刷は正常に中止されます。



# プリンタドライバの設定項目



プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分かれています。ここではそれらのメニューの関係と項目の概要を説明しています。



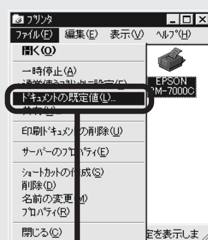
ポイント

**［プリンタ］フォルダ * の［ファイル］メニューからもプリンタドライバ設定画面を開くことができます。ここでの設定は、アプリケーションソフトなどでプリンタドライバを設定する際の初期値（デフォルト値）となります。最もよく使う設定をしておくと、印刷の際に毎回設定を変更する必要がなくなり便利です。**



**クリックします**

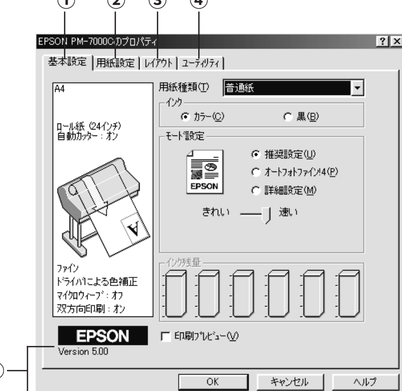
**Windows95/98**



**クリックします**

**Windows NT4.0**

**＊「プリンタ」フォルダは、スタートボタンをクリックして［設定］-［プリンタ］をクリックすると開きます。**




① ［基本設定］ ―― 48 ページ
② ［用紙設定］ ―― 57 ページ
③ ［レイアウト］ ―― 59 ページ
④ ［ユーティリティ］ ―― 60 ページ

⑤ バージョン情報
プリンタドライバのバージョン情報を表示します。

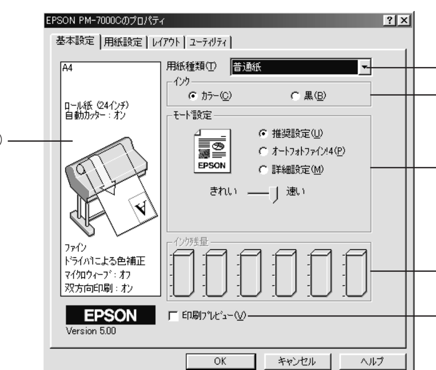
OK
設定の内容を保存して、設定を終了します。

キャンセル
設定の変更内容を保存せずに、設定を終了します。

ヘルプ
EPSON PM シリーズヘルプを開きます。

Win

## 基本設定




### ①用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

### ②インク

インクの種類を、「カラー」と「黒」から選択します。「黒」を選択するとモノクロ印刷になります。

### ③モード設定

印刷モードを選択します。選択するモードによって画面が変わります。モードによって設定できる項目については次ページを参照してください。

- 推奨設定
  用紙種類、インク、用紙サイズを設定すると、自動的に最適な設定で印刷します。
- オートフォトファイン!4
  エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
  「インク」が「カラー」の場合のみ選択できます。
- 詳細設定
  印刷に関する項目を手動で設定できます。

### ④インク残量

各色のインク残量を表示します。

### ⑤印刷プレビュー

クリックしてチェックを付けると、印刷実行時に印刷プレビュー画面が表示され、印刷が行われる前に印刷内容を確認することができます。

☞「印刷プレビュー画面」51 ページ

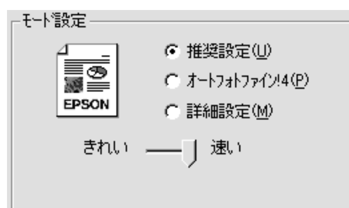
### ⑥設定内容表示部

画面左側のこの部分に、現在設定されている内容が表示されます。

## 「モード設定」での設定項目

基本設定画面の「モード設定」での設定項目は次のようになります。

- 「推奨設定」選択時




きれい / 速いのどちらかを選択します。
用紙種類によっては、きれい / 速いを選択できないものもあります。
きれい ： 印刷品質を重視した設定で印刷します。
速い ： 印刷速度を重視した設定で印刷します。

- 「オートフォトファイン!4」選択時
  プリセットメニューのリストボックスと、デジタルカメラのチェックボックスが表示されます。




リストボックスからは次の設定を選択できます。

| | | |
|---|---|---|
| 標準 | ： | 標準的な色調に補正して印刷します。 |
| 人物 | ： | 人物の写真に対する最適な補正をして印刷します。 |
| 風景 | ： | 風景の写真に対する最適な補正をして印刷します。 |
| ソフトフォーカス | ： | ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。 |
| セピア | ： | セピア調の色調に調整して印刷します。 |

「デジタルカメラ」： 印刷データがデジタルカメラで撮影した画像の場合、本項目をクリックしてチェックを付けると、デジタルカメラの画像データに最適な補正をして印刷します。




- **オートフォトファイン!4は1677万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して、最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

- 「詳細設定」選択時

  プリセットメニューのリストボックスと、設定変更 ボタンが表示されます。




リストボックスからは次の設定を選択できます。

ワープロ / グラフ：ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択します。

ICM：Windows の ICM（Image Color Maching）を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

sRGB：sRGB に対応した機器とカラーマッチングをして印刷します。ICM 同様、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

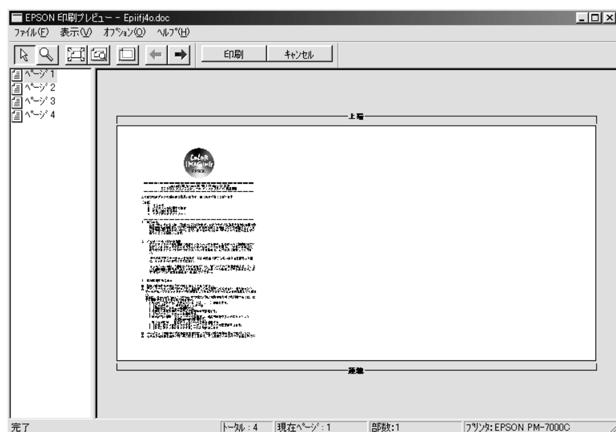
設定変更 ボタン

「詳細設定」を選択してクリックすると、［手動設定］ダイアログが開きます。詳細な設定は、この画面で行います。

☞「手動設定」52 ページ

## 印刷プレビュー画面

「基本設定」画面の「印刷プレビュー」をクリックして、チェックボックスにチェックを付けている場合、アプリケーションソフト等で印刷実行の指示を出すと、プリンタが印刷を行う前に次の印刷プレビュー画面が表示され、印刷内容の確認ができます。




**画面左上の ボタンは、本機では使用できません。**

印刷 ：印刷プレビュー画面を終了し、印刷を実行します。
キャンセル ：印刷を行わずに、印刷プレビュー画面を終了します。

- 「ファイル」メニュー
  印刷 ：印刷プレビュー画面を終了し、印刷を実行します。
  ツールバーの 印刷 ボタンと同じ機能です。
  キャンセル ：印刷を行わずに、印刷プレビュー画面を終了します。
  ツールバーの キャンセル ボタンと同じ機能です。

- 「表示」メニュー
  ツールバー表示 ：「標準ツール」のチェックを外すと、印刷 ボタン、キャンセル ボタン以外のボタンが表示されなくなります。
  「印刷ツール」のチェックを外すと、印刷 ボタン、キャンセル ボタンが表示されなくなります。
  印刷領域 ：プレビュー画面上に、印刷可能領域を示す枠を表示します。
  この枠の外側にある印刷内容は印刷されません。
  ツールバーの ボタンと同じ機能です。

ズーム　　　：プレビュー表示の拡大 / 縮小を行います。

画面合わせ：プレビュー画面のウィンドウに合わせて、プレビューを拡大 / 縮小します。
ツールバーのボタンと同じ機能です。

最大：プレビューを最大の拡大率で表示します。
ツールバーのボタンと同じ機能です。

拡大：プレビューを 2 倍に拡大して表示します。
ツールバーのを選択してクリックする操作と同じ機能です。

縮小：プレビューを 1/2 に縮小して表示します。

次のページ　：現在表示されているページの、次のページを表示します。

前のページ　：現在表示されているページの、前のページを表示します。

ジャンプ　　：クリックすると、次のダイアログボックスが表示されます。
「ページ番号」に表示したいページ番号を入力し、ジャンプ ボタンをクリックすると、そのページが表示されます。

- 「オプション」メニュー

ページを印刷しない：プレビュー画面左側のページ番号をクリックして選択し、本項目をクリックすると、そのページ番号に×が付きます。印刷を実行すると、そのページは印刷されなくなります。

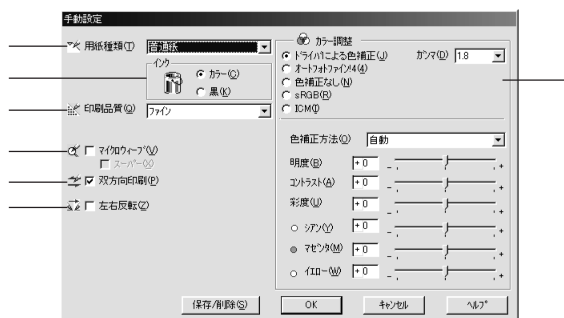
ページを印刷する　：「ページを印刷しない」で×を付けたページをクリックし、続けて本項目をクリックすると、そのページも印刷されるようになります。

- 「ヘルプ」メニュー

ヘルプ　　　：プレビュー画面のヘルプを表示します。

## 手動設定

**「用紙種類」「印刷品質」など設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。**




### ①用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

### ②インク

インクの種類を選択します。印刷の目的に合わせて、「カラー」か「黒」のどちらかをクリックします。

### ③印刷品質

印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。
用紙種類で選択している用紙によって、リストボックスに表示される項目が異なります。

「ファイン」　　　：360dpi の解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。
「スーパーファイン」：720dpi の解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。
「フォト」　　　　：スーパーファイン専用紙などで 1440dpi の解像度で印刷します。

### ④マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくする機能です。

「スーパー」：用紙種類で「普通紙」を選択した場合に、よりきれいに印刷したいときにこのチェックボックスをチェックします。

### ⑤双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、高速に印刷できます。より高品質に印刷したい場合は、このチェックボックスのチェックを外して（単方向印刷）ください。ただし、用紙によっては双方向印刷できないものがあります。

### ⑥左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

### ⑦カラー調整

カラー調整の方法を選択します。
「ドライバによる色補正」、「オートフォトファイン!4」を選択した場合、画面の下部で、細かい設定を行います。

「ドライバによる色補正」　：本項目を選択すると、画面下部にリストボックスとスライドバーが表示され、色補正に関する設定が行えます。
詳しくは、次項「「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択した場合」を参照してください。
「オートフォトファイン!4」：エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
本項目を選択すると、画面下部にオートフォトファイン!4 の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。
詳しくは、次項「「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択した場合」を参照してください。
「色補正なし」　　　　　：ドライバでは色補正を行いません。ICM 用プロファイル[*1] を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。
「sRGB」　　　　　　　　：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷します。ICM 同様、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。
「ICM」　　　　　　　　 ：Windows の ICM（Image Color Maching）を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。

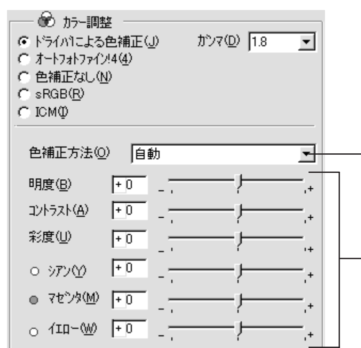
*1 プロファイル：色補正データ。

「ガンマ」：「ドライバによる色補正」を選択している場合に表示されます。
「ガンマ」は、画像の中間調部分の階調についての入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。
「ガンマ」値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整することができます。

- 1.5 ：従来のエプソン製カラーインクジェットプリンタと同様の色合いで印刷されます。
- 1.8 ：本製品での印刷に合った調整が行われます。
- 2.2 ：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合に選択してください。
「カラー調整」で「sRGB」を選択した場合と同様の処理を行います。

## 「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択した場合

「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。




### ①色補正方法

「自動」：文書内のオブジェクト[*1]に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。
「自然な色あい」：自然な発色状態になるように色処理をします。
「あざやかな色あい」：彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。

### ②各スライドバーについて

「明度」：画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、－25～25%の間で、マイナス（－）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
「コントラスト」：画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、－25～25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

*1 オブジェクト：色補正を行う際に対象となるもの。

「彩度」　　　　：画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整できます。標準を 0 として、－ 25 ～ 25% の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

「シアン / マゼンタ / イエロー」：
それぞれの強さだけをバーで調整できます。標準を 0 として、－ 25 ～ 25% の間で調整します。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

| | <−> ← 0 → <+> | |
|---|---|---|
| シアン | 赤みを強くします。 | 青緑（シアン）を強くします。 |
| マゼンタ | 緑色を強くします。 | 赤紫（マゼンタ）を強くします。 |
| イエロー | 青色を強くします。 | 黄色（イエロー）を強くします。 |

## 「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択した場合

「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。




### ①色調

「標準」　　　　：標準的な色調に補正して印刷します。
「硬調」　　　　：メリハリのある色調に補正して印刷します。
「鮮やか」　　　：彩度を上げ、あざやかな色調に補正して印刷します。
「セピア」　　　：印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
「モノクロ」　　：印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。
「色調補正なし」：色調の補正を行いません。

### ②効果

「シャープネス」　：画像の輪郭を強調して印刷します。
「ソフトフォーカス」：ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
「キャンバス」　　：キャンバス地（布地）に描いたような効果を加えて印刷します。
「和紙」　　　　　：和紙に描いたような効果を加えて印刷します。
「なし」　　　　　：効果を加えずに印刷します。

### ③デジタルカメラ用補正

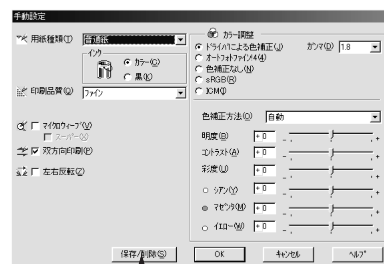
印刷データがデジタルカメラで撮影した画像の場合、本項目をクリックしてチェックを付けると、デジタルカメラの画像データに最適な補正をして印刷します。

## ユーザー設定の登録方法

Win

ここでは、手動設定ダイアログでの設定を登録する方法、また、以前に登録した設定を削除する方法を説明します。

**1** **手動設定ダイアログで各項目を設定し、[保存/削除] ボタンをクリックします。**



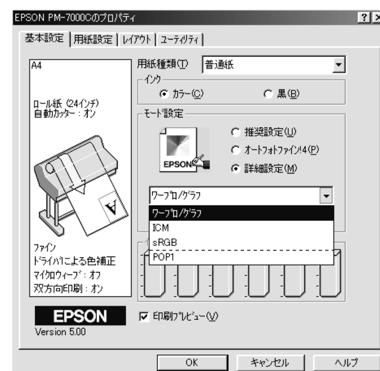
クリックします

**2** **「設定名」に任意の名称を入力し、[保存] ボタンをクリックします。**



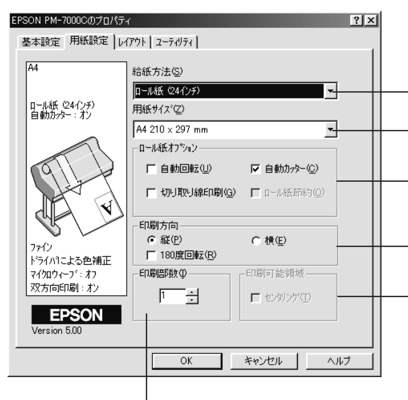
クリックします

これで基本設定ダイアログのリストボックスに設定が加えられました。




> **設定を削除する場合は、「設定リスト」から削除するリストをクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。**

## 用紙設定




### ①給紙方法

印刷する用紙の種類をリストボックスの中から選択します。

「ロール紙 （24 インチ）」：610mm（24 インチ）幅のロール紙に印刷するときに選択します。
「ロール紙（A3 ノビ幅）」：329mm（A3 ノビ）幅のロール紙に印刷するときに選択します。
「ロール紙（A4 幅）」：210mm（A4）幅のロール紙に印刷するときに選択します。
「ロール紙 長尺モード」：用紙の上下余白（マージン）を0mmにして長尺紙として印刷するときに選択します。
「単票紙」：単票紙に印刷するときに選択します。

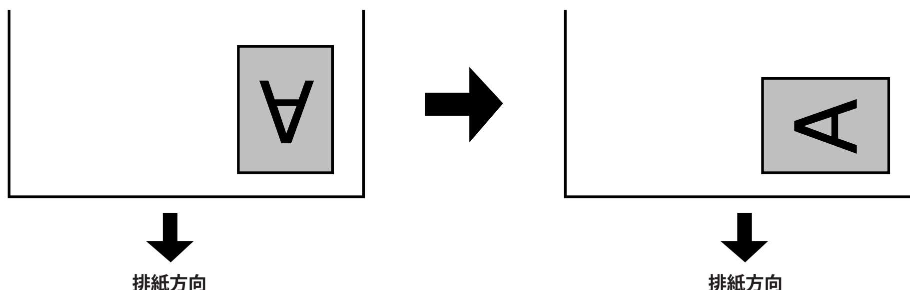
### ②用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをリストボックスの中から選択します。

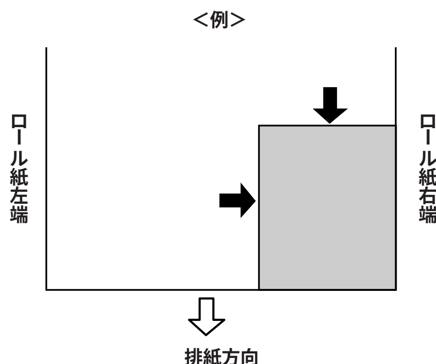
### ③ロール紙オプション

ロール紙を選択すると、ロール紙に印刷する際の条件を設定できます。

「自動回転」：縦長の印刷データが、ロール紙の紙幅に納まる場合に90度回転させてロール紙に横長にレイアウトして出力します（①で「ロール紙長尺モード」を選択した場合は設定できません）。ロール紙を有効に使いたいときにチェックしてください。



「自動カッター」　：印刷終了後にロール紙を自動的にカットします。
「切り取り線印刷」：用紙の右側と下側に切り取り線（実線）を印刷します。




「用紙節約」　　　：「給紙方法」で「ロール紙長尺モード」を選択した場合に選択可能になります。印刷データの最後を印刷すると、その位置から数行分、用紙を送り出し、動作を停止します。

### ④印刷方向

印刷データを［縦］/［横］どちらで印刷するか選択します。［横］を選択すると印刷データを 90 度回転して印刷します。
「180 度回転印刷」：印刷データを 180 度回転して印刷します。

### ⑤印刷部数

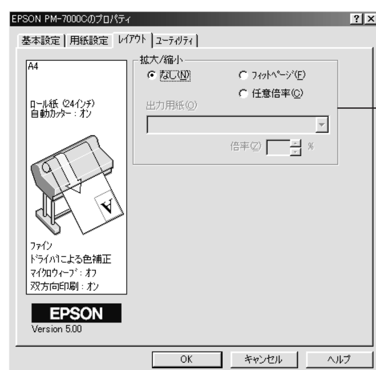
印刷の部数（コピー数）を入力します。最大 9999 枚まで印刷できます。

### ⑥印刷可能領域

印刷する領域（位置）を選択します。（①で「単票紙」選択時に設定可能）
「センタリング」　：ページの中央に印刷します。チェックを外すと右寄せで印刷します。

Win

## レイアウト




### ①拡大 / 縮小

拡大 / 縮小印刷を設定します。（「用紙設定」で「ロール紙長尺モード」選択時は設定不可）

「なし」　：拡大 / 縮小して印刷しません。等倍（100%）で印刷します。

「フィットページ」：プリンタにセットした用紙を下の「出力用紙」で設定することで、自動的に倍率を設定し印刷します。

「任意倍率」　：下の「倍率」ボックスで 10%～650% の倍率を指定して印刷します。




**拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データに比べ変わることがあります。**

## ユーティリティ




### ①EPSON プリンタウィンドウ!3

プリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!3」が起動します。
EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしていない場合は、機能しません。

### ②ノズルチェック

ヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

### ③ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間があくようになったらプリンタヘッドをクリーニングします。

### ④ギャップ調整

双方向印刷時に縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。

### ⑤プリンタ情報

色の再現性を向上させるためにプリンタ ID 情報を取得する場合にクリックします。

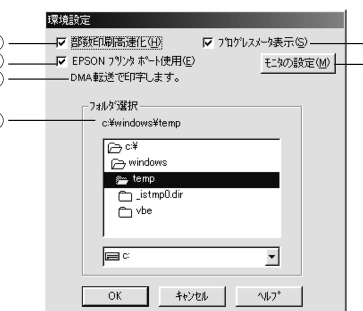
### ⑥環境設定

印刷速度やプログレスメータ表示、EPSON プリンタポートに関する設定をします。
このボタンは[プリンタ]フォルダからプリンタドライバ設定画面を開いた場合に有効になります。
☞「環境設定」次ページ




**ユーティリティの詳細は「ユーティリティの使い方」(68 ページ)をご覧ください。**

## 環境設定



Windows95/98



WindowsNT4.0




**環境設定ダイアログを開く場合は、スタートボタン-［設定］-［プリンタ］をクリックして［プリンタ］フォルダを開いてから PM-7000C を選択し、［ファイル］メニューの［プロパティ］（Windows95/98）または［ドキュメントの既定値］（WindowsNT4.0）をクリックして設定画面を開いてください。**

### ① 部数印刷高速化

1部目の印刷処理データをハードディスクに保存し、2部目以降は、そのデータを使用することで印刷速度を高速化します。オフにするとハードディスクの使用量が減ります。通常はチェックして使用してください。

### ② プログレスメータ表示

印刷実行時に印刷の進行状況を表示します。
EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされていない場合、機能しません。

### ③ EPSON プリンタポート使用（DOS/V 機、Windows95/98 のみ）

EPSON プリンタポートドライバを使用して、印刷を高速化します。通常はチェックして使用してください。

### ④DMA 転送（DOS/V 機、Windows95/98 のみ）

DMA 転送の状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。
☞「印刷を高速化するには」75 ページ

### ⑤ フォルダ選択

スプールファイルや部数印刷高速化機能を使用する際に、一時的にデータを保存するフォルダを選択できます。通常は、設定の必要はありません。
Windows95/98 をご利用で、ハードディスクのドライブが 1 台のみの場合は表示されません。

### ⑥ モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ!3 のモニタ機能を設定します。詳細は以下のページを参照してください。
☞「モニタの設定」66 ページ

### ⑦ 常に RAW データをスプールする

チェックすると、アプリケーションによっては高速に印刷できる場合があります。

# EPSON プリンタウィンドウ!3



## Win EPSON プリンタウィンドウ!3 とは

EPSON プリンタウィンドウ!3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。プリンタの詳しい状態を知るには、［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればエラーメッセージを表示して対処方法を知ることができます。また、プリンタドライバの設定画面や Windows のタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。

**EPSONプリンタウィンドウ!3-［プリンタ詳細］ウィンドウ**
**プリンタの状態やインクなどの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。**
**エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。**

**プリンタドライバの設定画面から EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。**

**タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON プリンタウィンドウ!3 を呼び出すことができます。**

**タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。**

**［モニタの設定］ダイアログ**
**どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3 を設定することができます。**

**環境設定からモニタの設定画面を開くことができます。**

## プリンタの状態を確かめるには



EPSON プリンタウィンドウ!3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

☞「［プリンタ詳細］ウィンドウ」次ページ

**［方法 1］**

プリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。




**［方法 2］**

モニタの設定で呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ!3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてから［EPSON PM-7000C］をクリックします。

☞「モニタの設定」66 ページ



Win

## ［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ!3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。




**①プリンタ**

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

**②メッセージ**

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。

☞「対処が必要な場合は」次ページ

**③ 閉じる**

ウィンドウを閉じるときに 閉じる ボタンをクリックします。

**④インク残量**

インクカートリッジのインクがどれくらい残っているかの目安を表示します。

## 対処が必要な場合は



セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウにエラーメッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。




閉じる ボタンをクリックすると、ウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

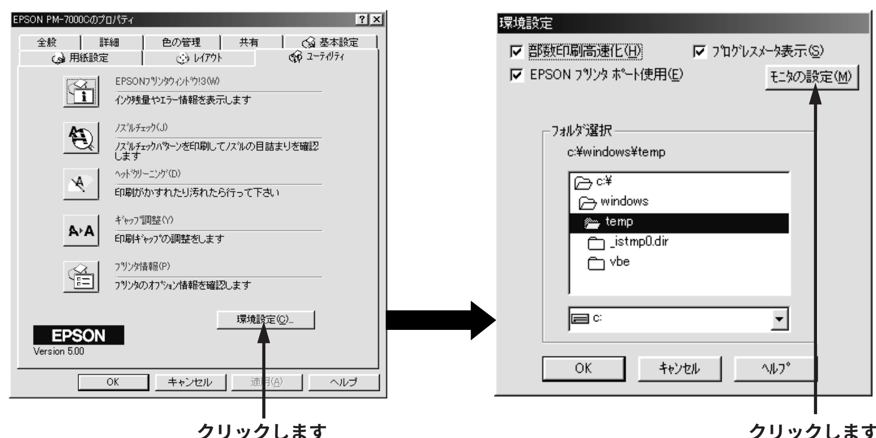
## モニタの設定

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。

［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2通りあります。

**［方法1］**

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定画面を開き、［ユーティリティ］の 環境設定 ボタンをクリックします。続いて モニタの設定 ボタンをクリックします。

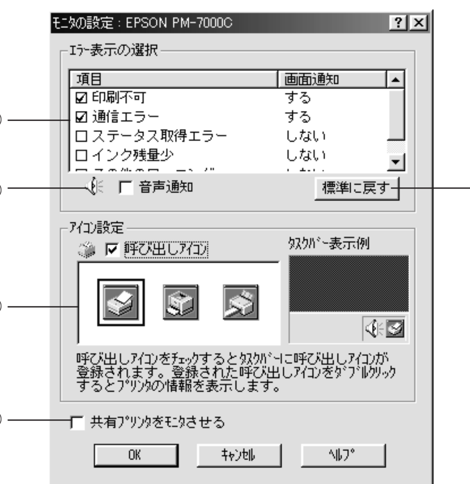



**［方法2］**

上記［方法1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、WindowsのタスクバーにあるEPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。



## ［モニタの設定］ダイアログ




### ①エラー表示の選択

プリンタがどのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。画面通知が必要な項目は、クリックしてチェックマークを付けます。

### ②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。




**お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。**

### ③ 標準に戻す

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すには、標準に戻す ボタンをクリックします。

### ④アイコン設定

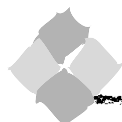
［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

タスクバーに設定したアイコンをマウスの右ボタンでクリックすると、メニューが表示されて［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。

### ⑤共有プリンタをモニタさせる

クリックしてチェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

☞「ネットワーク接続」137 ページ



# ユーティリティの使い方

Win

Windows プリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンスできる「ノズルチェック」、「ヘッドクリーニング」、「ギャップ調整」、「プリンタ情報」の取得などの機能を実行できます。

## ノズルチェックパターン印刷

ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。

**ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。**
**☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ**

1. **プリンタに用紙をセットし、用紙選択 スイッチを押して用紙を選択します。**

2. **プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。（☞60 ページ）**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。

3. **ノズルチェック ボタンをクリックします。**

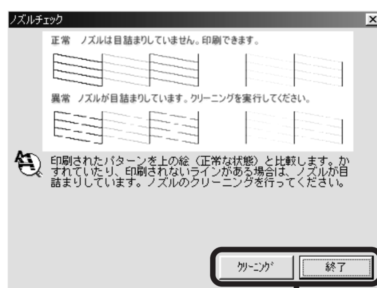



4. **印刷 ボタンをクリックします。**
ノズルチェックパターンが印刷されます。



**5** **印刷されたノズルチェックパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は 終了 ボタンを、問題があった場合は クリーニング ボタンをクリックします。**

> **ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。**




どちらかをクリックします

## ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。



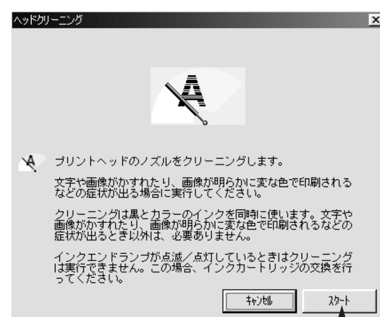

- **ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字や画像がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。**
- **厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを下げると自動的にクリーニングを開始します。**
- **ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。**
- **ヘッドクリーニングは、インクエンドランプ、点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。**
  **☞「インクカートリッジの交換」27 ページ**
- **ヘッドクリーニングは、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。**
  **☞「ヘッドクリーニング」133 ページ**

**1** **プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。（☞60 ページ）**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。

**2** **[ヘッドクリーニング] ボタンをクリックします。**




**3** **[スタート] ボタンをクリックします。**
プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

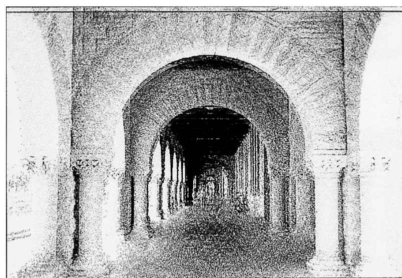



**4** **ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**
ノズルチェックパターン印刷は、68 ページの手順で行ってください。

## ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

**印刷結果がピントがぼけたようになる**




ポイント

- **ギャップ調整は必ずエプソン純正のロール紙をセットして作業を行ってください。**
- **全ての調整パターン印刷には約15分かかります。ロール紙を約1.5m使用します。**
- **ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。**
  **「ギャップ調整」134ページ**

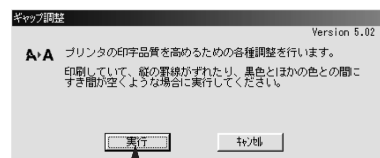
**1** **プリンタに用紙（エプソン純正ロール紙）をセットし、用紙選択 スイッチを押して「ロール紙自動カット」を選択します。**

**2** **プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。（60ページ）**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。

**3** **ギャップ調整 ボタンをクリックします。**



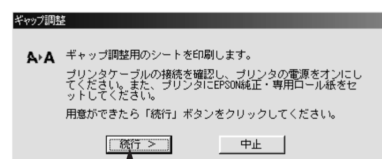

**4** **実行 ボタンをクリックします。**



Win

## 5 続行＞ボタンをクリックします。

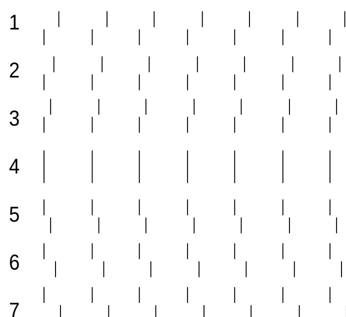
プリンタは、現在値確認シートを印刷します。
印刷されたシートは数枚にカットされます。



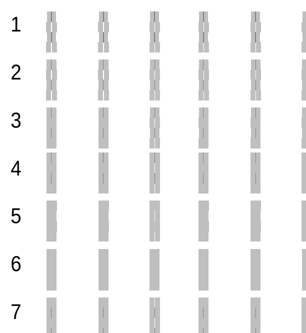

クリックします

## 6 印刷されたシートの中から、＃1～＃12の各パターンごとにズレの少ない直線に見える番号あるいは中央の線がめだたない長方形の番号（1～7）を探します。

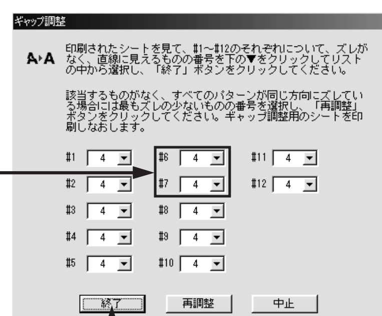
■ #6、#8 以外の印刷例




■ #6、#8 の印刷例




## 7 リストの中から最もズレの少ない番号を選択し終了ボタンをクリックします。




①最もズレの少ない番号をクリックして

②クリックします


ポイント

全ての直線がズレていたり、全ての長方形に中央の線がめだつような場合は、最もズレの少ない番号を選択して再調整ボタンをクリックして6へ戻ります。

Win

## プリンタ情報

色の再現性を向上させるためにプリンタID情報を取得します。プリンタ情報はEPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしている場合、自動的に取得します。手動の場合も、一度設定すれば設定し直す必要はありません。
EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていない場合や双方向通信ができない状況下の場合は、以下の手順で情報を取得してください。

**1** **プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。

**2** **プリンタ情報 ボタンをクリックします。**




**3** **現在の状態を確認します。**
状態①：「情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。」
☞**4**に進みます。
状態②：「オプション情報は既に設定されています。入力の必要はありません。」
☞ OK ボタンをクリックして設定を終了します。



**4** **プリンタに用紙をセットして 情報印刷実行 ボタンをクリックします。**

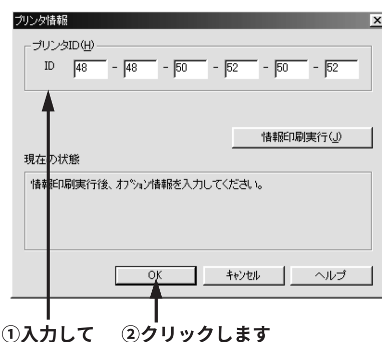
プリンタ ID が印刷されます。

**印刷例**

```
Printer ID : 48-48-50-52-50-52
```

**5** **印刷されたプリンタIDを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。**

これで、プリンタ ID 情報が取得できました。





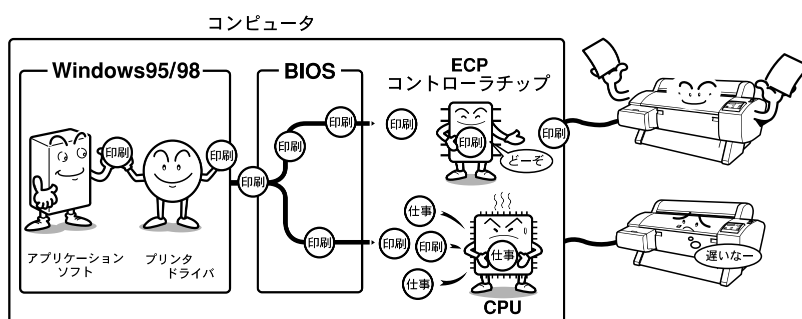
# 印刷を高速化するには



本機をパラレルインターフェイスケーブルで接続している場合は、データの転送方法に「DMA転送」を使用することで、印刷を高速化することができます。

## DMA 転送とは

通常、印刷データは、コンピュータの頭脳であるCPU（Central Processing Unit）を通してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時に幾つもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり効率的にプリンタへデータが送られません。
コンピュータにECP[*1]コントローラチップを搭載した機種の場合は、印刷データの流れの設定を変更することで印刷データをCPUを介することなくプリンタへ直接送ることができます。これにより、処理工程が少なくなり、効率的にプリンタへ印刷データが送られるため、結果として印刷速度が向上することになります。
このような、データ転送の形式をDMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。




## DMA 転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に以下の項目の確認、設定が必要です。

① **ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください｡

② **ご利用のコンピュータでDMA転送が可能ですか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください｡

③ **BIOS[*2]セットアップでパラレルポートの設定が「ECP」または「ENHANCED」になっていますか？**
ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただきBIOSの設定をしてください｡BIOS設定は､一度PM-7000Cプリンタドライバをアンインストールしてから行ってください｡設定後再度プリンタドライバをインストールしてください｡

④ **パラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？**

*1 ECP（Extended Capability Port）　：パラレルポートの拡張仕様の一つ。
*2 BIOS（Basic Input/Output System）：パソコンを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

## DMA 転送の設定（Windows95/98）

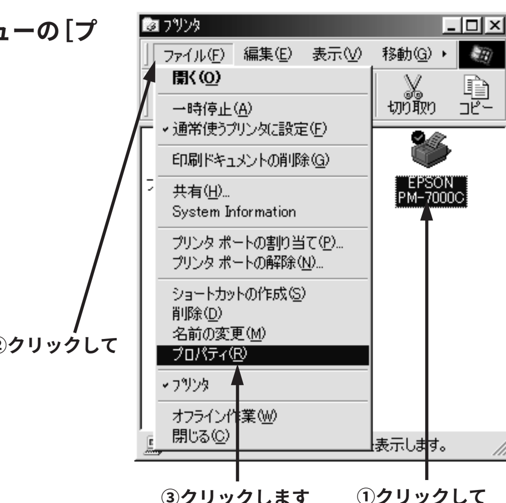
Win



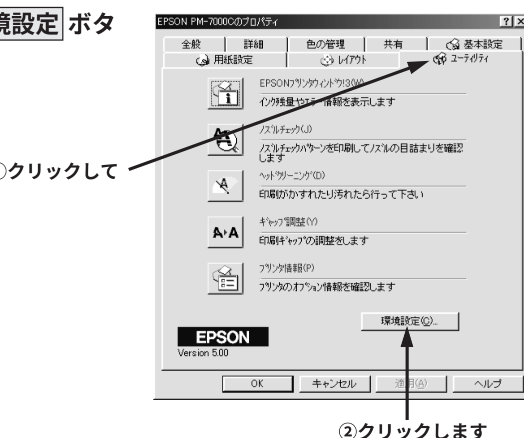

- お使いのコンピュータに ECP コントローラチップが搭載されているかどうか、また DMA 転送が可能かどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- 画面は、Windows98 のものを使用しています。

**1** 画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

**2** PM-7000Cをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ］をクリックします。

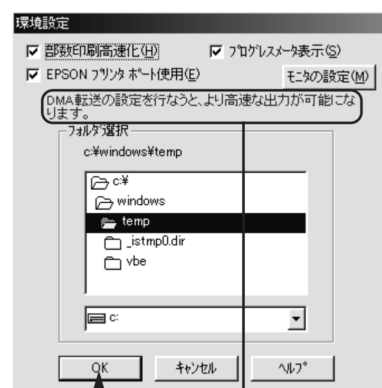



**3** 「ユーティリティ」タブをクリックし、 環境設定 ボタンをクリックします。



**4** 「DMA転送」に関するメッセージ文を確認し、OKボタンをクリックします。

| メッセージ | 内容 |
|---|---|
| 「DMA 転送で印字します」 | すでに DMA 転送が設定されています。OKボタンをクリックして設定を終了してください。 |
| 「DMA 転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」 | 次の5に進みます。 |
| 「何も表示されない場合」 | DMA 転送できません。 |





ポイント

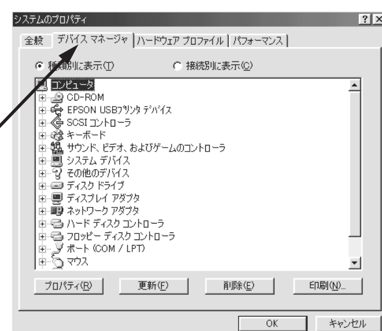
- 上記ステップで何も表示されない場合、コンピュータのBIOS設定でパラレルポートを「ECP」または「ENHANCED」に設定すると、「DMA転送」による印字が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。
- BIOSのパラレルポート設定を行う場合は、PM-7000Cのプリンタドライバを削除してから設定し、再度プリンタドライバをインストールしてください。

**5** 画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

**6** ［システム］アイコンをダブルクリックます。



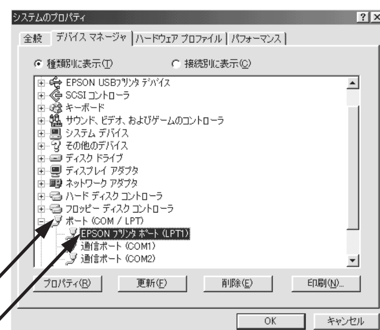

**7** 「デバイスマネージャ」タブをクリックします。



Win

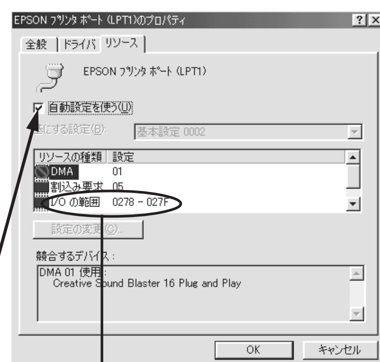
**8** **［ポート（COM&LPT)］アイコンをダブルクリックし、PM-7000C が接続されているポートをダブルクリックします。**

プリンタの接続先を変更していない場合は「LPT1」を選択します。

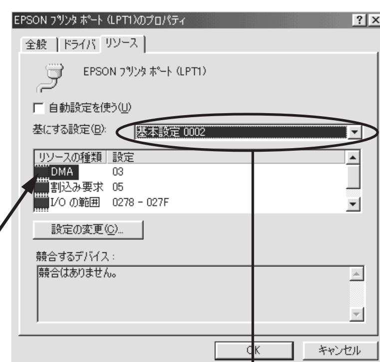



**9** **「リソース」のタブをクリックし、［自動設定を使う］のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。**

自動設定時に設定されている I/O ポートアドレスが、次のステップで必要になります。メモ用紙などに控えておいてください。




**10** **「基にする設定」または［設定の登録名］のリストボックスの中から、自動設定時に設定されていた I/O ポートアドレスが変更されずに「DMA」「IRQ」(割込み要求）の設定が表示される基本設定を探します。**




**11** **OK ボタンをクリックします。**

これで、データの転送方法が「DMA 転送」に変更されました。




- **BIOSの設定を変更した場合は、プリンタドライバを削除した後、再度インストールしてください。**
- **一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータのメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせください。**

## DMA 転送の設定（WindowsNT4.0）



WindowsNT4.0をご利用の場合は、BIOSのパラレルポートの設定を「ECP」モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールすることによりDMA転送をご利用いただくことができます。


ポイント

- **BIOSの設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。**
- **お使いのコンピュータにECPコントローラチップが搭載されているかどうか、また、DMA転送が可能かどうかはご利用のコンピュータメーカーにお問い合わせください。**

### DMA 転送を使用しない場合の設定方法

本機のプリンタドライバをインストールすると自動的にDMA転送が設定されます。DMA転送を使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

**1 スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ [プリンタ] をクリックします。**

**2 PM-7000C アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**




**3 「ポート」のタブをクリックし、ポートの構成 ボタンをクリックします。**



Win

4 **「LPT1」のタブをクリックします。**

「DMA を使用する」のチェックボックスをクリックして外すと、DMA 転送を行いません。

①クリックして




②クリックします


ポイント

**拡張スロットに LPT が装着されている場合のみ、LPT2,LPT3 が表示されます。**
**LPT2,LPT3 の構成情報には、拡張ボードで設定されている I/O アドレスが表示されます。**
**IRQ,DMA は、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。**
**設定方法は、「リソースの設定」の「IRQ」「DMA」をダブルクリックするか、「IRQ」「DMA」をクリックして、設定の変更 ボタンをクリックして設定してください。**



# プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポート*1 を変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。





ポイント

- **プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能設定を確認してください。**
- **ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。**

**1** **画面左下の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**

**2** **[EPSON PM-7000C] アイコンをクリックして選択し、[ファイル] メニュー内の [プロパティ] をクリックします。**

**3** **「詳細」タブをクリックし、設定を変更して OK ボタンをクリックします。**
これで接続先の設定は終了です。




### ① 印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続した場合は、LPT1 のままでお使いください。

PRN　：EPSON PC シリーズ /NEC PC-9800 シリーズ標準の 14 ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。この PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。

LPT　：プリンタポートです。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。

EPUSBx　：USBポートです。Windows98をご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。EPSONプリンタ用のUSBデバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後の x には数字が表示されます）。

FILE　：印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。



ポイント

**USBケーブルをパラレルケーブルに変換した場合は、印刷先のポートを [EPUSBx] から [LPT1] に変更してください。**

*1 ポート：プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット。

**②ポートの追加**

新しいポートやネットワークパスを指定するときにクリックします。

**③ポートの削除**

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

**④印刷に使用するドライバ**

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種が選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

**⑤ドライバの追加**

プリンタドライバを、追加するときにクリックします。

**⑥プリンタポートの割り当て**

ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

**⑦プリンタポートの解除**

ネットワークドライブに割り当てたポートを削除するときにクリックします。

**⑧タイムアウト設定**

タイムアウトの［未選択時］、［送信の再試行時］の時間を設定します。

未選択時　　　：プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタが印刷できる状態にならないと、エラーが表示されます。

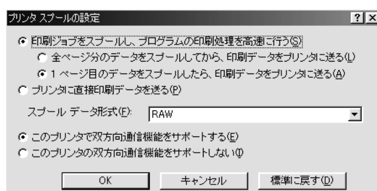
送信の再試行時：プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。

- **ポートによってはこのタイムアウト時間は変更できません。**
- **通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合やネットワークなど複数のコンピュータで共有している場合、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に［送信の再試行時］を長く設定してください。**

### ⑨ スプール*1 の設定

Win

印刷データのスプール方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。




**印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：**
印刷データのスプール方法には、2つの方法がありますがどちらを選択しても、印刷速度は変わりません。

**プリンタに直接印刷データを送る：**
印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

**スプールデータ形式：**
通常は変更しないでください。

**このプリンタで双方向通信機能をサポートする：**
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように指定します。
本機に添付のEPSONプリンタウィンドウ!3は、双方向通信機能により動作可能なユーティリティのため、使用する際は必ず「サポートする」をクリックしてください。

**このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：**
プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように指定します。




**双方向通信機能については、EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしていないとグレイアウトした状態になり設定できません。**

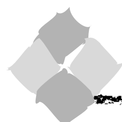
### ⑩ ポートの設定

通常は設定を変更する必要はありません。

**MS-DOSの印刷ジョブをスプール：**
MS-DOS アプリケーションの印刷データを Windows にてスプールします。ただし、本機は MS-DOS には対応していません。

**印刷前にポートの状態をチェック：**
印刷先のポートが印刷可能な状態かどうかを、印刷を行う前にチェックします。

*1 スプール：プリンタ出力などで印刷データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の手法。



# プリンタドライバの削除

Win

ドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

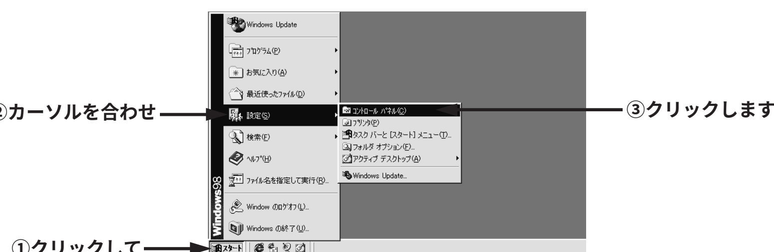
プリンタドライバを削除すると、EPSON プリンタウィンドウ!3 も同時に削除されます。
USB インターフェイスケーブルで接続している場合は、プリンタドライバを削除した後、USB デバイスドライバを削除してください。

**パラレルインターフェイスケーブルで接続している場合は、「プリンタソフトウェア」CD-ROM をコンピュータにセットすると自動的に表示される画面からもアンインストールできます。**

## プリンタドライバの削除

1 **起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。**

2 **画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

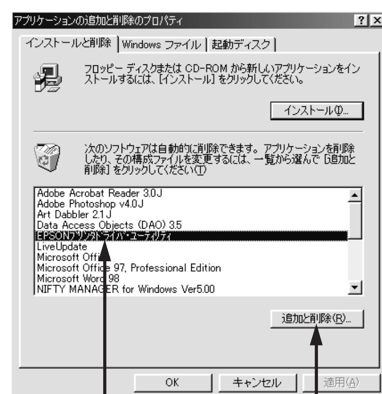



3 **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



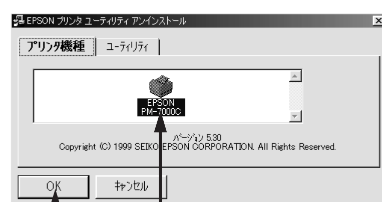
**4** **一覧の中から「EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ」をクリックし、追加と削除 ボタンをクリックします。**

「EPSON プリンタユーティリティアンインストール」ダイアログボックスが表示されます。




①クリックして　②クリックします

**5** **［EPSON PM-7000C］のアイコンをクリックし、OK ボタンをクリックします。**




①クリックして　②クリックします

**6** **はい ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ!3 を削除します。

> **EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされていない場合は表示されません。**




クリックします

**7** **はい ボタンをクリックします。**

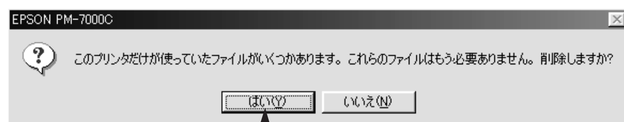
EPSON PM-7000Cプリンタドライバの削除を行います。




クリックします

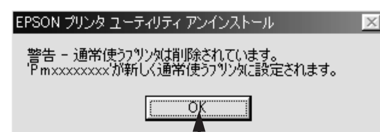
**8** **はい ボタンをクリックします。**

EPSON PM-7000C に関するファイルの削除を行います。

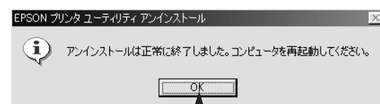



クリックします

9 **右の画面が表示された場合は、OK ボタンをクリックします。**




10 **終了のメッセージが表示されたら OK ボタンをクリックします。**




これでプリンタドライバの削除（アンインストール）は終了です。
本機を USB ケーブルで接続していた場合は、引き続き USB デバイスドライバを削除します。

## USB デバイスドライバの削除

1 **EPSONプリンタドライバの削除と同様に［アプリケーションの追加と削除］ダイアログを開きます。**
プリンタドライバの削除に引き続いて作業する場合はすでに開いています。開いていない場合は、84 ページの 1 ～ 3 の手順で開きます。

2 **一覧の中から「EPSON USBプリンタデバイス」をクリックし、追加と削除 ボタンをクリックします。**


ポイント

**インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［EPUSBUN.exe］ファイルを実行してください。**
1. **コンピュータにプリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。**
2. **［エクスプローラ］等で、CD-ROM に登録されているファイルを表示させます。**
3. **［WIN9x］フォルダをダブルクリックして開きます。**
4. **［epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。**




3 **画面の指示に従って進みます。**

4 **再起動を確認するメッセージが表示されたら、はい ボタンをクリックします。**
EPSON USB デバイスドライバが削除され、コンピュータが再起動します。

これで USB デバイスドライバの削除（アンインストール）は終了です。

第 4 章

# Macintosh からの印刷



ここでは、Macintosh で印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。



# 印刷までの流れ

Mac

## 1 セレクタで PM-7000C を選択します

☞「プリンタドライバのインストール」セットアップガイド 47 ページ

## 2 印刷データを作成します

アプリケーションソフトで用紙を設定し、印刷データを作成します。

☞「用紙設定」89 ページ

## 3 プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

☞「スイッチとランプについて」124 ページ
☞「用紙について」1 ページ

## 4 プリンタドライバで印刷条件を設定します

☞「印刷設定」95 ページ
☞「高度な印刷設定について」101 ページ

## 5 印刷を実行します

☞「バックグラウンドプリントについて」119 ページ
☞「印刷の中止方法」109 ページ



# 印刷の設定と実行

ここでは、「プリンタソフトウェア」CD-ROMに収録されている「はじめにお読みください」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。

## 用紙設定

Mac

実際に印刷する前に、プリンタドライバで印刷方向や拡大/縮小率の設定をします。新規に印刷データを作成する場合は、作成する前に用紙サイズを設定します。

- アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 普通紙・専用紙などの用紙種類は、印刷する前に印刷ダイアログで設定しますので、ここで設定する必要はありません。


ポイント

セレクタで、PM-7000C は選択されていますか？選択されていない場合は、セレクタを開いて PM-7000C を選択してください。
「Macintosh ドライバのインストール」セットアップガイド 47 ページ

**1** プリンタの［電源］スイッチをオンにして、Macintosh を起動します。

**2** 「プリンタソフトウェア」CD-ROM を Macintosh にセットします。

**3** ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックし、右の画面で「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックします。




ダブルクリックします

ウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

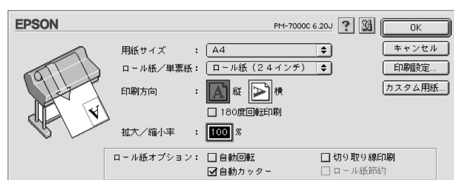
**4** ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］など）を選択します。




クリックします

**5 各項目を設定します。**

用紙サイズが「A4」、印刷方向が「縦」に設定されていることを確認します。各項目については、次ページを参照するか、? ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。





ポイント

**プリンタにセットできる最小用紙サイズはA4ですが、印刷領域サイズとしてA4未満の用紙サイズ（例えばB5）を設定することもできます。**

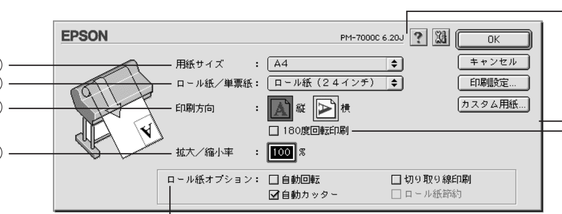
**6 OK ボタンをクリックして、終了します。**

次に、用紙種類などの設定をして印刷を実行します。以下のページをご覧ください。

☞「印刷設定」95ページ



# 用紙設定ダイアログ




Mac

### ①用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをポップアップメニュー*1 の中から選択します。
メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、⑦の中の カスタム用紙... ボタンをクリックして用紙サイズを登録してください。

### ②ロール紙 / 単票紙

印刷する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

| | |
|---|---|
| 「ロール紙（24 インチ）」 | ：610mm（24 インチ）幅のロール紙に印刷するときに選択します。 |
| 「ロール紙（A3 ノビ幅）」 | ：329mm（A3 ノビ）幅のロール紙に印刷するときに選択します。 |
| 「ロール紙（A4 幅）」 | ：210mm（A4）幅のロール紙に印刷するときに選択します。 |
| 「ロール紙 長尺モード」 | ：用紙の上下余白（マージン）を 0mm にして長尺紙として印刷するときに選択します。 |
| 「単票紙」 | ：単票紙に印刷するときに選択します。 |

### ③印刷方向

印刷データを［縦］/［横］どちらで印刷するか選択します。横 ボタンをクリックすると印刷データを 90 度回転させて印刷します。印刷イメージのアイコンをクリックして選択します。

### ④180 度回転印刷

印刷データを 180 度回転して印刷します。

### ⑤拡大 / 縮小率

印刷するときの拡大 / 縮小率を 25 ～ 400% まで 1% 単位で設定できます。


ポイント

- **拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データに比べ変わることがあります。**
- **特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大/縮小の設定範囲が変わることがあります。**

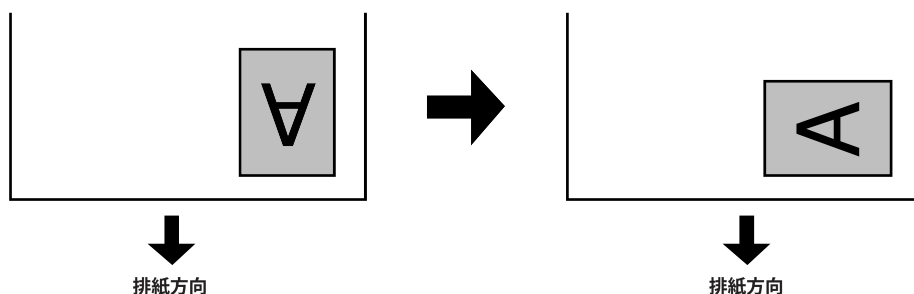
*1 ポップアップメニュー：▼マークのある枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

Mac

**⑥ロール紙オプション**

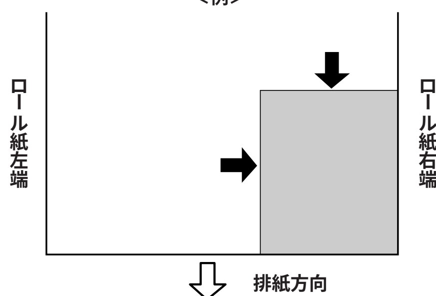
ロール紙を選択すると、ロール紙に印刷する際の条件が設定できます。

「自動回転」　：縦長の印刷データが、ロール紙の紙幅に納まる場合に90度回転させてロール紙に横長にレイアウトして出力します（②で「ロール紙長尺モード」を選択した場合は設定できません）。ロール紙を有効に使いたいときにチェックしてください。




「自動カッター」　：印刷終了時にロール紙を自動的にカットします。

「切り取り線印刷」：用紙の右側と下側に切り取り線（実線）を印刷します。




「ロール紙節約」　：「ロール紙長尺モード」を選択した場合に選択可能になります。印刷データの最後を印刷すると、その位置から数行分、用紙を送り出し、動作を停止します。

**⑦各種ボタン**

OK　：変更した設定を有効にして設定を終了するボタンです。

キャンセル　：変更した設定を無効にして設定を終了するボタンです。

印刷設定 ...　：印刷オプションが設定できます。印刷する直前に印刷ダイアログでも同様の項目が設定できます。
☞「印刷ダイアログ」96 ページ

カスタム用紙 ...　：このボタンをクリックすると、用紙サイズ登録ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。詳しくは次ページの「用紙サイズの登録 / 変更」を参照してください。

?　：ヘルプ情報を表示するボタンです。

　：各種ユーティリティを実行するユーティリティダイアログを表示するボタンです。
☞「ユーティリティの使い方」112 ページ

## 用紙サイズの登録 / 変更

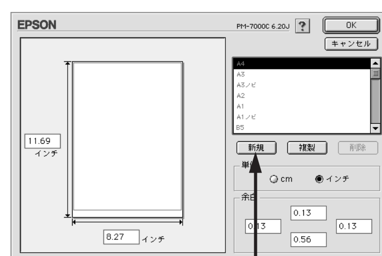
用紙サイズ登録ダイアログでは、新しい用紙サイズを登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。




**プリンタにセットできる最小用紙サイズは A4 ですが、印刷領域サイズとして A4 未満の用紙を登録することが可能です。**

**1 用紙設定ダイアログの カスタム用紙 ... ボタンをクリックします。**

**2 新規 ボタンをクリックします。**
右のリストに「名称未設定」と表示されます。
以前に登録した内容を変更するときは、右のリストの用紙サイズ名をクリックします。

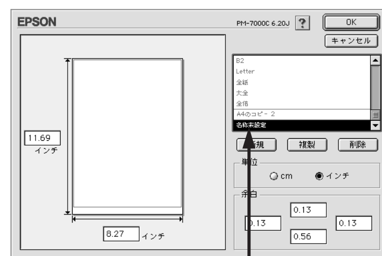



クリックします




- **登録できる用紙サイズは 100 までです。**
- **用紙サイズ名を指定してから 削除 ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。**
- **用紙サイズ名を指定してから 複製 ボタンをクリックすると、指定した用紙サイズを別の用紙サイズ名で登録できます。**

**3 リストに表示された「名称未設定」をダブルクリックすると、用紙サイズ名の変更が可能になります。**
必要に応じて、新しい用紙サイズ名を入力します。




ダブルクリックします

**4 画面左側の枠内に用紙サイズを入力します。**
登録する用紙幅と用紙長をインチ単位で入力します。
画面右側の「単位」のラジオボタン[*1]で cm 単位に変更することもできます。
指定できる用紙サイズの範囲は次のとおりです。
用紙幅：18.19 ～ 61.0cm（7.16 ～ 24.01 インチ）
用紙長：18.19 ～ 230.12cm（7.16 ～ 90.60 インチ）

*1 ラジオボタン ： 2つまたはそれ以上の選択肢の中から1つだけを選択するための画面上のボタン。選択されている項目は◉で表示される。

5 必要に応じて、画面右側の「余白」で、上下左右の余白（マージン）を設定します。

6 OK ボタンを押すと、新しい用紙サイズが登録されます。

Mac



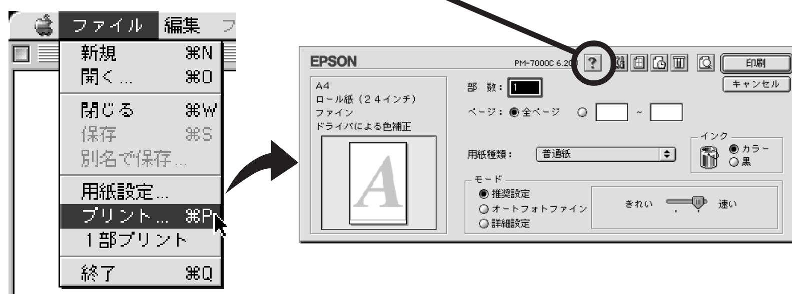
# 印刷設定

「プリンタソフトウェア」CD-ROM に収録されている「はじめにお読みください」を印刷する流れに沿って印刷設定の手順を説明します。

- **アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **通常は簡単な設定だけで印刷できますが、必要に応じて「高度な設定」もできます。高度な設定については、以下のページを参照してください。**
  **☞「高度な印刷設定について」101 ページ**

Mac

**1** **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**
各項目の内容は次ページを参照するか、? ボタンをクリックしてください。




**2** **［印刷］ダイアログ内の各項目を設定します。**
ここでは、本製品に同梱されているサンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合を例にして以降の手順を説明します。
用紙種類が「半光沢フォト紙」インクが「カラー」モード設定が「推奨設定 - 速い」であることを確認します。

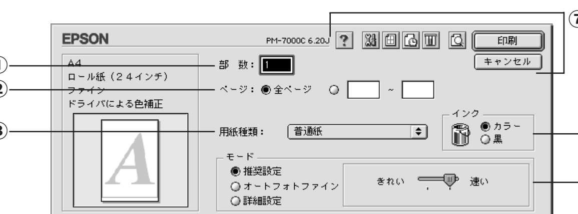
**3** **プリンタに用紙をセットします。**

**4** **セットした用紙に合わせて、操作パネルの 用紙選択 スイッチで用紙種類の設定をします。**
サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙（自動カット）」か「ロール紙（カッター OFF）」のどちらかを選択してください。

**5** **印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

Mac

## 印刷ダイアログ




### ①部数

印刷する部数を直接入力して指定します。

### ②ページ

印刷ページを指定します。「全ページ」を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のラジオボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。

### ③用紙種類

印刷する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

### ④インク

インクの種類を「カラー」と「黒」から選択します。「黒」を選択するとモノクロ印刷になります。

### ⑤モード

印刷モードを選択します。選択するモードによって画面が変わります。モードによって設定できる項目については次ページを参照してください。

- 推奨設定
  用紙種類、インク、用紙サイズを設定すると、自動的に最適な設定で印刷します。
- オートフォトファイン
  エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
  「インク」が「カラー」の場合のみ選択できます。
- 詳細設定
  印刷に関する項目を手動で設定できます。

### ⑥現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

### ⑦各種ボタン

［印刷］/［プレビュー］/［ファイル保存］：

このボタンは、ボタン左側のアイコンをクリックすると、［印刷］→［プレビュー］→［ファイル保存］の順序で変わります。

［印刷］　　　　：設定した内容で印刷を開始するボタンです。

［プレビュー］　：印刷イメージを表示するプレビューダイアログを開くボタンです。

［ファイル保存］：設定した内容に、ファイル名を付けて保存するボタンです。

［キャンセル］：設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。

：クリックすると、アイコンの形が変わり、左側のボタンの名称も変わります。アイコンとボタンの関係は次のとおりです。

：［印刷］

：［プレビュー］

：［ファイル保存］

：クリックすると、インク残量を表示するダイアログボックスを表示します。

：クリックすると、バックグラウンドプリントなどを設定するダイアログを表示します。

☞「バックグラウンドプリントについて」119 ページ

：クリックすると、レイアウト設定ダイアログを表示します。

☞「レイアウト設定ダイアログ」99 ページ

：クリックすると、「EPSON プリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示します。

☞「ユーティリティの使い方」112 ページ

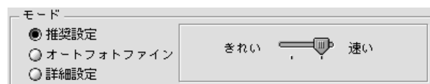
：クリックすると、ヘルプ情報を表示します。

Mac

## 「モード設定」での設定項目

基本設定画面の「モード設定」での設定項目は次のようになります。

- 「推奨設定」選択時




きれい / 速いのどちらかを選択します。
用紙種類によっては、きれい / 速いを選択できないものもあります。
きれい ： 印刷品質を重視した設定で印刷します。
速い　 ： 印刷速度を重視した設定で印刷します。

- 「オートフォトファイン」選択時
プリセットのポップアップメニューと、デジタルカメラ用補正のチェックボックスが表示されます。




リストボックスからは次の設定を選択できます。

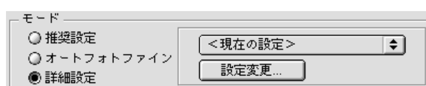
| | |
|---|---|
| 標準 | ： 標準的な色調に補正して印刷します。 |
| 人物 | ： 人物の写真に対する最適な補正をして印刷します。 |
| 風景 | ： 風景の写真に対する最適な補正をして印刷します。 |
| ソフトフォーカス | ： ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。 |
| セピア | ： セピア調の色調に調整して印刷します。 |

「デジタルカメラ用補正」： 印刷データがデジタルカメラで撮影した画像の場合、本項目をクリックしてチェックを付けると、デジタルカメラの画像データに最適な補正をして印刷します。




- **オートフォトファイン!4は1677万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して、最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタのオートフォトファイン!4は使用しないでください。**

- 「詳細設定」選択時
  プリセットのポップアップメニューと、設定変更 ボタンが表示されます。





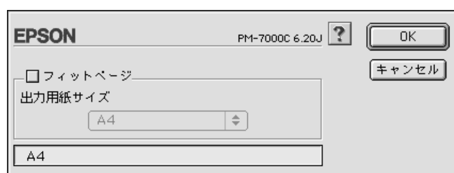

ポップアップメニューからは次の設定を選択できます。

高精細　　　　　：1440 × 720dpi の解像度で印刷したいときに選択します。
ワープロ / グラフ：ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択します。
ColorSync　　　：ColorSync を使用して、画面上の表示にもっとも近い色で印刷します。
☞「ColorSync について」117 ページ

設定変更 ボタンをクリックすると、「詳細設定」ダイアログが開き、高度な印刷設定を行うことができます。
☞「高度な印刷設定について」101 ページ

## レイアウト設定ダイアログ

印刷ダイアログで をクリックすると開きます。



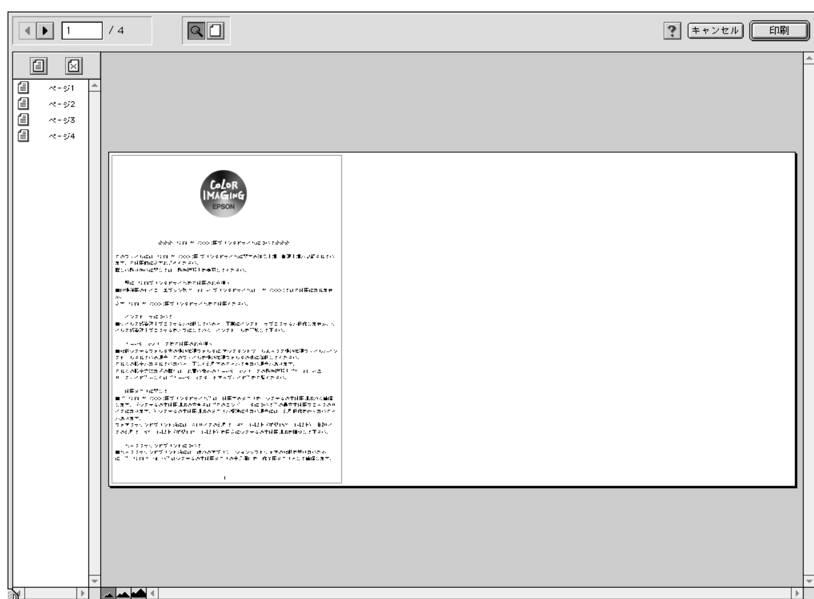

［フィットページ］をクリックしてチェックを付け、［出力用紙］でプリンタにセットした用紙の用紙サイズを選択すると、自動的に倍率を設定し印刷します。




- **「用紙設定」で「ロール紙長尺モード」選択時は、設定できません。**
- **拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データに比べ変わることがあります。**

## プレビューダイアログ






印刷ダイアログで「プレビュー」ボタンをクリックすると、上のプレビューダイアログが表示され、印刷イメージの確認ができます。

- 印刷 ：設定した内容で印刷を開始するボタンです。
- キャンセル ：設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。
- ? ：ヘルプ情報を表示するボタンです。
- ：表示するページを切り替えるボタンです。
- ：プレビュー表示の拡大 / 縮小を行います。縮小するときは［option］キーを押しながらクリックします。
- ：プレビュー画面上に、印刷可能領域を示す枠を表示するかしないかを切り替えます。この枠の外側にある印刷内容は印刷されません。
- ：プレビュー画面左側のページ番号をクリックして選択し、本項目をクリックすると、そのページ番号に×が付きます。印刷を実行すると、そのページは印刷されなくなります。
- ：で×を付けたページをクリックして選択し、本項目をクリックすると、×が消え、印刷されるようになります。
- ：印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。
- ：印刷結果と同等のサイズで表示します。
- ：印刷データを 2 倍に拡大して表示します。



# 高度な印刷設定について

ここでは、高度な印刷設定（詳細設定）の設定方法や設定項目について説明します。

Mac

## 設定の手順

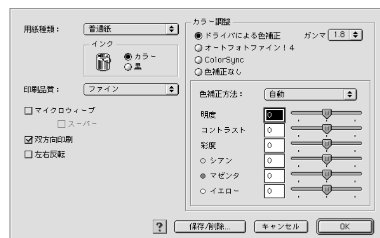
**1** **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

**2** **「モード設定」で「詳細設定」を選択し、設定変更...ボタンをクリックします。**
詳細設定ダイアログが開きます。



①選択して　②クリックします

**3** **ダイアログ内の各項目を設定します。**
各項目の内容は以下のページを参照するか、ヘルプボタンをクリックしてください。
☞「詳細設定ダイアログ」103 ページ

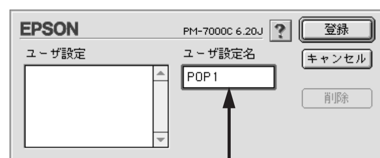


**4** **設定内容を保存する場合は、保存 / 削除ボタンをクリックします。**



クリックします

**5** **表示されたダイアログに、任意の名称を入力します。**




名称を入力します

**以前設定した設定名を選択して、削除ボタンをクリックすると、登録されている設定を削除することができます。**

6 登録 ボタンをクリックします。




ここで保存した内容は、印刷ダイアログで「詳細設定」を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。




7 OK ボタンをクリックします。




8 印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。



## 詳細設定ダイアログ

設定項目の詳細について説明します。

**ダイアログ内の各項目は、「用紙種類」「インク」「印刷品質」の組み合わせで選択できる項目が変わります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。**






### ①用紙種類

印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。

### ②インク

インクの種類を選択します。印刷の目的に合わせて、「カラー」か 「黒」のどちらかをクリックします。

### ③印刷品質

印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。

「ファイン」　　　　：360dpiの解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。
「スーパーファイン」：720dpiの解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。
「フォト」　　　　　：スーパーファイン専用紙などで1440dpiの解像度で印刷します。

### ④マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくする機能です。

「スーパー」：用紙種類で「普通紙」を選択した場合に、よりきれいに印刷したいときにこのチェックボックスをチェックします。

### ⑤双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、高速に印刷できます。用紙によっては双方向印刷できないものがあります。

より高品質に印刷したい場合は、このチェックボックスのチェックを外して（単方向印刷）ください。

Mac

### ⑥ 左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

### ⑦ カラー調整

カラー調整の方法を選択します。
「ドライバによる色補正」、「オートフォトファイン!4」を選択した場合、画面の下部で、細かい設定を行います。

「ドライバによる色補正」：本項目を選択すると、画面下部にリストボックスとスライドバーが表示され、色補正に関する設定が行えます。
詳しくは、次項「「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択した場合」を参照してください。

「オートフォトファイン!4」：エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!4 を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
本項目を選択すると、画面下部にオートフォトファイン!4 の設定項目が表示され、色補正に関する設定が行えます。
詳しくは、次項「「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択した場合」を参照してください。

「ColorSync」：ColorSync によるカラーマッチングを行います。
詳しくは、次項「「カラー調整」で「ColorSync」を選択した場合」を参照してください。

「色補正なし」：ドライバでは色補正を行いません。ColorSync 用プロファイル[*1]を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

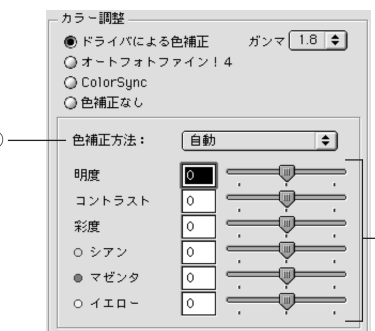
「ガンマ」：「ドライバによる色補正」を選択している場合に表示されます。
「ガンマ」は、画像の中間調部分の階調についての入力値と出力値の関係を表すときに使用する単位です。
「ガンマ」値を変更することで、画像の暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整することができます。

- 1.5 ：従来のエプソン製カラーインクジェットプリンタと同様の色合いで印刷されます。
- 1.8 ：本製品での印刷に合った調整が行われます。
- 2.2 ：sRGBに対応した機器とカラーマッチングをして印刷する場合に選択してください。
  「カラー調整」で「sRGB」を選択した場合と同様の処理を行います。

*1 プロファイル：色補正データ。

## 「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択した場合

「カラー調整」で「ドライバによる色補正」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。




### ①色補正方法

「自動」　　　　　：文書内のオブジェクト[*1]に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。

「自然な色あい」　：自然な発色状態になるように色処理をします。

「あざやかな色あい」：彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。

### ②各スライドバーについて

「明度」　　　：画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、−25〜25%の間で、マイナス（−）方向には暗く、プラス（+）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。

「コントラスト」：画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、−25〜25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。

「彩度」　　　：画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整できます。標準を0として、−25〜25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

「シアン / マゼンタ / イエロー」：

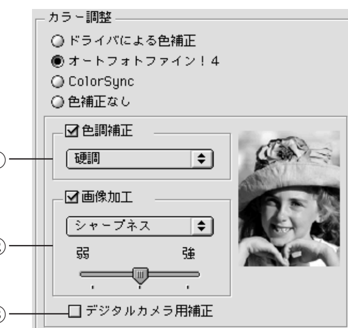
それぞれの強さだけをバーで調整できます。標準を0として、−25〜25%の間で調整します。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

| | <−> ← 0 | → <+> |
|---|---|---|
| シアン | 赤みを強くします。 | 青緑（シアン）を強くします。 |
| マゼンタ | 緑色を強くします。 | 赤紫（マゼンタ）を強くします。 |
| イエロー | 青色を強くします。 | 黄色（イエロー）を強くします。 |

*1 オブジェクト：色補正を行う際に対象となるもの。写真やグラフ、文書など個々の要素を指す。

## 「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択した場合

「カラー調整」で「オートフォトファイン!4」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、各種の設定が行えるようになります。




### ①色調

「標準」　　：標準的な色調に補正して印刷します。
「硬調」　　：メリハリのある色調に補正して印刷します。
「あざやか」：彩度を上げ、あざやかな色調に補正して印刷します。
「セピア」　：印刷データの色を、セピア調の色調になるよう調整して印刷します。
「モノクロ」：印刷データの色を、白黒になるよう調整して印刷します。

### ②効果

「シャープネス」　　：画像の輪郭を強調して印刷します。
「ソフトフォーカス」：ソフトフォーカスレンズを使って撮影した写真と同様になる補正をして印刷します。
「キャンバス」　　　：キャンバス地（布地）に描いたような効果を加えて印刷します。
「和紙」　　　　　　：和紙に描いたような効果を加えて印刷します。

### ③デジタルカメラ用補正

印刷データがデジタルカメラで撮影した画像の場合､本項目をクリックしてチェックを付けると、デジタルカメラの画像データに最適な補正をして印刷します。

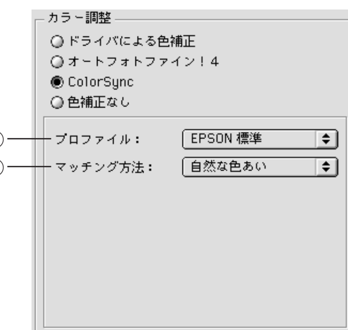

ポイント

- **オートフォトファイン!4は1677万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン!4 は使用しないでください。**

## 「カラー調整」で「ColorSync」を選択した場合

「カラー調整」で「ColorSync」を選択すると、画面下部の表示が次のようになり、「プロファイル」と「マッチング方法」が選択できます。

Mac




### ①プロファイル

通常は、「EPSON 標準」を選択してください。

「EPSON 標準」：本機からの印刷用に最適化されたプロファイルです。

「その他」　：通常は選択することはできません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。
通常の印刷では、「EPSON 標準」以外を選択する必要はありません。

### ②マッチング方法

「自然な色あい」　：自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。

「あざやかな色あい」：画面の彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。

「特定色マッチ」　：特定色（例えばコーポレートカラーなど）を印刷する際に選択します。それぞれの特定色、できる限り正しく印刷されるような色処理を行います。

- **「ColorSync」の設定は、カラー印刷の場合のみ選択できます。**
- **ColorSyan についての詳細は、以下のページを参照してください。**
  **「ColorSync について」117 ページ**

# ユーザー設定の登録方法

ここでは、詳細設定ダイアログでの設定を登録する方法、また、以前に登録した設定を削除する方法を説明します。

**1** **詳細設定ダイアログで各項目を設定し、保存/削除ボタンをクリックします。**




クリックします

**2** **「設定名」に任意の名称を入力し、登録ボタンをクリックします。**




クリックします

これで印刷ダイアログのリストボックスに設定が加えられました。




**設定を削除する場合は、「設定リスト」から削除するリストをクリックして選択し、削除ボタンをクリックします。**



# 印刷の中止方法

何らかの理由により、文字化けなどが発生し、印刷を中止する場合の手順について説明します。

Mac

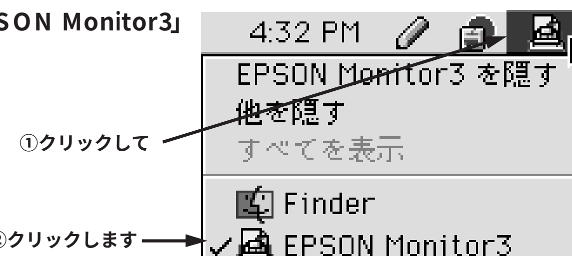
## バックグラウンドプリント使用時の場合

**1 プリンタの 電源 スイッチをオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの 電源 スイッチをオフにします。
印刷中の用紙は以下の処理がされます。

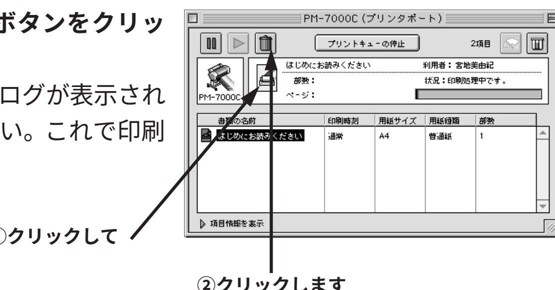
- ロール紙（自動カット）　：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
- ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン＝ON」の場合は切り取り線を印刷します。
- 単票紙　：排紙されます。

**2 アプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択します。**




**3 印刷中の印刷文章をクリックし、 ボタンをクリックします。**

画面に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。




## バックグラウンドプリント未使用の場合

**1 プリンタの 電源 スイッチをオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの 電源 スイッチをオフにします。
印刷中の用紙は以下の処理がされます。

- ロール紙（自動カット）　：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
- ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン＝ON」の場合は切り取り線を印刷します。
- 単票紙　：排紙されます。

**2 コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押します。**

これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するためには、⌘ キーと
ピリオド（.）キーを押してください。



# EPSON プリンタウィンドウ

Mac

EPSON プリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。

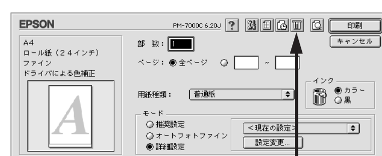
**エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。インク残量を確認するとき以外は、プリンタウィンドウの画面を開いている必要はありません。**

## インク残量を確認するには

インク残量を確認するために、3 通りの方法で［インク残量］モニタを開くことができます。

**［方法 1］**

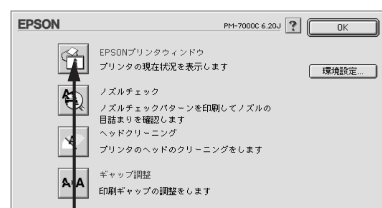
［印刷］ダイアログまたは［用紙設定］ダイアログを開いて 🔲 ボタンをクリックします。



クリックします

**［方法 2］**

［ユーティリティ］ダイアログの［EPSON プリンタウィンドウ］アイコンをクリックします。




クリックします

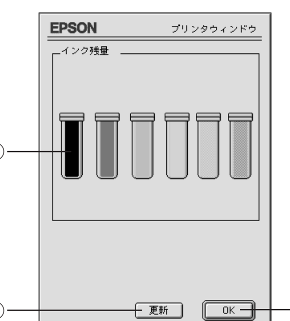
**［方法 3］**

バックグラウンドプリントを［入］に設定してあると、印刷実行時に［EPSON Monitor3］が起動します。［EPSON Monitor3］の 🔲 ボタンをクリックします。



クリックします

### インク残量モニタ




| | | |
|---|---|---|
| ① | インク残量 | インク残量を表示します。インクタンクをクリックすると、インクカートリッジに関する情報を提供します。 |
| ② | 更新 | 最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。 |
| ③ | OK | EPSON プリンタウィンドウを終了します。 |

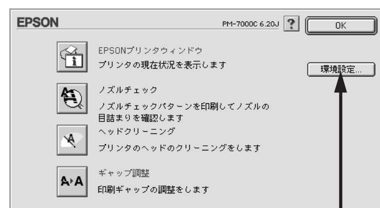
## モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウのモニタ機能を設定します。エラーの通知方法や、印刷実行前に確認する項目などを設定することができます。

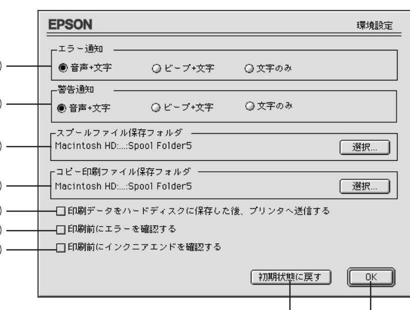
モニタの設定を行うために、［環境設定］ダイアログを開きます。

Mac

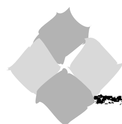
［ユーティリティ］ダイアログを開いて、環境設定 ボタンをクリックします。




## ［環境設定］ダイアログ




| | | |
|---|---|---|
| ① | エラー通知 | プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。 |
| ② | 警告通知 | 警告の通知方法を選択します。 |
| ③ | スプールファイル保存フォルダ | 印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は 選択 ボタンをクリックしてください。 |
| ④ | コピー印刷ファイル保存フォルダ | 同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は、選択 ボタンをクリックしてください。 |
| ⑤ | 印刷データをハードディスクに保存した後、プリンタへ送信する | 印刷データを一旦ハードディスクに保存してから、プリンタに送信します。<br>同じデータを複数部印刷する場合に印刷速度が向上することがあります。<br>また、動作の遅い Macintosh でご使用いただくと、印字中一時的にプリントヘッドが停止するようなことが回避され、印字品質の低下を防ぐことができます。 |
| ⑥ | 印刷前にエラーを確認する | 印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生していないかどうかを確認する場合は、チェックしてください。 |
| ⑦ | 印刷前にインクニアエンドを確認する | 印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうか確認する場合は、チェックしてください。 |
| ⑧ | 初期状態に戻す | 設定値を初期の状態に戻します。 |
| ⑨ | OK | 環境設定を保存して終了します。 |



# ユーティリティの使い方

Macintoshプリンタドライバのユーティリティでは、プリンタの状態を確認したりメンテナンスできる「ノズルチェックパターン印刷」、「ヘッドクリーニング」、「ギャップ調整」などの機能を実行できます。

Mac

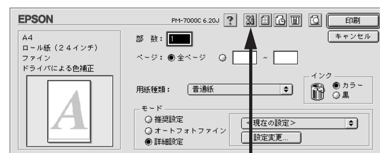
## ノズルチェックパターン印刷

ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。

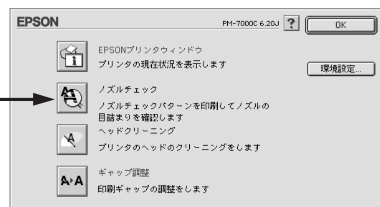
**ノズルチェックパターン印刷は、プリンタの操作パネルからの操作でも行えます。**
**☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ**

1 **プリンタに用紙をセットし、用紙選択 スイッチを押して用紙を選択します。**

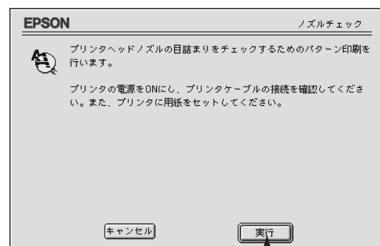
2 **印刷ダイアログで ボタンをクリックします。**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。




3 **ノズルチェック ボタンをクリックします。**



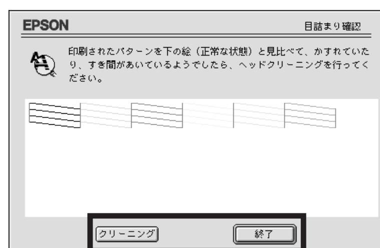

4 **実行 ボタンをクリックします。**
ノズルチェックパターンが印刷されます。



**5** **印刷されたノズルチェックパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は 終了 ボタンを、問題があった場合は クリーニング ボタンをクリックします。**



> **ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。**




どちらかをクリックします

Mac

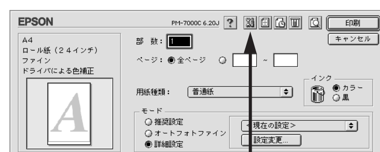
## ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

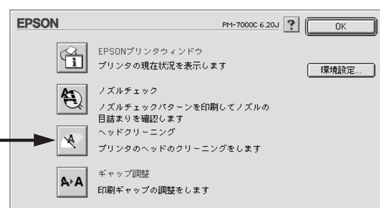

ポイント

- ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字や画像がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを下げると自動的にクリーニングを開始します。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプ、点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。
  ☞「インクカートリッジの交換」27 ページ

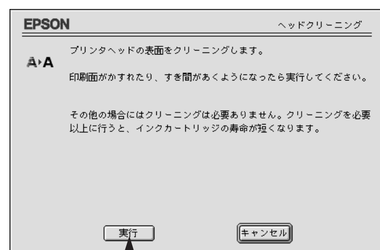
**1** **印刷ダイアログで［ユーティリティ］ボタンをクリックします。**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。




**2** **ヘッドクリーニング ボタンをクリックします。**




**3** **実行 ボタンをクリックします。**
プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

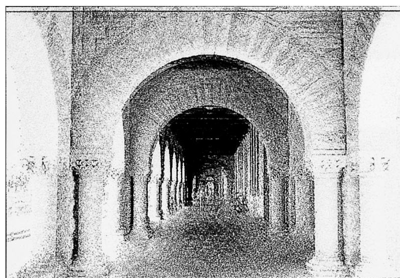



**4** **ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。**
ノズルチェックパターン印刷は、112 ページの手順で行ってください。

## ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

**印刷結果がピントがぼけたようになる**

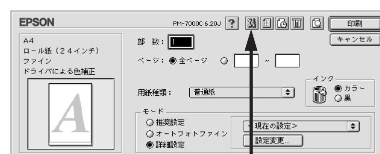



ポイント

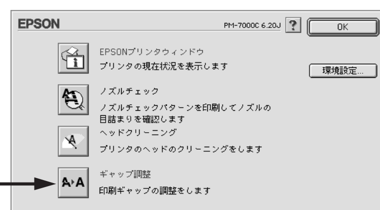
- **ギャップ調整は必ずエプソン純正のロール紙をセットして作業を行ってください。**
- **全ての調整パターン印刷には約 15 分かかります。ロール紙を約 1.5m 使用します。**

**1 プリンタに用紙（エプソン純正ロール紙）をセットし、用紙選択 スイッチを押して「ロール紙自動カット」を選択します。**

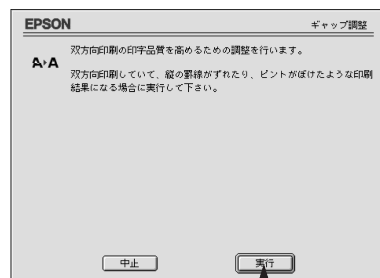
**2 印刷ダイアログで ボタンをクリックします。**
「ユーティリティ」ダイアログが開きます。




**3 ギャップ調整 ボタンをクリックします。**

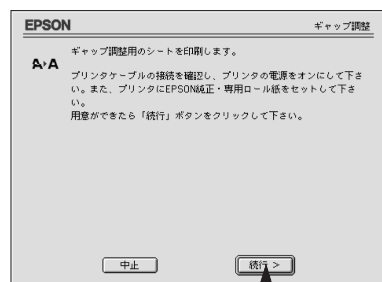



**4 実行 ボタンをクリックします。**



Mac

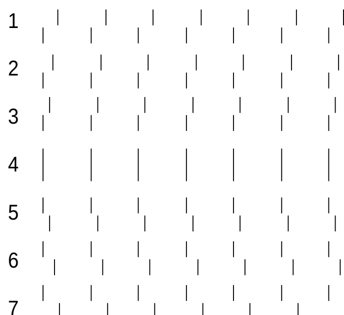
**5** **[続行＞] ボタンをクリックします。**
プリンタは、現在値確認シートを印刷します。
印刷されたシートは数枚にカットされます。



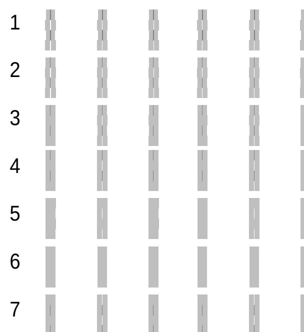

クリックします

**6** **印刷されたシートの中から、＃1～＃12の各パターンごとにズレの少ない直線に見える番号あるいは中央の線がめだたない長方形の番号（1～7）を探します。**

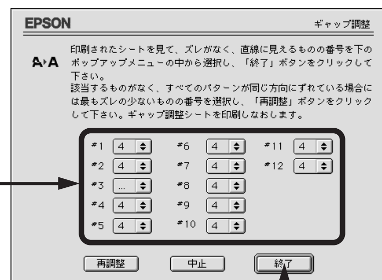
■ #6、#8 以外の印刷例




■ #6、#8 の印刷例




**7** **リストの中から最も ズレの少ない番号を選択し [終了] ボタンをクリックします。**




①最もズレの少ない番号をクリックして

②クリックします


ポイント

**全ての直線がズレていたり、全ての長方形に中央の線がめだつような場合は、最もズレの少ない番号を選択して [再調整] ボタンをクリックして 6 へ戻ります。**



# ColorSyncについて

## ColorSyncとは

カラー画像の入力から出力まで、スキャナ、モニタ、プリンタなどで再現する色は、それぞれのメーカー、機種によって異なります。そのためスキャナでコンピュータに取り込んだ色、モニタで表示する色、そしてプリンタで印刷する色、すべて一致させることは非常に困難でした。

たとえば、R（赤）、G（緑）、B（青）3原色ですべての色を再現するモニタと、C（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）、K（ブラック）4色ですべての色を再現するプリンタとでは、色を再現する方法が異なります。そこで、どちらの機器でも同じ色になるようにカラーマネージメント（管理）する必要があります。

機器間の色合わせ（カラーマッチング）を行うApple社独自のカラーマネージメント技術が、ColorSyncです。本機は、このColorSync 2.0/2.5に対応しています。


ポイント

**このColorSyncによるカラーマッチングを行うには、画像入力機器、画像取り込みアプリケーションソフト、画像出力機器、すべてがColorSyncに対応している必要があります。**

## ColorSyncを使用する前に

本機でColorSyncを使用する場合は、次の基本手順に従ってください。

**1 正確な色を再現できるように、ディスプレイのカラー調整（モニタキャリブレーション）を行います。**
ディスプレイの調整が正しく行えない場合や、ディスプレイの劣化により正しく色を再現できない場合は、ディスプレイとプリンタの色を正確に合わせることができません。調整方法は、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。

**2 お使いのディスプレイの特性をMacintoshで設定します。**
使用しているディスプレイで再現できる色の特性を定義したColorSyncプロファイルを、[コントロールパネル]の[ColorSync]から選択してください。ColorSyncのバージョンによって、設定方法は異なります。

| ColorSync2.0の場合 | ColorSync2.5の場合 |
|---|---|
| ①コントロールパネルから［ColorSyncシステム特性］を選択します。<br>②お使いのディスプレイが選択されているか確認します。選択されていない場合は 特性の設定 ボタンをクリックします。<br>③お使いのディスプレイをリストの中から選択し、選ぶ ボタンをクリックします。<br>お使いのディスプレイがリストにない場合は、最適なシステム特性についてディスプレイのメーカーにお問い合わせください。 | ①コントロールパネルから［ColorSync］を選択します。<br>②お使いのディスプレイが［システム特性］リストで選択されているか確認します。選択されていない場合は、お使いのディスプレイをリストから選択します。お使いのディスプレイがリストにない場合は、最適なシステム特性についてディスプレイのメーカーにお問い合わせください。（そのほかの項目は、設定する必要はありません。 |



**印刷実行時に、ColorSync を設定します。**

［プリント］ダイアログから［詳細設定］ダイアログを開き、［カラー調整］で［ColorSync］をクリックします。

☞「詳細設定ダイアログ」103 ページ



ポイント

- **ColorSync を使って印刷する画像をスキャナで取り込むときは、スキャナのドライバ（例 EPSON TWAIN）で ColorSync を選択してから画像を取り込んでください。**
- **ColorSync を使用する場合は、アプリケーションソフトを RGB モードに設定して作業してください。CMYK や Lab モードでは、正しく色合わせすることができません。**
- **一部のアプリケーションソフト（Adobe PageMaker 6.5J、Photoshop 4.0J、Illustrator 7.0J など）では、ソフトウェア上で ColorSync の設定が行えます。この場合は、プリンタドライバの［詳細設定］ダイアログで［色補正なし］に設定してください。**



# バックグラウンドプリントについて



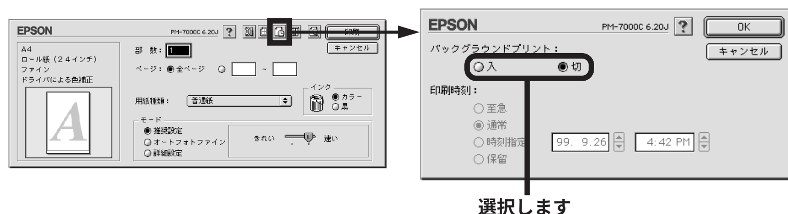
本機のプリンタドライバは印刷時にEPSON Monitor3を経由することで、印刷作業をバックグラウンドで行い、Macintoshを他の作業に使えるようにします。

## バックグラウンドプリントを使用するには

バックグラウンドプリントの設定は、セレクタで「バックグラウンドプリント」を「入」にします。




また印刷ダイアログからも、バックグラウンドプリントの設定をすることができます。




**バックグラウンドプリントを行う場合、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷に時間がかかる場合があります。**

## EPSON Monitor3の機能

EPSON Monitor3は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷される書類を確認したり、印刷を中止することができます。
EPSON Monitor3は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択すると、ウインドウが前面に表示されます。
印刷していないときは、機能拡張フォルダにある「EPSON Monitor3」アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。






### ① ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を保留状態にします。

### ② ボタン

保留状態を解除します。

### ③ ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を削除します。

### ④ 状態表示部

印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。

### ⑤ スプールファイルリスト

印刷待ちの書類を表示します。

### ⑥ 項目情報を隠す / 表示

項目情報（画面下部の表示）の表示 / 非表示を切り替えます。

### ⑦ 項目情報

状態表示部またはスプールファイルリストから選択した書類の名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、「至急」「通常」「保留」「印刷時刻指定」を選択でき、印刷の順番を指定することができます。

| | | |
|---|---|---|
| 至急 | ： | プリントキュー*1 内の他の印刷データより優先して印刷します。 |
| 通常 | ： | プリントキューに記憶された順番に印刷します。 |
| 印刷時刻指定 | ： | 印刷を実行する日時を指定することができます。 |
| 保留 | ： | 印刷データをプリントキューに記憶された状態のままにして印刷しません。 |

*1 プリントキュー：印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア。

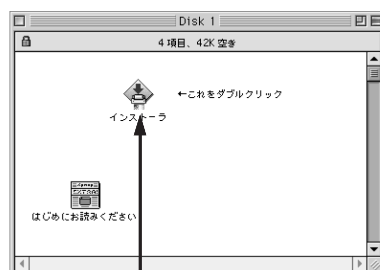


# プリンタドライバの削除



**1** **Macintoshを起動した後、「プリンタソフトウェア」CD-ROMをセットします。**

**2** **［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックし、右の画面で［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**
インストーラが起動します。



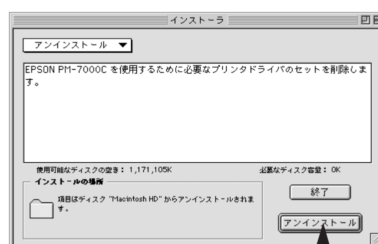

**3** **開始画面で 続ける ボタンをクリックします。**




**4** **ポップアップメニューから［アンインストール］を選択します。**




**5** **アンインストール ボタンをクリックします。**
プリンタドライバの削除が実行されます。



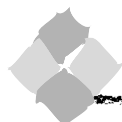
第 5 章

# 操作パネルの使い方

Win

Mac

ここでは、操作パネルの使い方や設定項目について説明をしています。

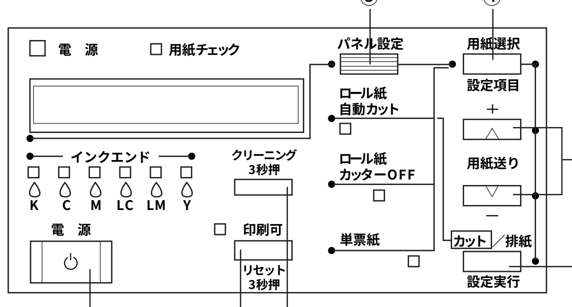


# スイッチとランプについて

Win

Mac

## スイッチ




### ① 印刷可 スイッチ・リセット スイッチ

- 印刷可 / 不可状態を切り替えます。
- 3 秒押すと リセット スイッチとして機能します。この場合、印刷を中止し、現在稼働中のインターフェイスで受信した印刷データを消去（リセット）します。
- パネル設定モード中に押すと、パネル設定を終了し、印刷可能状態にします。

### ② クリーニング スイッチ

プリントヘッドのクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。

### ③ パネル設定 スイッチ

パネル設定モードに入ります。パネル設定モード中に押すと、メニュー項目の選択ができます。
また、5 秒間押し続けると、カッター交換が行える状態になります。

### ④ 用紙選択 スイッチ・設定項目 スイッチ

- 用紙種類の選択と、ロール紙選択時の切り離しの有 / 無を設定します。
  **ロール紙（自動カット）の場合**　：1 ページごとにカットして印刷します。
  **ロール紙（カッター OFF）の場合**：カットせずに連続で印刷します。
  **単票紙の場合**　：単票紙に印刷します。
- パネル設定モード中は 設定項目 スイッチとして機能します。この場合、メニュー項目内の設定項目の選択ができます。

**インクの乾燥時間中にこのスイッチで用紙の種類を変更した場合は、設定実行 スイッチを押すまで設定内容が有効になりません。**

### ⑤ 用紙送り スイッチ

- ロール紙を正方向（▼）または逆方向（▲）に送ります。
- パネル設定モード中は設定値を増加（＋）または減少（－）させます。

### ⑥ カット / 排紙 スイッチ・設定実行 スイッチ

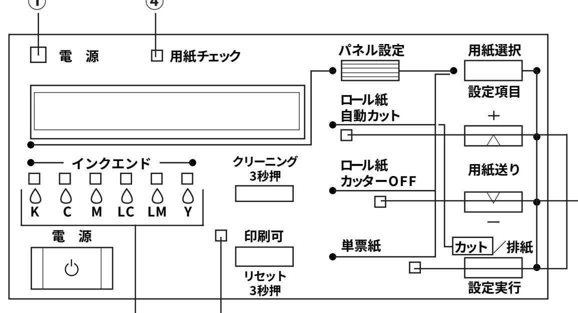
- 印刷したページを送り出します。
  **ロール紙（自動カット）の場合**　：ロール紙を用紙位置（✂マーク位置）で切り離します。
  **ロール紙（カッター OFF）の場合**：用紙カット位置を用紙先端位置としてセットします。
  **単票紙の場合**　：セットされている用紙を排出します。
- パネル設定モード中は、設定した項目を有効にして設定内容を実行します。

### ⑦ 電源 スイッチ

プリンタの電源をオン / オフします。

## ランプ






### ①電源ランプ

| | |
|---|---|
| 点灯 | プリンタ電源オン |
| 点滅 | データの処理中 / パワーオフシーケンス実行中など |
| 消灯 | プリンタ電源オフ |

### ②印刷可ランプ

| | |
|---|---|
| 点灯 | 印刷可能状態 |
| 点滅 | インク乾燥時間中 / ヘッドクリーニング中 |
| 消灯 | パネル設定モード中 / ポーズ中 / エラー発生時など |

### ③インクエンドランプ（K：黒 /C：シアン /M：マゼンタ /LC：ライトシアン /LM：ライトマゼンタ /Y：イエロー）

| | |
|---|---|
| 点灯 | インクエンド / カートリッジ未装着 / カートリッジ違いなど |
| 点滅 | インク残量少 |
| 消灯 | インク関連の問題が発生していない状態 |

### ④用紙チェックランプ

| | |
|---|---|
| 点灯 | 用紙なしエラー / 用紙セットレバー解除中 / 用紙設定違いなど |
| 点滅 | 用紙詰まりエラー / 用紙斜行エラーなど |
| 消灯 | インク関連の問題が発生していない状態 |

### ⑤用紙選択ランプ

| | |
|---|---|
| 点灯 | 選択された用紙 |
| 点滅 | エラー発生時 |
| 消灯 | 選択されていない状態 |



# 操作パネルメッセージ

Win

Mac

表示されるメッセージには、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの2種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は次の通りです。
エラーメッセージについては152ページを参照してください。

| メッセージ | 意味 |
|---|---|
| インサツカノウ | 印刷ができます。 |
| パワーオフチュウ | パワーオフ状態です。 |
| インクカンソウチュウ xx フン | インク乾燥中です。インク乾燥残り時間 xx 分です。 |
| リセット | リセット中です。 |
| ［インサツカ］スイッチヲオシテクダサイ | 印刷可 スイッチを押してください。 |
| インサツチュウ | 印刷中です。 |
| シバラクオマチクダサイ | そのまましばらくお待ちください。 |
| ポーズ | ポーズ中です。 |
| インクジュウテン xxx% | インクの初期充てん処理中です。処理が xxx%進んでいます。 |



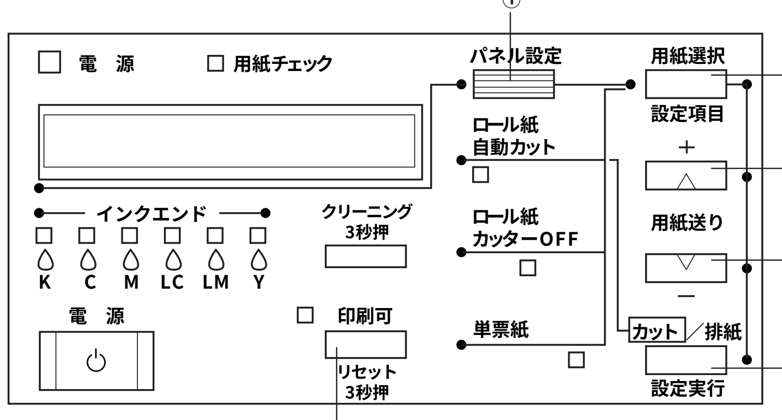
# パネル設定モード



通常の印刷に必要なプリンタの設定は、プリンタドライバまたはアプリケーション上で行いますが、それ以外の設定は操作パネル上（パネル設定モード）から実行します。

## パネル設定の操作方法

パネル設定モードへは、パネル設定 スイッチを押すことで切り替わります。




①パネル設定モードに入ります。パネルにメニュー項目が表示されます。

②メニューの設定項目を選択します。パネルにメニュー項目の下層の設定項目が表示されます。

③設定値を順送りに変更します。数値入力時には値を増加させます。

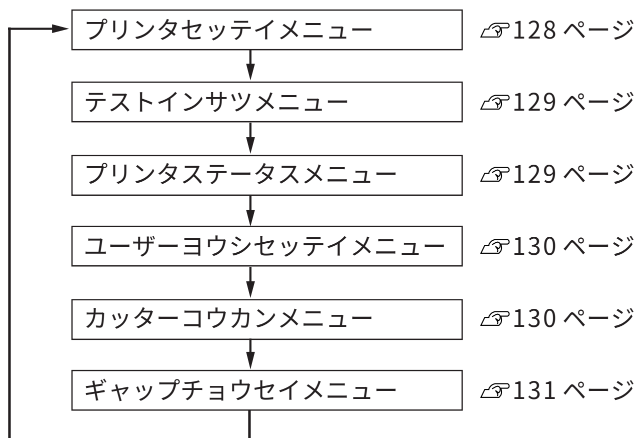
④設定値を逆送りに変更します。数値入力時には値を減少させます。

⑤設定された値を確定して登録、または設定された動作を実行します。

⑥パネル設定モードを終了します。

**設定項目表示中にパネル設定モードを終了するには、パネル設定 スイッチを押してください。**

パネル設定モードには、以下のメニュー項目があります。メニュー項目の詳細は以下の参照ページをお読みください。




☞128 ページ
☞129 ページ
☞129 ページ
☞130 ページ
☞130 ページ
☞131 ページ

Win

Mac

## プリンタ設定メニュー

（灰色の枠）は工場出荷時の設定（初期値）です。

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---|---|---|
| プラテンギャップ | ジドウ<br>ヒロメ | プラテンギャップの広さを調整します。<br>通常は「ジドウ」のまま使用します。「ヒロメ」を選択するとパネルに「プラテンギャップ H」と表示されます。 |
| キリトリセン | ON<br>OFF | 用紙選択で「ロール紙カッター OFF」を選択している場合に、ロール紙を排紙する際に、切り取り線（実線）を印刷する（ON）/ しない（OFF）の設定をします。「ON」に設定すると、用紙下端に切り取り線（実線）を印刷します。<br>＜例＞<br>ロール紙左端 / 用紙サイズ / ロール紙右端 / 排紙方向 |
| インターフェイス | ジドウ<br>パラレル/USB<br>オプション | インターフェイスを自動切り替えするか、または単一のインターフェイスだけのデータを受信するかの設定をします。<br>「ジドウ」以外の設定にすると、指定したインターフェイス（パラレルインターフェイス/USBインターフェイス、オプションスロットに装着したインターフェイスカード）からのデータのみを受信します。<br>パラレルと USB の切り替えはできません。パラレルと USB はどちらか接続されたインターフェイス（両方接続されている場合は USB）が選択されます。 |
| パラレルインターフェイス | ゴカン<br>ECP | パラレルインターフェイスの切り替えをします。<br>通常は「ゴカン」の設定で使用します。使用するソフトやハードの方で「プリンタのパラレル I/F を ECP にしてください」と指示されている場合のみ ECP に設定してください。 |
| コードページ | PC437<br>PC850 | コードページの切り替えをします。<br>PC437(拡張グラフィックス)またはPC850(マルチリンガル)の文字コードをセットします。 |
| ロールショハク | タテ 15mm<br>3mm<br>15mm | ロール紙の余白（マージン）を設定します。<br>「タテ 15mm」に設定すると用紙サイズの上下に 15mm、左右に 3mm の余白を、「3mm」に設定すると用紙サイズの上下左右に 3mm の余白を、「15mm」に設定すると用紙サイズの上下左右に 15mm の余白を確保します。 |
| ヨウシハバケンシュツ | ON<br>OFF | 用紙幅を検出するかどうかを設定します。<br>「OFF」にすると用紙幅を検出しなくなります。ただし、セットされた用紙より大きなイメージを印刷すると用紙外に印刷してしまいプリンタ内部が汚れますので、通常は「ON」で使用することをお薦めします。 |
| シャコウエラーケンシュツ | ON<br>OFF | 用紙の斜行を検出するかどうかを設定します。<br>「OFF」にすると斜行を検出せず「ヨウシガシャコウシテイマス」エラーが発生しなくなります。ただし、用紙が斜行した状態で印刷すると用紙外に印刷してしまいプリンタ内部が汚れますので、通常は「ON」で使用することをお薦めします。 |
| セッテイショキカ | ジッコウ | パネル設定された項目の内容を初期値に戻します。 |

プリンタを USB インターフェイスに接続する場合、［パラレルインターフェイス］を［ゴカン］に設定してください。

## テスト印刷メニュー

| 設定項目 | 設定値 | 内容 |
|---|---|---|
| ノズルチェックパターン | インサツ | ノズルチェックパターンを印刷します。 |
| ステータスシート | インサツ | プリンタの設定内容（ステータス）を印刷します。 |

ノズルチェックパターン印刷に関する詳細な説明は 132 ページを参照してください。

## プリンタステータスメニュー

プリンタの現在の状態をパネル上で確認することができます。

| ステータス項目 | 内容 |
|---|---|
| バージョン | プリンタの ROM バージョンを表示します。 |
| インクザンリョウ（C） | シアンインクの残量を表示します。* |
| インクザンリョウ（M） | マゼンタインクの残量を表示します。* |
| インクザンリョウ（LC） | ライトシアンインクの残量を表示します。* |
| インクザンリョウ（LM） | ライトマゼンタインクの残量を表示します。* |
| インクザンリョウ（Y） | イエローインクの残量を表示します。* |
| インクザンリョウ（K） | 黒インクの残量を表示します。* |
| カッタージュミョウ | カッターの残り寿命を表示します。* |
| インサツマイスウ | メンテナンス情報が表示されます。 |
| ハイインク | |
| CR モーター | |
| PF モーター | |
| ヘッドユニット | |
| クリーニングユニット | |

* インク残量とカッター残り寿命の表示の意味は以下の通り。

| | | |
|---|---|---|
| E＊＊＊＊＊F | インク満杯状態（フル）* | 残り寿命多（フル）* |
| E＊＊＊＊　F | ≀ | ≀ |
| E＊＊＊　　F | | |
| E＊＊　　　F | | |
| E＊　　　　F | インク残量わずか | 残り寿命わずか |
| E　　　　　F | インクエンド | 寿命終了 |

* インクカートリッジまたはカッター交換を行うとフル状態に戻ります。

Win

Mac

## ユーザー用紙設定メニュー

任意の用紙に関する付帯情報をあらかじめ登録して、設定することができます。

| 設定項目 | 設定値 | 内容 |
| --- | --- | --- |
| ヨウシバンゴウ | ヒョウジュン<br>1～4 | エプソン純正専用紙は「ヒョウジュン」の設定でお使いください。<br>1～4は、任意に設定した用紙厚の用紙を使う場合に該当番号を選択します。 |
| ヨウシアツケンシュツパターン | インサツ | セットした用紙の厚みを検出するためのパターン印刷を行います。<br>この項目は、用紙番号で「ヒョウジュン」を選択している場合には表示されません。 |
| ヨウシアツバンゴウ | 1～17 | ギャップ調整メニューの「ヨウシアツサ」で設定した用紙の厚さを初期値として番号で表示します。厚さと番号は下表のように対応しています。<br>用紙厚：0. 0mm ｜ 1.6mm ／ 番号：1 ｜ 17<br>この項目は、用紙番号で「ヒョウジュン」を選択している場合には表示されません。 |
| カンソウジカン | 0フン～30フン | インクの乾燥時間（0～30分の間）を設定します。ロール紙を自動カットする際に、印刷終了後に設定した時間だけ待機します。 |
| キュウチャクリョク | ヒョウジュン<br>ヨワイ | 用紙を吸引する力を設定します。通常は「ヒョウジュン」のまま使用してください。薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ「ヨワイ」にします。 |

| 用紙厚 | 番号 |
| --- | --- |
| 0. 0mm | 1 |
| ｜ | ｜ |
| 1.6mm | 17 |

ユーザー用紙設定に関する詳細な説明は20ページを参照してください。

## カッター交換メニュー

ロール紙カッターの交換を行う際に設定します。

| 設定項目 | 設定値 | 内容 |
| --- | --- | --- |
| カッターコウカン | ジッコウ | カッター交換作業が行えます。 |
| カバーヲアケテクダサイ | | フロントカバーを開けて、交換作業を開始します。 |
| カッターヲコウカンシテクダサイ | | カッターを交換します。 |
| カバーヲシメテクダサイ | | フロントカバーを閉じて、作業を終了します。 |

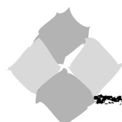
カッター交換に関する詳細な説明は32ページを参照してください。

## ギャップ調整メニュー

プリントヘッドのギャップ調整ができます。

| 設定項目 | 設定値 | 内容 |
|---|---|---|
| ヨウシアツ | ヒョウジュン<br>0.0 ～ 1.6mm | 用紙の厚さを 0.1mm 単位で入力します。<br>通常は「ヒョウジュン」の設定で使用します。標準設定では、以下の用紙厚が適用されます。<br>• 用紙厚センサーの検出結果が薄紙の場合→ 0.2mm<br>• 用紙厚センサーの検出結果が厚紙の場合→ 1.2mm |
| チョウセイ | ゼンブ<br>#1 ～ #12 | 印刷する調整パターンの選択をします。<br>全てのパターンを印刷する場合は「ゼンブ」を、任意のパターンを印刷する場合は該当するパターン名を選択します。 |
| #1 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #1 の設定をします。 |
| #2 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #2 の設定をします。 |
| #3 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #3 の設定をします。 |
| #4 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #4 の設定をします。 |
| #5 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #5 の設定をします。 |
| #6 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #6 の設定をします。 |
| #7 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #7 の設定をします。 |
| #8 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #8 の設定をします。 |
| #9 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #9 の設定をします。 |
| #10 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #10 の設定をします。 |
| #11 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #11 の設定をします。 |
| #12 セッテイ | 1 ～ 4 ～ 7 | #12 の設定をします。 |

ギャップ調整に関する詳細な説明は 134 ページを参照してください。



# ノズルチェックパターン印刷

Win

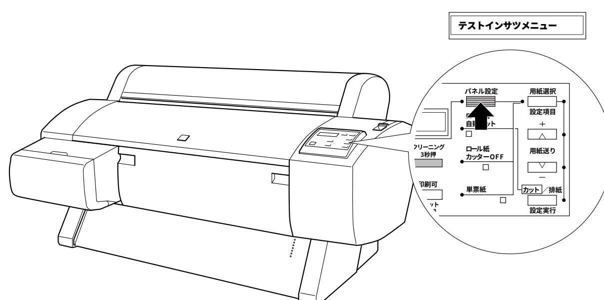
Mac

ノズルチェックパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。

> **ノズルチェックパターン印刷は、ユーティリティからも行えます。**
> **☞Windows「ユーティリティの使い方」68 ページ**
> **☞Macintosh「ユーティリティの使い方」112 ページ**

**1** **プリンタに用紙をセットし、用紙選択 スイッチを押して用紙を選択します。**

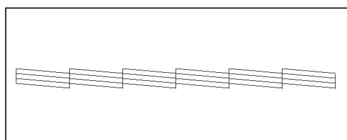
**2** **パネル設定 スイッチを押して、パネル設定モードに入ります。再度 パネル設定 スイッチを押して、パネルに「テストインサツメニュー」と表示されたことを確認してください。**

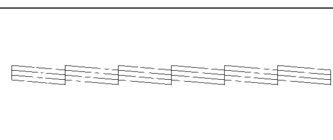



**3** **設定項目 スイッチを押して、パネルに「ノズルチェックパターン＝インサツ」と表示されたことを確認してください。**

**4** **設定実行 スイッチを押します。**
ノズルチェックパターンが印刷されます。

＜良い例＞ ＜悪い例＞





> **ノズルチェックパターンが欠けている場合（悪い例）は、ヘッドクリーニングを行ってください。**
> **☞「ヘッドクリーニング」133 ページ**



# ヘッドクリーニング



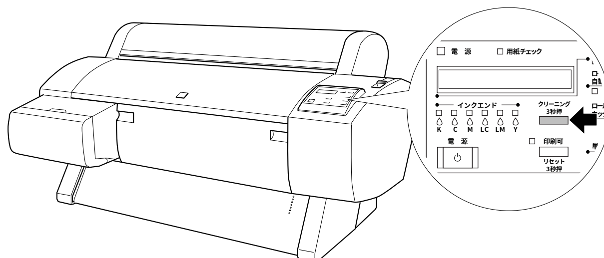
ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。


ポイント

- **ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字や画像がかすれたり、画像が意図しない色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。**
- **厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを下げると自動的にクリーニングを開始します。**
- **ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。**
- **ヘッドクリーニングは、インクエンドランプ、点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。**
  **☞「インクカートリッジの交換」27 ページ**

**ヘッドクリーニングは、ユーティリティからも行えます。**
**☞Windows「ユーティリティの使い方」70 ページ**
**☞Macintosh「ユーティリティの使い方」114 ページ**


**クリーニング スイッチを 3 秒押します。**



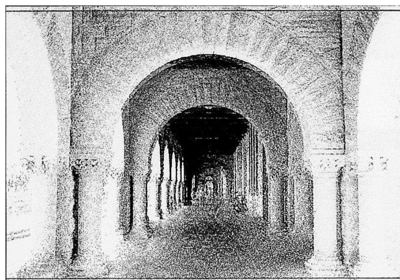

印刷可ランプの点滅が点灯になるとクリーニングが終了します。



# ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

**印刷結果がピントがぼけたようになる**





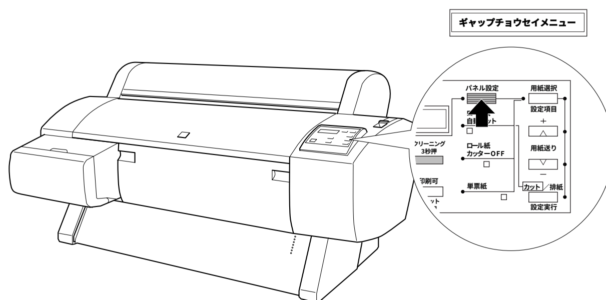
ポイント

- **ギャップ調整は必ずエプソン純正のロール紙をセットして作業を行ってください。**
- **全ての調整パターン印刷には約 15 分かかります。ロール紙を約 1.5m 使用します。**

**ギャップ調整は、ユーティリティからも行えます。**
**☞Windows「ユーティリティの使い方」71 ページ**
**☞Macintosh「ユーティリティの使い方」115 ページ**

**1** **プリンタに用紙（エプソン純正ロール紙）をセットし、[用紙選択] スイッチを押して「ロール紙自動カット」を選択します（印刷されたシートは数枚にカットされます）。**

**2** **[パネル設定] スイッチを押して、パネル設定モードに入ります。再度 [パネル設定] スイッチを「ギャップチョウセイメニュー」と表示されるまで押します。**



Win

Mac

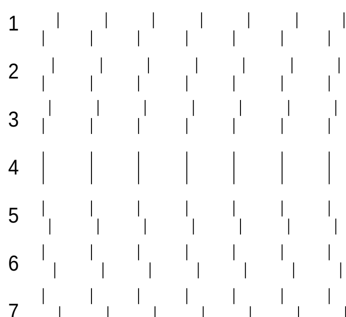
## 3 全ての調整パターンを印刷してみます。

① 設定項目 スイッチを押し、「ヨウシアツ＝ヒョウジュン」と表示されたら 設定実行 スイッチを押します。

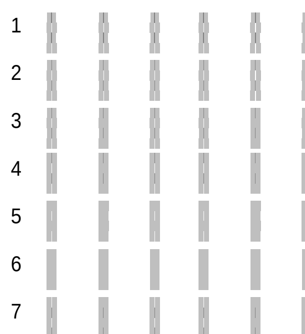
② 「チョウセイ＝ゼンブ」と表示されていることを確認して 設定実行 スイッチを押します。
「チョウセイパターン インサツチュウ」と表示されて全ての調整パターンが印刷されます。

■印刷例

■ #6、#8 以外の印刷例




■ #6、#8 の印刷例




- **印刷例のように全ての調整パターンのパターン番号4が最も ズレの少ない線または中央の線がめだたない長方形になっている場合はギャップ調整する必要がありません。印刷可 スイッチを押してパネル設定モードを終了してください。**
- **調整パターンごとに最もズレの少ない線または中央の線がめだたない長方形が4以外になっている場合は、4 に進んでください。**

印刷が終了するとパネルに「♯ 1 セッテイ＝4　＊」と表示されます。

## 4 印刷されたシートを見て、調整パターンごとに最もズレの少ないパターン番号を探します。

## 5 設定項目 スイッチを押すたびに、調整パターン名が以下の順に変わります。調整パターンごとに 4 で探した最もズレの少ないパターン番号（1～7）を登録します。

| 調整パターン（設定項目） | パターン番号（設定値） |
|---|---|
| #1 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #2 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #3 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #4 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #5 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #6 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #7 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #8 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #9 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #10 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #11 セッテイ | 1～7（4が初期値） |
| #12 セッテイ | 1～7（4が初期値） |

パターン番号を変更する場合は、以下の手順に従ってください。

① 設定項目 スイッチを押して設定値を変更する調整パターン名を選択します。
② ＋ または － スイッチでパターン番号（1～7）を選択します。
＋ を押すと、設定値の数値が増加します。
－ を押すと、設定値の数値が減少します。
③ 設定実行 スイッチを押すと、設定値の後に＊（アスタリスク）マークが付き、選択した値を登録してから次の調整パターン名を表示します。
④ ①～③の作業を繰り返して、変更が必要な全てのパターンについて設定をします。

**6 設定が終了したら、再度調整パターンの印刷を行い（2～3参照）、調整が正しくされたことを確認します。**

再印刷した結果、各調整パターンのパターン番号 4 が最もズレの少ない線または中央の線がめだたない長方形になっていれば調整が正しく行われています。


ポイント

**調整したパターンのみを印刷して、再度調整する手順は次の通りです。**
**① パネル設定 スイッチを「ギャップチョウセイメニュー」と表示されるまで押します。**
**② 設定項目 スイッチを押して「ヨウシアツ=ヒョウジュン」と表示されたら、設定実行 スイッチを押します。パネルに「チョウセイ＝ゼンブ」と表示されます。**
**③ ＋ または － スイッチで印刷したい調整パターン名を選択して 設定実行 スイッチを押します。パネルに「チョウセイパターン インサツチュウ」と表示されて任意のパターンを印刷します。**
**④ 最もズレの少ないパターンが 4 になっているかを確認します。4 以外になっている場合は再調整します。**

**7 印刷可 スイッチを押して、パネル設定モードを終了します。**

パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

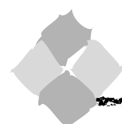
第 6 章

# ネットワーク接続

Win

Mac

ここでは、ネットワーク接続に関する基本的な説明をしています。



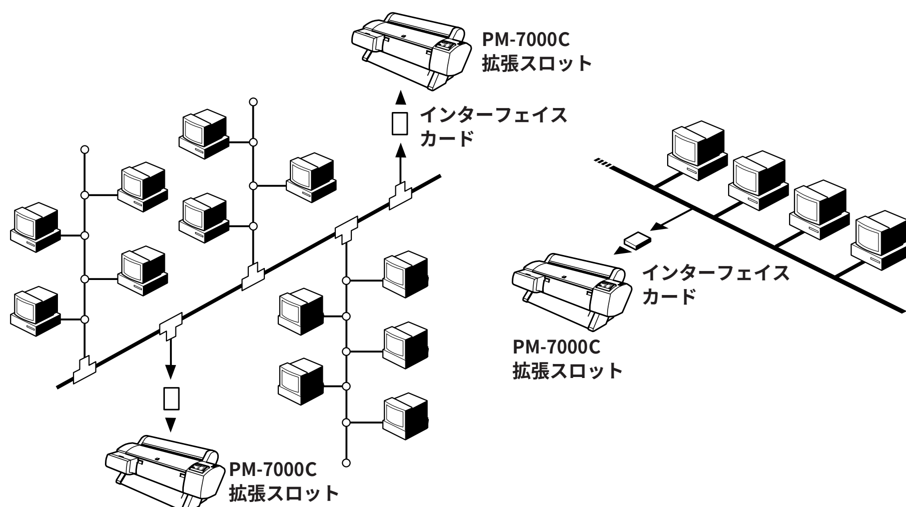
# ネットワーク接続の形態

本機は、以下の方法によりネットワーク上での共有が可能です。

Win

Mac

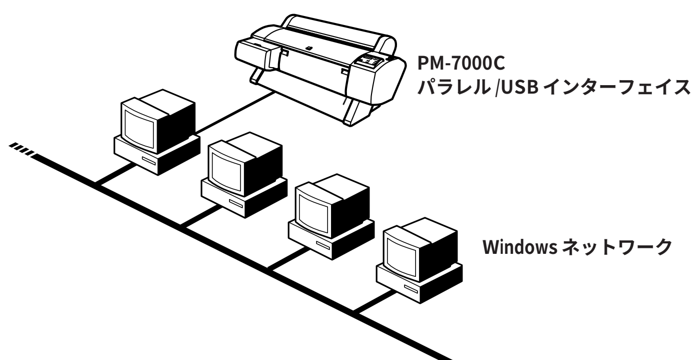
## オプションのインターフェイスカードによる共有




本機の拡張スロットに、オプションのインターフェイスカードを装着することにより、異なるネットワーク環境の混在や特定のネットワーク上で本機を共有することができます。詳細については、オプションのインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

☞「インターフェイスカード」148 ページ

## ピアトゥピアによる共有




Windows95/98/NT4.0 や Macintosh では、ピアトゥピア接続の環境にあるコンピュータに本機を1対1で接続することにより、本機を共有することができます。ピアトゥピア接続環境の構築については、お使いのコンピュータの取扱説明書またはWindows95/98/NT4.0の取扱説明書を参照してください。



# Windowsピアトゥピアでのプリンタの共有

Win

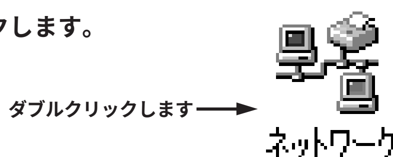
以下の設定方法は、すでにWindows95/98/NT4.0ピアトゥピア環境が構築されていること、プリンタを使用する全てのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。

## プリントサーバ側の設定（Windows95/98）

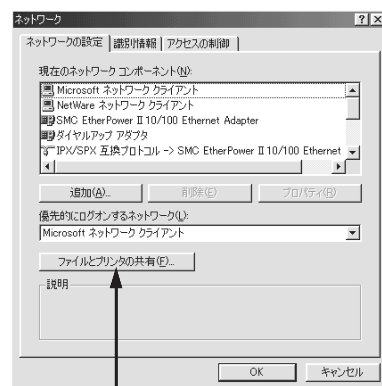
ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ*1の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

**1** **画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

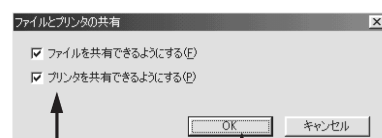
**2** **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**




**3** **ファイルとプリンタの共有 ボタンをクリックします。**




**4** **［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをチェックし、OK ボタンをクリックします。**

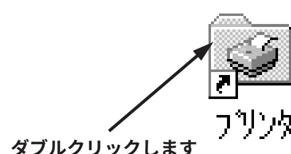



**5** **ネットワークの設定画面で OK ボタンをクリックします。**

*1 サーバ：ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア。



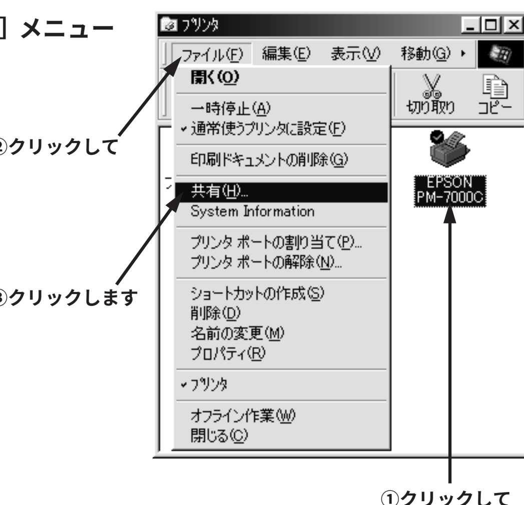
**コントロールパネルで［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。**




ポイント

- **WindowsのCD-ROMを要求する画面が表示された場合はWindowsCD-ROMをコンピュータにセットし OK ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。**
- **再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、プリンタフォルダを開き 7 から設定してください。**

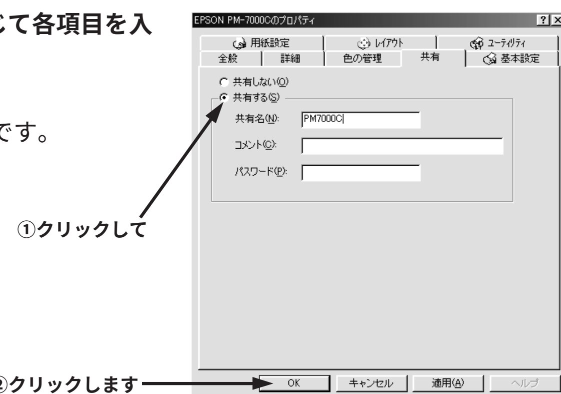
**7 PM-7000Cアイコンを選択し、［ファイル］メニュー内の「共有」をクリックします。**






**［共有する］をクリックして、必要に応じて各項目を入力し、OK ボタンをクリックします。**

これでプリントサーバ側の設定は終了です。




ポイント

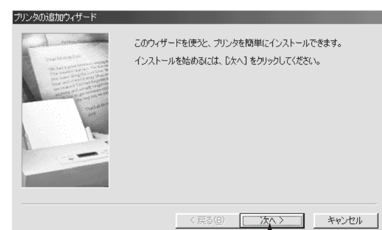
**エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や -（ハイフン）を使用しないでください。**
**× PM □ 7000C　PM-7000C　○ PM_7000C　または PM7000C など**

## クライアント側の設定（Windows95/98）

ここでは、共有するプリンタを利用するユーザをクライアントと呼びます。

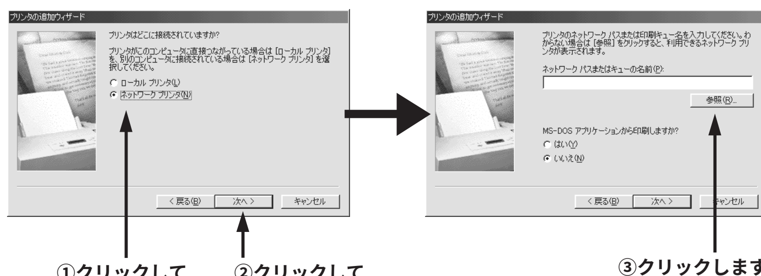
**1** **画面左下の スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

**2** **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、ウィザード画面で 次へ ボタンをクリックします。**



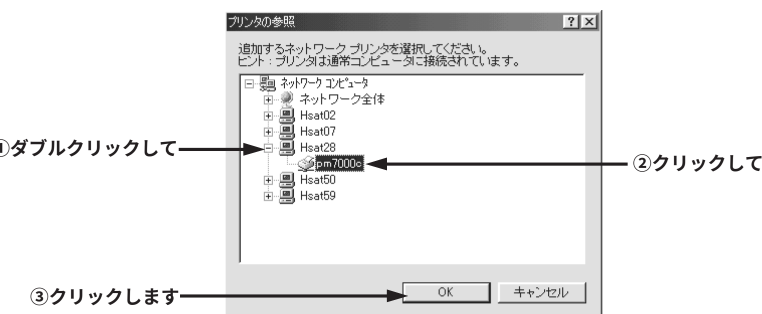

**3** **［ネットワークプリンタ］を選択し、 次へ ボタンをクリックして、次画面で 参照 ボタンをクリックします。**

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。




**4** **共有するPM-7000Cを接続しているコンピュータをダブルクリックし、「pm7000c」をクリックして、OK ボタンをクリックします。**

プリントサーバ側の設定で共有名をPM7000C以外にしている場合があります。プリントサーバ側の設定を確認してください。




**5** **この後は画面の指示に従って、プリンタの追加を進めてください。**

これでプリントサーバ側のPM-7000Cに接続できました。

Win

## プリントサーバ側の設定（WindowsNT4.0）

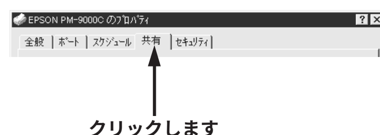
ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバの役割をします。ここではそのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

**1** **画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

**2** **［PM-7000C］アイコンをクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

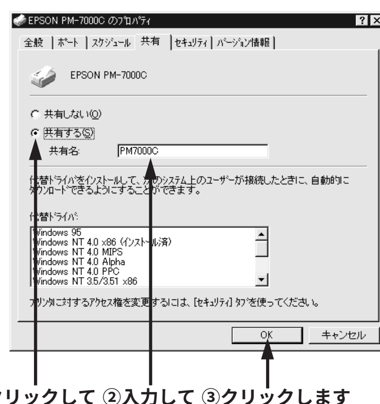



**3** **「共有」のタグをクリックします。**




**4** **［共有する］をクリックして、共有名を入力し、［OK］ボタンをクリックします。**

これで、プリントサーバ側の設定は終了です。





ポイント

**代替ドライバは選択しないでください。**

## クライアント側の設定（WindowsNT4.0）

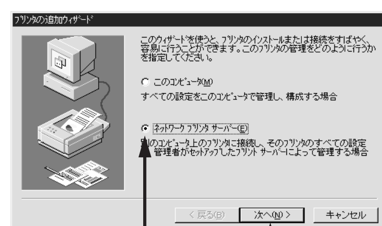


ここでは共有するプリンタを利用するユーザをクライアントと呼びます。

**1** **画面左下の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ [プリンタ] をクリックします。**

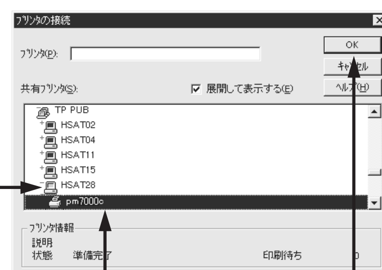
**2** **[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。**

**3** **「ネットワークプリンタサーバー」をクリックして、次へ ボタンをクリックします。**




①クリックして　②クリックします

**4** **共有するPM-7000Cを接続しているコンピュータをダブルクリックし、[pm7000c] をクリックして、OK ボタンをクリックします。**



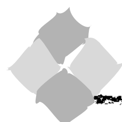

①ダブルクリックし

②クリックして　③クリックします

> **プリントサーバ側の設定で共有名をPM7000C以外にしている場合があります。プリントサーバ側の設定を確認してください。**

**5** **この後は画面の指示に従って、プリンタの追加を進めてください。**

これでプリントサーバ側の PM-7000C に接続できました。



# Macintosh でのプリンタの共有

以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築され、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にある場合です。

Mac

## プリントサーバ側の設定

ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバの役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

1 **画面左上のアップルメニューから［セレクタ］をクリックして選択します。**

2 **［PM-7000C］アイコンをクリックしてから 設定 ボタンをクリックします。**






ポイント

［Apple Talk］の設定が［使用］になっていることを確認してください。

3 **[このプリンタを共有]のチェックボックスをクリックして、 OK ボタンをクリックします。**
共有名は、ネットワーク上で表示される名称です。パスワードを入力すると、他のコンピュータから共有プリンタに接続する際にパスワードの入力が必要になります。




4 **画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。**



## クライアント側の設定

**1** 画面左上のアップルメニューから[セレクタ]をクリックして選択します。

**2** ［PM-7000C］アイコンをクリックして、[ポートを選択]の一覧に表示されたPM-7000Cをクリックして選択します。




①クリックして　②クリックします


ポイント

- ［Apple Talk］の設定が［使用］になっていることを確認してください。
- プリンタの名称が変更されている可能性があります。プリンタを直接接続しているコンピュータで名称を確認してください。
- 以下の画面が表示された場合は、パスワードを入力して OK ボタンをクリックします。




①入力して　②クリックします

**3** 画面左上のクローズボックスをクリックして画面を閉じると設定は終了です。




クリックします


ポイント

上の画面で 情報 ボタンをクリックすると、プリンタを接続しているMacintoshにはインストールされているフォントのうちお使いのMacintoshにインストールされていないフォントが表示されます。
印刷するデータによってはフォントが置き換わり、レイアウトなど見た目が変わることがあります。解消するためには、置き換わってしまったフォントをご利用のコンピュータにインストールする必要があります。

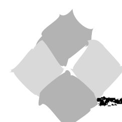


第 7 章

# オプションと消耗品について



ここでは、オプションと消耗品の紹介をしています。



# オプションの紹介

Win

Mac

本機をより幅広くお使いいただくために、以下のオプション（別売品）と消耗品を用意しています。

- 専用紙については 2 ページを参照してください。
- インターフェイスケーブルについてはセットアップガイド33、35ページを参照してください。

## インターフェイスカード

本機に標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。カードの取り付け方は150ページを、その他の設定などについてはカードの取扱説明書を参照してください。

| 型番 | 名称 | 解説 |
|---|---|---|
| PRIFNW1S | 10Base-T/2 対応 マルチプロトコル Ethernet I/F カード | 本機を Ethernet で接続するための増設オプションです。<br>IPX/SPX（NetWare,Windows95/98/NT4.0）、TCP/IP（Windows95/98/NT4.0）、NetBEUI（Windows95/98/NT4.0, OS2/Warp）、AppleTalkに対応しています。<br>接続には、次のいずれかのケーブルが別途必要です。<br>• PRIFNW1S<br>Ethernet 10Base2 シン（THIN）同軸ケーブルまたは Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル<br>• PRIFNW2S<br>Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル<br>Ethernet 100Base-TX ツイストペアケーブル（カテゴリー 5） |
| PRIFNW2S | 100Base-TX、10Base-T 対応マルチプロトコル EthernetI/F カード | |
| PRIF14 | IEEE1394 対応 I/F カード | 本機にIEEE-1394規格（FireWire）のインターフェイスを増設するためのオプションです。 |


ポイント

**本機をMacintoshシリーズと接続して使用する際は、本製品に添付されているMacintosh用プリンタドライバをお使いください。**

## PostScript

PostScriptプリンタとしてお使いいただくためのオプションです。高価ですがPS-6100本体内部に印刷処理用の CPU やハードディスクを搭載していますので、印刷処理が高速に行えます。

| 型番 | 名称 |
|---|---|
| PS-6100 | ポストスクリプトサーバ（PostScript® Interpreter 搭載） |
| PM70SR | CPS ソフトリッパー Pro |
| PSCC | EPSON カラーキャリブレータ（使用にあたっては PS-6100 または CPS ソフトリッパー Pro が必要です。） |

Win

Mac

## インクカートリッジ

| 型番 | 名称 |
| --- | --- |
| IC1BK07 | インクカートリッジ（黒） |
| IC1Y07 | インクカートリッジ （イエロー） |
| IC1M07 | インクカートリッジ （マゼンタ） |
| IC1LM07 | インクカートリッジ （ライトマゼンタ） |
| IC1C07 | インクカートリッジ （シアン） |
| IC1LC07 | インクカートリッジ（ライトシアン） |

☞「インクカートリッジの交換」27 ページ

## カッター替え刃

| 型番 | 名称 |
| --- | --- |
| PM90SPB | ペーパーカッター替え刃 |

☞「カッターの交換」32 ページ

## 専用スタンド

本機を載せるためのスタンドです。キャスター付きなのでオフィス内の移動も簡単になります。

| 型番 | 名称 |
| --- | --- |
| PM70STD | 専用スタンド |

☞「専用スタンドの取り付け」開梱と据置作業を行われる方へ 5ページ

## スピンドル

ロールをセットするスピンドルには標準の 2 インチ紙管用の他に 3 インチのものもあります。

| 型番 | 名称 | 説明 |
| --- | --- | --- |
| PM70RPSD2 | ロール紙スピンドル（2インチ紙管） | 2インチ紙管のロール紙をセットするスピンドルです。 |
| PM70RPSD3 | ロール紙スピンドル（3インチ紙管） | 3インチ紙管のロール紙をセットするスピンドルです。 |



# インターフェイスカードの取り付け

カードの取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

Win

Mac

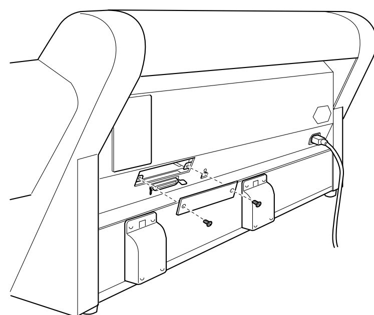

注 意

**インターフェイスカードの取り付けや取り外しは、必ず電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を外してから行ってください。接続したまま作業を行うと、プリンタまたはコンピュータが故障する原因となります。**

1 **プリンタの電源スイッチをオフにします。**

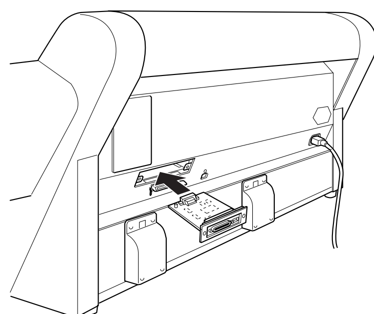
2 **ケーブル類を外します。**
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続しているインターフェイスケーブル を外します。

3 **コネクタカバーのネジをプラスドライバで外します。**



4 **カード上のディップスイッチやジャンパスイッチの設定を確認します。**
詳細は各カードの取扱説明書を参照してください。

5 **カードの左右をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。**
コネクタが接続されるまで奥にしっかり押し込んでください。



6 **カードの両側をネジで固定します。**

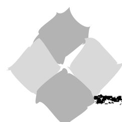
7 **カードにインターフェイスケーブルを接続します。**

8 **外したケーブル類や電源プラグを元通りに取り付けます。**
以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

第 8 章

# 困ったときは

ここでは、トラブル発生時の対処方法を説明をしています。現在の症状がどれに当てはまるのかを以下の項目から選び、該当するページをご覧ください。



# 操作パネルにエラーメッセージが表示される

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプ表示とパネルメッセージで知らせます。メッセージの内容を確認し、処置してください。ランプ表示の詳細については123ページを参照してください。

| エラーメッセージ | 内容と処置方法 |
|---|---|
| ヨウシナシ | 用紙がセットされていません。 |
| | 用紙を正しくセットしてください。 |
| | フォトセンサーが汚れている可能性があります。 |
| | フォトセンサーのホコリを取り除いてください。 |
| ＊＊＊シヲセットシテクダサイ | ＊ ＊＊には用紙名（ロール / タンピョウ）が表示されます。用紙が正しくセットされていません。 |
| | 表示された用紙を正しくセットしてください。またプリンタドライバの設定と［用紙選択］スイッチの設定が用紙と合っていることを確認してください。 |
| ヨウシヲセットシテクダサイ | 用紙セットレバーが後ろに倒れています（解除状態）。 |
| | 用紙セットレバーを戻してください（固定状態）。 |
| ヨウシガツマリマシタ | 用紙が詰まりました。 |
| | 詰まった用紙を取り除いてください。 |
| カバーガアイテイマス | フロントカバーが開いています。 |
| | フロントカバーを閉じてください。 |
| ヨウシレバーヲモドシテクダサイ | 用紙セットレバーが後ろに倒れています（解除状態）。 |
| | 用紙セットレバーを戻してください（固定状態）。 |
| ヨウシガカットサレマセンデシタ | 自動カットの設定で、用紙がカットされませんでした。 |
| | 用紙セットレバーを後ろに倒して、カットされなかった用紙を切り離してください。 |
| ヨウシガシャコウシテイマス | 用紙が斜めに給紙されています。 |
| | 用紙を正しくセットし直してください。 |
| ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ | 用紙が正しくセットされていません。 |
| | 正しい手順で用紙をセットし直してください。 |
| | フォトセンサーが汚れている可能性があります。 |
| | フォトセンサーのホコリを取り除いてください。 |
| ヨウシヲトリノゾイテクダサイ | 厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。 |
| | 厚紙を取り外してから用紙セットレバーを手前に戻してください。 |
| サイキドウシテクダサイ | 一旦電源を切って、［電源］スイッチをONにしてください。 |
| インクヲセットシテクダサイ | インクカートリッジの交換中です。 |
| | インクカートリッジをセットしてください。 |
| インクカートリッジコウカン | インクがなくなりました。 |
| | 新しいインクカートリッジを取り付けてください。 |
| | 本機では使用できないインクカートリッジがセットされています。 |
| | インクの仕様を確認し、本機で使用できるインクカートリッジを正しくセットしてください。 |
| インクガスクナクナリマシタ | インクの残量が残り少なくなりました。 |
| | インクエンドランプが点灯するまで印刷することはできますが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。 |
| カートリッジガアリマセン | インクカートリッジがセットされていません。 |
| | 正しいインクカートリッジを正しくセットしてください。 |
| オプションI/Fカードエラー | オプションスロットにセットされているインターフェイスカードに問題があります。 |
| | 本機で使用できるカードか、カードの設定が間違っていないかを確認し、正しくセットしてください。 |
| インサツデキマセン | 何らかのエラーが発生しているため、テスト印刷ができません。 |
| | 一旦パネル設定モードを終了してください。その後表示されたエラーを解除してから再度印刷を実行してください。 |
| メンテナンスコール＊＊ | 定期交換部品の交換時期が近づきました（末尾の＊＊には交換時期が近づいた部品のコードを示します）。 |
| | 対処方法は「メンテナンスコールが発生したら」を参照してください。 |

| エラーメッセージ | 内容と処置方法 |
|---|---|
| サービスコール＊＊ | エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました<br>（末尾の＊＊はどんなトラブルが発生したかを示すコードです）。 |
| | 対処方法は「サービスコールが発生したら」を参照してください。 |
| シバラクオマチクダサイ | プリンタ内部で、タイマのリセットやバッファのクリアをしています。 |
| | そのまましばらくお待ちください。 |

## ●メンテナンスコールが発生したら

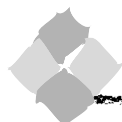
メンテナンスコールは、本機の定期交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。「メンテナンスコール＊＊」と表示された場合は、本機を購入された販売店またはフィールドセンターに連絡し、定期交換部品の交換を依頼してください。フィールドセンターの連絡先は、本書裏表紙に記載してあります。
「メンテナンスコール＊＊」の末尾の＊＊（数字）を必ず伝えてください。
定期交換部品の寿命が終わると「サービスコール」が表示され、自動的に印刷を停止します。「サービスコール＊＊」が発生すると、定期交換部品を交換しない限り印刷の再開はできません。

## ●サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した
- 定期交換部品の寿命が尽きた

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。一旦電源を切り、再度 電源 スイッチをONにしたときにサービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入された販売店またはフィールドセンターに連絡してください。フィールドセンターの連絡先は、本書裏表紙に記載してあります。
「サービスコール＊＊」の末尾の＊＊（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。



# 電源ランプが点灯しない

電源 スイッチをオンにしても電源のランプが点灯しない場合は、次の3点を確認してください。

**●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**
差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。

**●コンセントに電源はきていますか？**
他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

**●AC 電源は規定の電圧になっていますか？**
コンセントの電圧を確認し、正しい電圧で使用してください。また、タコ足配線や、テーブルタップへの接続、コンピュータの背面などに設けられているコンセントへの接続はしないでください。



以上の3点を確認の上で 電源 スイッチをオンにしても電源ランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。
＊ フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。



# 印刷しない

## プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう

**●インターフェイスケーブルが外れていませんか？**

プリンタ側のコネクタ[*1]とコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。
（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。）

**●インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞「接続ケーブルの用意」セットアップガイド 33、35 ページ

**●コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？**

プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファ[*2]および延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できません。プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

**●インターフェイスケーブルを交換していませんか？**

Windows で USB ケーブルからパラレルケーブルへ、またパラレルケーブルから USB ケーブルへ交換するときはプリンタドライバの再設定が必要です。
☞「ケーブルを交換する場合の設定について（Windows）」192 ページ

**●パラレルインターフェイスと USB インターフェイスの両方に接続していませんか？**

パラレルインターフェイスと USB インターフェイスを同時に使用することはできません。両方のインターフェイスにコンピュータを接続している場合、USB インターフェイスに接続したコンピュータからのみ、プリンタを使用できます。
パラレルインターフェイスに接続したコンピュータからプリンタを使用する場合は、USB インターフェイスと接続しているコンピュータを外してください。

*1 コネクタ：インターフェイスケーブルの先端を差し込むところ。
*2 プリンタバッファ：コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

## プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう

### ● Windows の場合

PM-7000C用のWindowsプリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。




画面は Windows98 の場合です。

**確認方法**

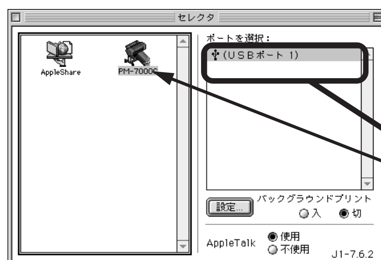
① スタート ボタンをクリックしマウスカーソルを[設定]に合わせ、[プリンタ]をクリックします。

② EPSON PM-7000C を選択し［ファイル］メニューを確認します。

「通常使うプリンタ」の設定になっているか確認します。

### ● Macintosh の場合

PM-7000C用のMacintoshプリンタドライバ「PM-7000C」がセレクタ画面で正しく選択されているか、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。




選択したプリンタドライバとポートが正しいか確認します。

## エラーが発生していないか確認しましょう

### プリンタ側

プリンタにエラーが発生していないか、操作パネルのランプ表示とパネルメッセージで確認します。パネルメッセージの詳細については126ページ、ランプ表示の詳細については125ページを参照してください。

### コンピュータ側

●**EPSONスプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？**

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。



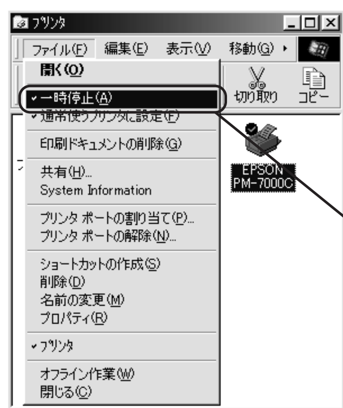

確認

(Windows95/98 その1)

① タスクバー上の EPSON PM-7000C をクリックしてスプールマネージャを開きます。

② 印刷データの［状態］が［一時停止］になっている場合は、印刷データをクリックして 一時停止 / 再開 ボタンをクリックしてください。

- 印刷の必要のないデータは削除してください。




(Windows95/98 その2)

① スタートメニューの［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。

②「PM-7000C」をクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］にチェックが付いている場合は、クリックして「✔」を外します。

確認




(WindowsNT4.0)

① スタートメニューの［設定］にカーソルを合わせて［プリンタ］をクリックします。

②「PM-7000C」をダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックして「✔」を外します。

確認

**●プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先の設定が合っていますか？**

Windowsでは通常、プリンタの接続先は、パラレルインターフェイスの場合「LPT1」にUSBインターフェイスの場合「EPUSBX」に設定されています。

Windows98をご利用の場合は、ご使用のインターフェイスケーブルに応じて印刷先のポートを変更してください。ケーブルを交換した場合は、192ページの方法で設定を変更してください。また、WPS[*1]プリンタをインストールしている場合、接続先が「File：」に変更されていることがあるので注意が必要です。

☞「プリンタ接続先の設定」81ページ
☞「USBケーブル接続時のトラブル」172ページ

**●お使いのMacOSのバージョンは7.6.1以上を使用していますか？**

付属のプリンタドライバの動作可能環境は、MacOS7.6.1以上です。また、漢字Talk7.5以降のQuickDrawGXには対応していません。

**●Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？**

Macintosh用プリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

**●コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」と表示されていませんか？**

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタのランプがエラーを示していないかパネルにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。

## インクカートリッジの状態を確認しましょう

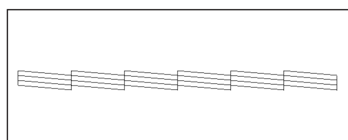
**●プリントヘッドは動くが印刷しない場合は、プリンタの動作確認をしてみましょう。**

本機は、プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷状態を確認できます。

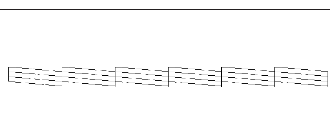
まず、ノズルチェックパターン印刷をしてください。

☞「ノズルチェックパターン印刷」132ページ

＜良い例＞



＜悪い例＞



*1 WPS：Microsoft Windows Printing Systemの略。

●**ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。**

ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。クリーニングの方法は133ページを参照してください。
クリーニングとノズルチェックパターン印刷を交互に数回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。
☞「インクカートリッジの交換」27ページ

**クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。**
**☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」**




**使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**

## もう一度コンピュータを確認します

●**システム条件を確認しましょう。**

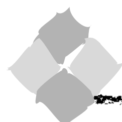
お使いのコンピュータのシステム条件によっては、本機をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。
☞Windows「システム条件の確認」セットアップ33、35ページ
☞Macintosh「システム条件の確認」セットアップ44ページ

●**プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。**

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。PM-7000Cプリンタドライバを再度インストールしてみましょう。
Windowsの場合は一度削除（アンインストール）してから再度インストールしてください。



以上のことを確認しても印刷しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。
＊フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。



# 給紙･排紙がうまくできない

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

**●プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙種類の設定がセットされている用紙と合っていますか？**

用紙選択 スイッチで用紙の種類をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。
プリンタドライバの［用紙設定］ダイアログの設定をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

**●用紙セット位置に合わせて用紙をセットしましたか？**

以下のページを参照して正しい位置に用紙をセットしてください。

☞「ロール紙の使い方」7 ページ
☞「単票紙の使い方」12 ページ
☞「厚紙の使い方」17 ページ

**●A3 ノビ以下の単票紙を使用していませんか？**

小さい単票紙（A3 ノビ～ A4）は 印刷可 スイッチで用紙を送ってセットします。
以下のページを参照して正しい位置に用紙をセットしてください。

☞「単票紙の使い方」12 ページ

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認しましょう。

**●用紙にシワや折り目がありませんか？**

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

**●一般の室温環境下で使用していますか？**

専用紙は一般の室温環境下（温度：15 ～ 25°C、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。

**●用紙が湿気を含んでいませんか？**

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、単票の専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙がそったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。
未使用のロール紙はプリンタ本体から取り外し、膨らまないように巻き直してから梱包されていた個装袋に戻してください。

**●用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合や、ラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

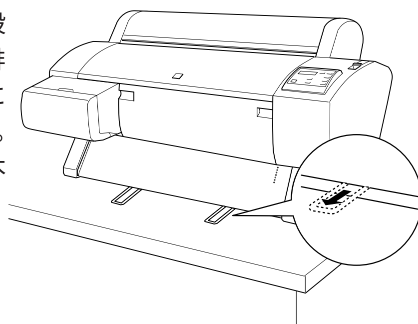
**●プリンタに用紙が詰まっていませんか？**

プリンタのフロントカバーを開き、プリンタに異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。
もし紙詰まりが発生している場合は、170ページを参照しながら用紙を取り除いてください。

## ロール紙の巻き込みが発生した

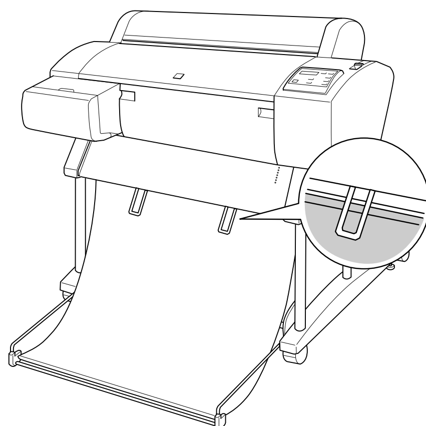
**●ロール紙の巻きが強すぎませんか？**

オプションの専用スタンドを装着せず机の上などに設置している場合、巻きの強いロール紙を使用すると、排紙時にプリンタ本体側に巻き込まれたり、机の上面に当たったりして正常に排紙できないことがあります。このような場合は、排紙サポート（2個）をプリンタ本体から引き出して使用してください。

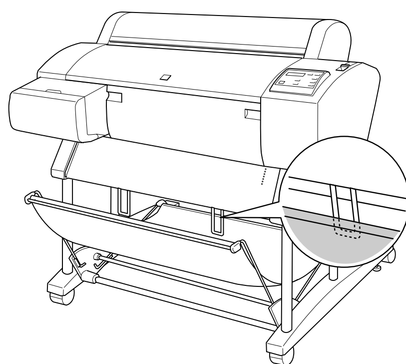


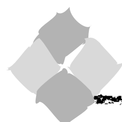
**排紙サポートは上記の現象が発生した場合にのみ使用します。通常は使用しませんので、必ずプリンタ本体内に収納しておいてください。**

前方排紙の場合は排紙サポートを手前に伸ばします。



後方排紙の場合は、引き出した排紙サポートをそのまま下にたらします。





# 画面表示と印刷結果が異なる

## 印刷される文字が画面表示と異なる

●**Windows95/98/NT4.0 、Macintosh のアプリケーションですか？**
本機はWindows95/98/NT4.0、Macintosh専用プリンタです。Windows3.1/NT3.51、DOSのアプリケーションでは正しく印刷できません。

●**PM-7000C 用の Windows プリンタドライバが選択されていますか？**
PM-7000C用のWindowsプリンタドライバが、Windowsのプリンタの設定ダイアログボックスやアプリケーションで、通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。PM-7000C用以外のプリンタドライバでは、正常に印刷できない場合があります。
☞「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」156 ページ

●**印刷に失敗したり、中止したデータがスプールマネージャまたはプリントマネージャに残っている可能性があります。**
プリンタの電源をオフにして、スプールマネージャまたはプリントマネージャに残っているデータを削除します。
☞Windows 「印刷の中止方法」44 ページ

●**本機の Macintosh プリンタドライバが選択されていますか？**
PM-7000C用のMacintoshプリンタドライバ「PM-7000C」がセレクタ画面で正しく選択されているか。また、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。
☞「プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」156 ページ

## 印刷位置が画面表示と異なる

●**アプリケーションソフトウェアでページレイアウトの設定をしましたか？**
ページレイアウトの設定で用紙サイズと余白（マージン）を確認してください。用紙サイズに対して印刷設定が適切か見直してください。

●**プリンタドライバで設定した用紙サイズと、実際に使用している用紙サイズは同じですか？**
プリンタドライバ［用紙設定］ダイアログの設定と実際の用紙サイズが合っていなければ正しい位置に印刷されません。設定と実際に印刷する用紙のサイズは合わせてください。
☞Windows「用紙設定」57 ページ
☞Macintosh「用紙設定」89 ページ

## カラー印刷ができない

**●ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？**

ソフトウェア上でカラーデータになっているかどうか確認してください。

例）アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」の場合は［モード］メニューをクリックしてモードがカラーになっているかどうかを確認します。

**●プリンタドライバのインクの設定が［カラー］になっていますか？**

プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）内のインクの設定が［黒］に設定されていると、カラー印刷ができません。設定が［カラー］になっているか確認してください。

☞Windows「基本設定」48 ページ
☞Macintosh「印刷ダイアログ」97 ページ

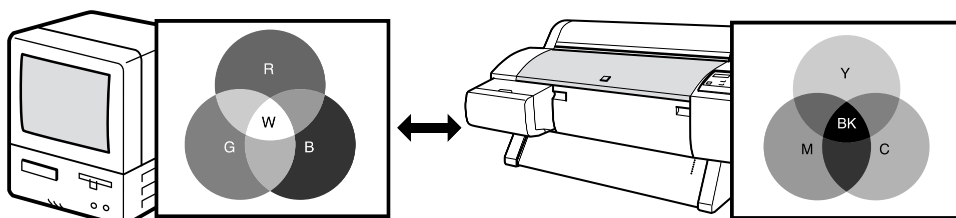
## 画面表示と色合いが異なる

**●出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。**

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色全てが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。




スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、更に一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせこみ）を行うのが、ICM/sRGB（Windows95/98）やColorSync（Macintosh）です。

**●プリンタドライバのオートフォトファイン!4 機能を有効にしていませんか？**

オートフォトファイン!4は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!4を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なる場合があります。

☞Windows「手動設定」52 ページ
☞Macintosh「詳細設定ダイアログ」103 ページ

●システム特性の設定を行いましたか？(ColorSync)

ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションがColorSyncに対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

☞「ColorSyncについて」117ページ

●普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けていただくことをお勧めします。

●プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？

プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

●双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

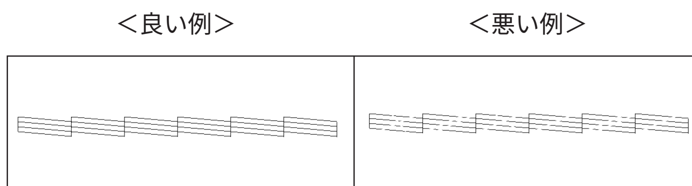
双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。

●ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり色合いが変わる場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

☞「ノズルチェックパターン印刷」132ページ

＜良い例＞　＜悪い例＞



ノズルチェックパターンが欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞「ヘッドクリーニング」133ページ

**クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。**
**☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」**

クリーニングとノズルチェックパターン印刷を交互に数回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。

☞「インクカートリッジの交換」27ページ


ポイント

**使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**

●**古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの有効期限は2年です。有効期限は、インクカートリッジ個装箱に記載してあります）。

●**正しいインクカートリッジをセットしていますか？**

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで色合いが変わる場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

●**印刷中にフロントカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にフロントカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はフロントカバーを開けないでください。

## 罫線がずれる

●**ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？**

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。この時、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。
双方向印刷をしていて縦の罫線がずれたときは、ギャップ調整をしてください。

☞「ギャップ調整」134 ページ

## 一部のデータが印刷されない

●**ロール紙余白を 15mm に設定していませんか？**

「ロールシヨハク」を 15mm に設定すると、自動回転した場合や用紙幅いっぱいの印刷（24 インチ幅のロール紙に A1 縦サイズの印刷をしたり A2 横サイズの印刷をする場合など）をすると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなります。
ロール紙余白を 3mm に設定して印刷してください。

●**用紙が斜行していませんか？**

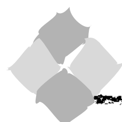
通常は用紙が斜行すると印刷が停止しますが、パネル設定の「シャコウエラーケンシュツ」が「OFF」になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。
パネル設定の「シャコウエラーケンシュツ」を「ON」に設定してください。

☞「プリンタ設定メニュー」128 ページ

●**用紙が幅は適切ですか？**

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」が「OFF」になっていると用紙幅を超えても印刷してしまいます。
パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」を「ON」に設定してください。

☞「プリンタ設定メニュー」128 ページ



# 設定と印刷物の用紙サイズが異なる

**●ロール紙余白を 15mm に設定していませんか？**

余白を3mmに設定しても15mmに設定しても印刷可能領域のサイズは変わりません。つまり、余白 15mm の設定をすると、余白 3mm の設定に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されるということです。このためプリンタドライバ上の用紙サイズが同一であっても余白 15mm の設定にして印刷した方が印刷物のサイズが大きくなります。



# 印刷品質がよくない

印刷品質がよくないときは、まず、次の 3 点を確認してください。

**●プリンタを、長期間使用せずにいませんでしたか？**

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページを参照してください。

☞「プリンタを長期間使用しなかった場合は」185 ページ

**●ギャップ調整がされていますか？**

双方向印刷をしていて画像がぼけたときは、ギャップ調整をしてください。

☞「ギャップ調整」134 ページ

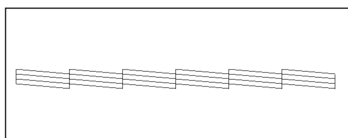
**ギャップ調整が必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。**
**☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」**

**●ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？**

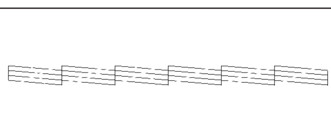
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質に影響する場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ

＜良い例＞



＜悪い例＞



ノズルチェックパターンが欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞「ヘッドクリーニング」133 ページ

**クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。**
**☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」**

クリーニングと印刷を数回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。

☞「インクカートリッジの交換」27 ページ


ポイント

**使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクエンドランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印字ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。**

## 印刷にムラがある、薄い、または濃い

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。
☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

●**古くなったインクカートリッジを使用していませんか？**

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください（未開封のインクカートリッジの有効期限は2年です。有効期限は、インクカートリッジ個装箱に記載してあります）。

●**正しいインクカートリッジをセットしていますか？**

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで印刷品質に影響する場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

●**プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？**

プリンタドライバ［基本設定］ダイアログ（Windows）/［印刷］ダイアログ（Macintosh）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

●**双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？**

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。

●**プリンタドライバでカラー調整をしましたか？**

出力装置（この場合はディスプレイとプリンタ）の違いによってカラー出力の色合いが多少違うことがあります。このような場合に、ディスプレイの色をより忠実に再現するためのカラー調整の機能が用意されています。こうした機能を使ってカラー調整をしてみてください。
☞Windows「手動設定」52 ページ
☞Macintosh「詳細設定ダイアログ」103 ページ

●**印刷中にフロントカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にフロントカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はフロントカバーを開けないでください。

## 印刷がきたない、汚れる、にじむ

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。
☞巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

**●用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。
エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

**●厚い用紙でプリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？**

厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。
このような場合には、パネル設定の「プラテンギャップ」を「ヒロメ」に設定してください。
☞「プリンタ設定メニュー」128 ページ

**●薄い用紙で用紙が送れず同じ部分に印刷していませんか？**

薄い用紙を使用すると、プリンタ内部に貼りついてしまって印刷できないことがあります。
このような場合には、パネル設定の「キュウチャクリョク」を「ヨワイ」に設定してください。
☞「プリンタ設定メニュー」128 ページ

**●普通紙を使用していませんか？**

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。

**●プリンタの内部が汚れていませんか？**

用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、プリンタ内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。プリンタの内部の汚れをきれいにしてください。
☞「プリンタのお手入れ」184 ページ

**●ロール紙の余白（マージン）を 3mm に設定していますか？**

使用する用紙や環境によっては印刷が汚れる場合があります。
「ロールシヨハク」の設定を「15mm」または「タテ 15mm」に設定して印刷してください。

**●枠線がぼやけていますか？**

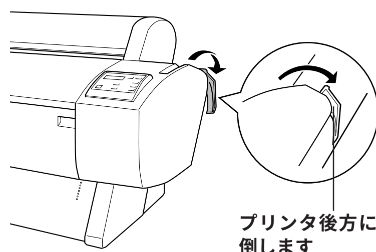
使用環境の温度あるいは湿度が動作保証以下になっている場合に発生します。動作保証環境下で印刷してください。



# 用紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

**1** **用紙セットレバーを後ろに倒し解除します。**





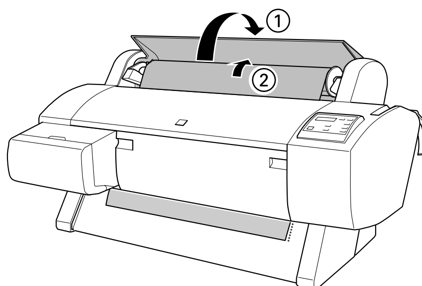


**電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。**

**2** **用紙カバーを開けて、ロール紙を巻き戻します。**
単票紙の場合は、そのまま取り出します。

⚠注意

**用紙カバーの開閉時には、指を挟まないように注意してください。**




**3** **操作パネルに「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、一旦電源を切り、再度 電源 スイッチをオンにします。**



# EPSONプリンタウィンドウ!3でのトラブル

## 「通信エラーが発生しました」と表示される

**●プリンタの電源が入っていますか？**
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源スイッチをオンにします。

**●インターフェイスケーブルが外れていませんか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。
（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。）

**●インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞「接続ケーブルの用意」 セットアップ 33、35、45 ページ

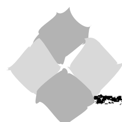
**●プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？**
「プリンタ接続先の設定（Windows95/98）」（81 ページ）を参照して スプールの設定 の双方向通信機能を設定します。

## EPSON プリンタウィンドウ!3 を削除（アンインストール）できない

**●他のソフトウェアが起動していませんか？**
他のソフトウェアが起動しているとEPSONプリンタウィンドウ!3は削除（アンインストール）できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各ソフトウェアの取扱説明書に従って終了させてください。




**上記以外のトラブルについては、EPSON PM-7000C プリンタソフトウェア CD-ROM 内の Readme ファイルを参照してください。**



# USB ケーブル接続時のトラブル



ポイント

**本機を USB ケーブルで接続する場合、プリンタの操作パネルで［プリンタセッテイメニュー］の［パラレルインターフェイス］が［ECP］に設定されていると正常に動作しません。［パラレルインターフェイス］を［ゴカン］（初期設定値）にしてください。**

## インストールできない（Windows98）

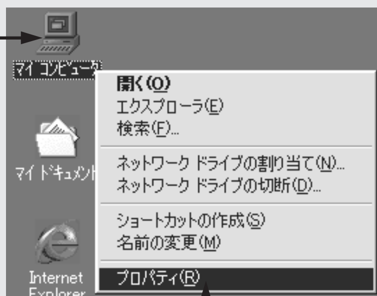
**●ご利用のコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？**

本機を USB ケーブルで接続するためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows98 がプレインストールされているコンピュータ
  （購入時、すでに Windows98 がインストールされているコンピュータ）
- USB に対応したコンピュータ
- コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ

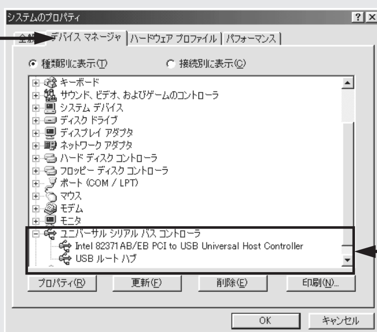
**USB に対応したコンピュータであるか確認するには**

① ［マイコンピュータ］を右クリックして




② ［プロパティ］をクリックします

［デバイスマネージャ］タブをクリックします




確認

**（ユニバーサルシリアルバスコントローラ）の下に USB ホストコントローラと（USB ルートハブ）が表示されていれば USB に対応したコンピュータです。**

**ご利用のコンピュータがUSBを使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。**

● [プリンタ]フォルダに[PM-7000C]アイコンはありますか？

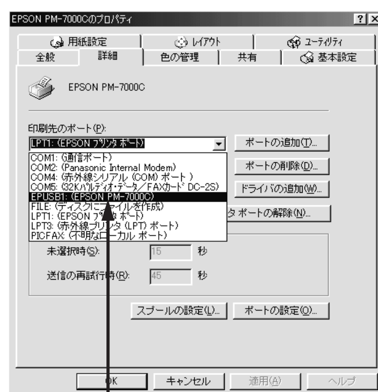



■ [PM-7000C]アイコンがある場合
→ プリンタドライバはインストールされています。
次項の[印刷先のポート]を確認します。

■ [PM-7000C]アイコンがない場合
→プリンタドライバが正常にインストールされていません。
次ページ以降の項目を確認します。

● ［印刷先のポート］が［EPUSBx］になっていますか？

プリンタの電源をオンにして、印刷先のポートを確認します。




■ [EPUSBx]の表示がない場合
→ USB デバイスドライバが正しくインストールされていません。
次以降を確認します。

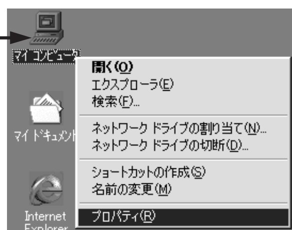
■ [EPUSBx]の表示がある場合
→ドライバは正常にインストールされています。
テスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

●[不明なデバイス]として登録されていませんか？

**1** **プリンタの電源をオンにして、プリンタ、コンピュータそれぞれにUSBケーブルを接続します。**

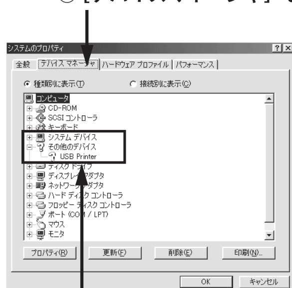
**2** **[デバイスマネージャ]の状態を確認します。**

① [マイコンピュータ] を右クリックして

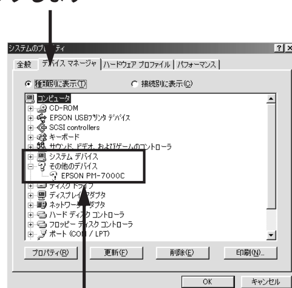



② [プロパティ] をクリックします

③ [デバイスマネージャ] をクリックします



確認

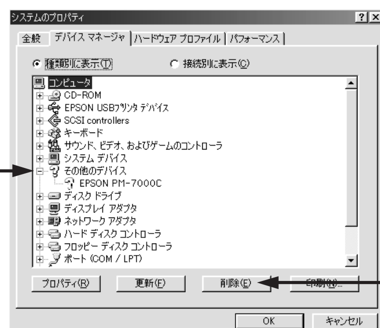


確認

**ご確認いただいた表示が上記のどれにも当てはまらない場合は、一度USBケーブルを抜き差ししてみてください。**

■ [その他のデバイス]として表示されている場合
　→次のステップ**3**へ進みます。
■ [その他のデバイス]として表示されていない場合
　→次以降を確認します。

① [USB Printer] または [EPSON PM-7000C] をクリックして



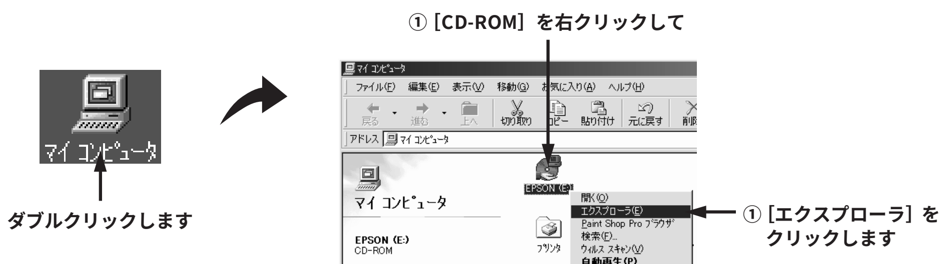

② 削除 ボタンをクリックします

**3** **[その他のデバイス]として登録されたドライバを削除します。**

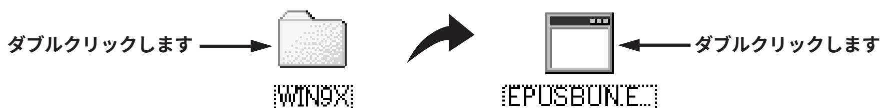
**4** **プリンタの電源をオフにしてから、再度インストールを実行してください。**
セットアップガイド「プリンタドライバのインストール」（Windows）37 ページ

以上の項目を確認しても、インストールできない場合は、［プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROM］内の[EPUSBUN.exe]ファイルを実行します。

**1** **［プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM］をコンピュータにセットして、CD-ROM に収録されているファイルを表示させます。**




**2** **[WIN9X]フォルダをダブルクリックして開き、[EPUSBUN.exe]を実行します。**




## 印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない

**●プリンタの電源がオンになっていますか？**

プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして USB ケーブルを一度抜き差ししてください。

## USB ハブに接続すると正常に動作しない

**●本機は USB ハブの 1 段目（1 台目）までに接続されていますか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機を接続する場合はコンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してください。

**●USB ハブが正しく認識されていますか？**

Windows の［デバイスマネージャ］の〈ユニバーサルシリアルバス〉の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータのUSBポートから、USBハブをすべて外してから、本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。

USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

## 印刷できない（Windows）

**●プリンタドライバの接続先は正しいですか？**

新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートを確認してください。

☞「プリンタ接続先の設定」81 ページ

- **EPUSBxの表示がない場合は、USBデバイスドライバがインストールされていません。USBデバイスドライバをインストールしてください。**
- **USBデバイスドライバをインストールする前に、一旦プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除してください。**



# その他のトラブル

## インターフェイスカード（オプション）を使用すると印刷できない

**●インターフェイスカードは正しく取り付けられていますか？**
インターフェイスカードがプリンタ内部のコネクタにしっかりと差し込まれているか確認してください。また、カードはネジで必ず固定してください。

**●インターフェイスカードとコンピュータの設定条件が合っていますか？**
インターフェイスカードとコンピュータの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。

**●インターフェイスカードが有効となる設定になっていますか？**
インターフェイスカードによってはカード上のディップスイッチなどで有効/無効を選択するものがあります。カードの取扱説明書で確認してください。

**●パネル設定でパラレル /USB 固定になっていませんか？**
パネル設定の「インターフェイス」が「パラレル/USB」になっているとオプションのインターフェイスカードが使用できません。
パネル設定の「インターフェイス」を「ジドウ」または「オプション」に設定してください。
☞「プリンタ設定メニュー」128 ページ

## ネットワーク環境下で印刷ができない

**●プリンタとコンピュータを 1 対 1 で接続して、印刷を行ってみてください。**
1対1の接続で印刷ができる場合は、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者にご相談いただくか、お使いのシステムやインターフェイスカードなどの取扱説明書を参照してください。
1 対 1 の接続で印刷ができない場合は、本書の該当項目を参照してください。

## NEC 製 98 版 Windows 95 を使用して印刷ができない

**●NEC PC-9821 シリーズに変換コネクタ（ハーフピッチ 36 ピン→ 14 ピン）が装着されていませんか？**
変換コネクタ（ハーフピッチ36ピン→14ピン）を取り外して、エプソン製ケーブルPRCB5Nで接続してください。

## Macintosh で印刷に時間がかかる、印刷が始まらない

● **Macintosh 本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、Macintoshのメモリを増設してください。**

- システムの空きメモリ容量とは、アップルメニューから［このMacintoshについて...］(Mac OS 7.6 以降では［このコンピュータについて ...］)を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
- 印刷に必要な空きメモリ容量については、以下のページを参照してください。
  「システム条件の確認」セットアップガイド44ページ
- 必要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的に Macintosh の仮想メモリを使用してください。（［システムが使用するメモリ］＋［印刷に必要な空きメモリ容量］以上の値を割り当ててください。）

ご使用の環境にもよりますが、以上の措置により、より快適にご使用になれる場合があります。

## Macintosh のセレクタ画面にプリンタドライバが表示されない

● **本製品に同梱のプリンタドライバは漢字 Talk7.5 以降の QuickDrawGX には対応しておりませんので、QuickDrawGXがインストールされている Macintosh のセレクタ画面には、本製品のプリンタドライバ（PM-7000C）は表示されません。**
この場合、QuickDrawGX を使用停止にしてから、セレクタ画面を開いてください。

## Microsoft Windows Printing System 対応プリンタ使用時のご注意

● **Microsoft Windows Printing System（以下 WPS）対応のプリンタ（EPSON LP-700W など）をご使用の場合、「全く印刷をしない」「印刷結果が画面表示と異なる」「コンピュータに用紙がないと表示される」などの現象が起こることがあります。このような場合は、下記の手順でプリンタドライバの印刷先のポート（接続先）を変更してください。**

1. **WPS対応プリンタの印刷先のポートを「FILE」に変更します。あるいは、今後そのプリンタを使用しないのであれば、WPS 対応プリンタのプリンタドライバを削除します。**

2. **本機のプリンタドライバの印刷先のポートを「LPT1」に変更します。**
   ☞「プリンタの接続先の設定」80 ページ

## 印刷した用紙の裏側が汚れる

**●プリンタ内部が汚れていませんか？**

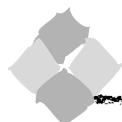
プリンタ内部の汚れを取り除いてください。

☞「プリンタのお手入れ」184 ページ



**通常は印刷イメージが用紙幅より大きい場合や用紙が斜行すると印刷が停止しますが､パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」や「シャコウエラーケンシュツ」が「OFF」になっているとそのまま印刷され、印刷領域からはみ出すためプリンタ内部が汚れます。**

**プリンタ内部を汚さないためにも、パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」や「シャコウエラーケンシュツ」は「ON」に設定してください。**



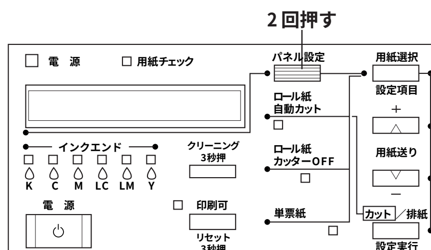
# お問い合わせいただく前に

**「故障かな？ と思ったら」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。**

**プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。→プリンタの動作確認**

本機は、プリンタ内部で持っているノズルチェックパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. **電源 スイッチをオフにし、プリンタケーブルを外します。**
2. **電源 スイッチをオンにします。**
3. **プリンタにロール紙をセットし、用紙選択 スイッチで用紙を選択します。**
4. **パネル設定 スイッチを 2 回押します。**
   パネルに「テストインサツメニュー」と表示されます。




5. **設定項目 スイッチを押します。**
   パネルに「ノズルチェックパターン＝インサツ」と表示されます。
6. **設定実行 スイッチを押します。**

ノズルチェックパターンの印刷を開始します。印刷しない場合は、1 からもう一度やり直してください。

**正常に印刷ができない**

**正常に印刷できる**



**お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。**
**＊ フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。**

**プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。**
Windows95/98/NT4.0 標準添付のワードパッドおよび、Macintosh 標準添付の Simple Text で簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

**Windows95/98/NT4.0**


ワードパッド

**[ファイル] メニュー内の [印刷] を実行します。**

**Macintosh**


SimpleText

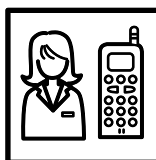
**[ファイル] メニュー内の [プリント] を実行します。**

**正常に印刷ができない**

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

**正常に印刷できる**

- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。
  この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合せ先へご相談ください。
- プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
  ☞「最新のプリンタドライバを入手したい」189 ページ



それでもトラブルが解消できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。

＊ インフォメーションセンターのご相談先は裏表紙にあります。

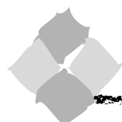

ポイント

**お問い合せの際は、ご使用の環境(コンピュータの型番、アプリケーションソフトウェアの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など)と、本機の名称（PM-7000C）をご確認のうえ、ご連絡ください。**

第 9 章

# 付録

ここでは、より快適にお使いいただくための提案や、本製品をお使いいただくうえで知っておいていただきたいことなどについて説明しています。



# プリンタのお手入れ

プリンタをいつでもよい状態でご使用できるように、定期的に（1年に数回は）プリンタのお手入れをしてください。

1. **プリンタから用紙を取り除きます。**
2. **［電源］スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**
3. **柔らかいブラシを使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**

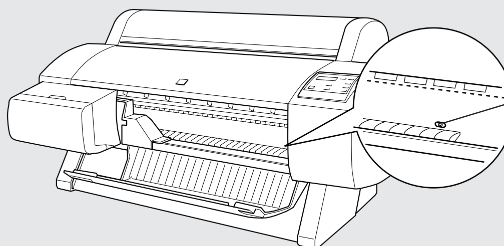
**⚠注意**

**プリンタ内部に水気が入らないように、注意して拭いてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。**



ポイント

**フォトセンサーの汚れは、綿棒などの柔らかいものを使って落としてください。**




## プリンタ内部がインクで汚れた場合は

プリンタの［電源］スイッチがオフになっていることを確認してから、よく絞った布で拭き取ります。



注意

- **ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。**
- **プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。**
- **硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。**
- **プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンフィールドセンターにご相談ください。エプソンフィールドセンター相談先は、本書裏表紙に記載されております。**



ポイント

**通常は印刷イメージが用紙幅より大きい場合や用紙が斜行すると印刷が停止しますが、パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」や「シャコウエラーケンシュツ」が「OFF」になっているとそのまま印刷され、印刷領域からはみ出すためプリンタ内部が汚れます。**
**プリンタ内部を汚さないためにも、パネル設定の「ヨウシハバケンシュツ」や「シャコウエラーケンシュツ」は「ON」に設定してください。**

## プリンタを長期間使用しなかった場合は


注意

**インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは6色全部を取り付けた状態にしてください。**

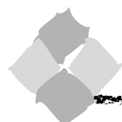
● プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。
ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷されない場合でも、月に1回はプリンタの［電源］スイッチをオンにして、数分（1～2分）おいてください。

● 長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ
☞「ヘッドクリーニング」133 ページ

● 長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの［電源］スイッチをオフにして一晩以上経過した後、再度ノズルチェックパターン印刷とヘッドクリーニングを実行してください。


ポイント

- **ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。**
- **上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、インフォメーションセンターへお問い合わせください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。**



# 輸送・移動の方法

## 輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。
輸送する場合は、本機をお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

## 移動の方法



注意

- **水平の状態で移動させてください。プリンタ本体を傾けたり立てかけたり、上下を逆にしないでください。プリンタ内部でインクが漏れるおそれがあります。また、移動後の正常な動作が保証できません。**
- **オプションの専用スタンドに付属のキャスターは運搬機器のキャスターとは異なり、屋内の平坦な場所において多少の移動を行う場合のみを想定して作られています。**

1. **電源 スイッチがオンになっている状態のままインクカートリッジを取り外します。**
取り外し方は、「インクカートリッジの交換」29 ページを参照してください。

2. **電源 スイッチをオフにします。**
しばらく「ユソウジュンビチュウ＊＊%」と表示された後、電源がオフになります。



注意

**用紙セットレバーを手前に戻した状態で 電源 スイッチをオフにしてください。**

3. **プリントヘッドがキャッピングされていることを確認します。**
☞「プリントヘッドの保護」31 ページ

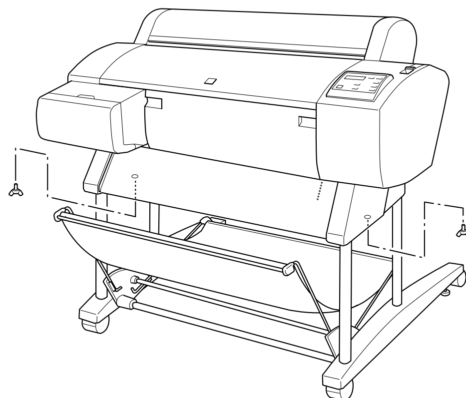
4. **スピンドルを取り外します。**

5. **電源ケーブルなどのケーブル類を全て取り外します。**

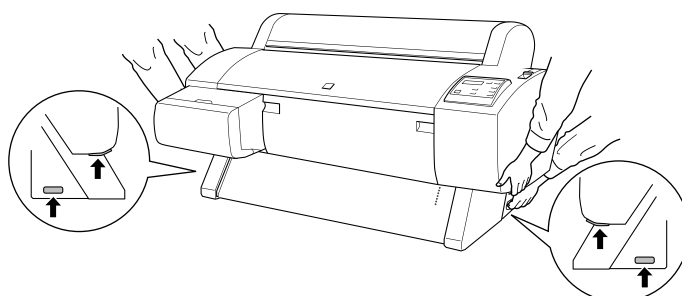
6. **オプションの専用スタンドが付いているときはキャスターのロックを解除して移動します。**
オプションの専用スタンドが付いていないときや、専用スタンドと分離して移動する場合は、次ページを参照してください。

プリンタ本体とオプションの専用スタンドを分離させて運ぶ場合は、以下のようにしてください。

**1** **底面の固定ボルト（2 個）を外します。**



**2** **プリンタ本体の左右の手掛け部に手をかけて、2 人以上で持ち上げます。**






**プリンタ底面の排紙サポートを引き出した状態でプリンタを持ち上げないでください。プリンタを降ろす際に、破損するおそれがあります。**

## 移動後の手順

移動後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

1. **据置場所に適した場所を確認します。**
☞「据置に適した場所」開梱と据置作業を行われる方へ 7 ページ

2. **オプションの専用スタンドを使用する場合は、先に取り付けます。**
☞「専用スタンドの取り付け」開梱と据置作業を行われる方へ 5 ページ

3. **オプションの専用スタンドごと移動した場合や専用スタンドを取り付けた場合は、キャスターをロックします。**

4. **電源ケーブルを取り付けます。**
☞「電源ケーブルの接続」セットアップガイド 13ページ

5. **インクカートリッジを取り付けます。**
☞セットアップガイド「インクカートリッジの取り付け」16 ページ




**必ず新品のインクカートリッジを取り付けてください。使いかけのインクカートリッジを取り付けると、インク残量が正しく把握できなくなります。**
**また、インクカートリッジを外した状態で放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。移動後すぐにプリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは 6 色全部を取り付けてください。**

6. **プリントヘッドの目詰まりがないかをチェックします。**
☞「ノズルチェックパターン印刷」132 ページ

7. **ギャップ調整を行います。**
☞「ギャップ調整」134 ページ



# 最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。
そのような場合は、下記の方法でプリンタドライバを入手してください。

●パソコン通信をご利用の方は、下記BBSよりダウンロード*1が可能です。
NIFTY-SERVE ：EPSON Information Forum（コマンド GO□FEPSONI）
□は、半角スペースです。

●インターネットの場合は、次のWWWサーバーでダウンロードできます。
【サービス名】 ソフトウェアダウンロードサービス
【アドレス】 http://www.i-love-epson.co.jp

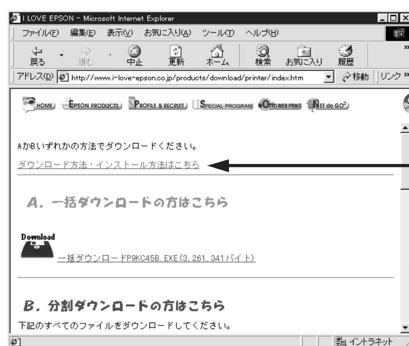
●CD-ROMでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。
＊ 申込方法の詳細はEPSON FAXインフォメーションでご確認ください。なお、併せて各種ドライバの最新バージョンを確認することもできます。
「エプソンFAXインフォメーション」本書巻末の一覧表をご覧ください。

## インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮*2ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍*3してからインストールしてください。

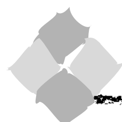
**1** **ドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。**

**2** **[ダウンロード方法・インストール方法はこちら] をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。**




**画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。**

*1 ダウンロード ：ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。
*2 圧縮 ：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*3 解凍 ：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



# フロッピーディスクからドライバインストールしたい

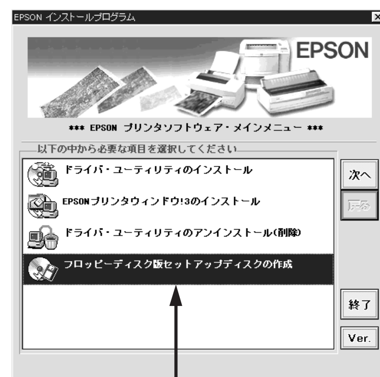
## フロッピーディスクの作成方法（Windows）

添付のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。Windowsの場合は、以下の手順でセットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成してください。

**セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、プリンタドライバ・セットアップディスクを作成できるユーティリティです。**

**1** **「プリンタソフトウェア」CD-ROMをコンピュータにセットします。**

**2** **［フロッピーディスク版セットアップディスクの作成］をダブルクリックします。**




ダブルクリックします

**3** **この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。**

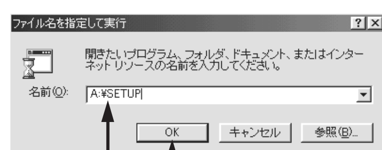
## フロッピーディスクでのインストール

フロッピーディスクを使ってインストール作業を行う場合は、以下の説明に従ってインストールを実行してください。

### Windowsをご利用の方は

1 **画面左下の スタート ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。**

2 **セットしたドライブ名と実行コマンド「SETUP」を半角文字で入力して、 OK ボタンをクリックします。**




①入力して　②クリックします

| セットしたドライブ | 入力 |
|---|---|
| A ドライブ | A:\SETUP |
| B ドライブ | B:\SETUP |
| : | : |
| : | : |

この後は、画面の指示に従ってください。

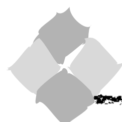

ポイント

**フロッピーディスクをご利用の場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3は引き続きインストールされません。以下のページを参照してインストールしてください。**

**「インストール方法」セットアップガイド 41 ページ**

### Macintoshをご利用の方は

「プリンタソフトウェア」CD-ROMの代わりに「セットアップディスク1」をMacintoshにセットします。画面の指示に従ってフロッピーディスクを交換してください。



# ケーブルを交換する場合の設定について(Windows)



パラレルケーブルとUSBケーブルでは印刷のために必要なドライバや印刷先の設定が異なります。ケーブルを交換して印刷する場合は以下の手順に従ってください。

## パラレルケーブルを USB ケーブルに交換する場合

**1** **アプリケーションを起動している場合は終了させます。**

**2** **PM-7000C プリンタドライバをアンインストール(削除)します。**
ドライバの削除方法については以下のページを参照してください。
「プリンタドライバの削除」83 ページ

**3** **プリンタとコンピュータの電源をオフにして、プリンタ、コンピュータそれぞれにUSBケーブルを接続します。**

**4** **セットアップガイドを参照して、プリンタドライバとUSBドライバをインストールします。**
インストールの方法は必ずセットアップガイドの手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。

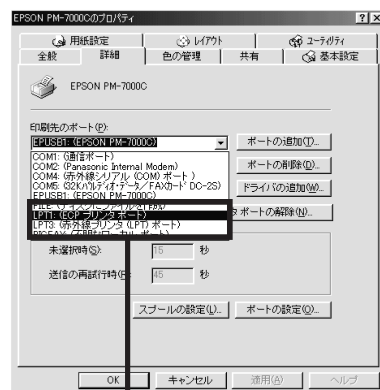


ポイント

- **パラレルケーブルを外すときは、プリンタ、コンピュータそれぞれの電源をオフにしてから外してください。**
- **EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしている場合も一旦削除してください。**

## USB ケーブルをパラレルケーブルに交換する場合

**1** **印刷先のポートを［EPUSBX:(PM-7000C)］から［LPT1］に変更します。**




印刷先のポートについては以下のページを参照してください。
「プリンタ接続先の設定」80 ページ



# プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

Win
Mac

## 基本仕様

| | |
|---|---|
| 印字方式 | フォトマッハジェット |
| ノズル配列 | 黒インク： 64 ノズル<br>カラー　： 64 ノズル x 5 色 |
| 印字方向 | 双方向最短距離印刷 |
| 解像度 | 1440dpix 720dpi（最大） |
| コントロールコード | ESC/P ラスター |
| 紙送り方式 | フリクションフィード |
| 内蔵メモリ | 10MByte |

## インク仕様

| | |
|---|---|
| 形態 | 専用インクカートリッジ |
| 型番 | インクカートリッジ（黒）　：IC1BK07<br>インクカートリッジ（イエロー）　：IC1Y07<br>インクカートリッジ（シアン）　：IC1C07<br>インクカートリッジ（ライトシアン）：IC1LC07<br>インクカートリッジ（マゼンタ）　：IC1M07<br>インクカートリッジ（ライトマゼンタ）：IC1LM07 |
| 有効期間 | 製造時より 2 年間（常温） |
| 保存温度 | 保存時 ： − 30℃〜 40℃（個装保存時 40℃の場合 1ヵ月以内）<br>輸送時 ： − 30℃〜 50℃（個装輸送時 50℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内） |
| カートリッジ外形寸法 | 幅 25.1mm ×奥行き 139.6mm ×高さ 105.3mm |
| 容量 | 110ml |
| 重量 | 約 200g |
| 寿命 | A1 約 28 ページ（720dpi 各色紙面占有率 40% で印刷した場合）<br>A1 約 11 ページ（720dpi 各色紙面占有率 100% で印刷した場合）<br>※この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷 * した場合の値です。 |

* 連続印刷 ： 電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。


ポイント

- **インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。**
- **インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。**

## 用紙仕様

Win

Mac

| | 品質 | 型番 | サイズ | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ロール紙 | フォトプリントロール紙（光沢紙） | PMSP24R1 | 24 インチ幅× 20.7m | |
| | | KA3NROLPP2 | 329mm（A3 ノビ）幅× 10m | |
| | | KA4ROLPP2 | 210mm（A4）幅× 10m | |
| | 半光沢フォトロール紙 | PMSP24R2 | 24 インチ幅× 25m | |
| | マットロール紙 | PMSP24R3 | 24 インチ幅× 25m | |
| | カラー校正ロール紙 | PMSP24R4 | 24 インチ幅× 20m | |
| | 光沢フィルムロール | PMSP24R5 | 24 インチ幅× 20m | |
| | 普通紙ロール | PMSP24R6 | 24 インチ幅× 45m | |
| | 普通紙<br>再生紙 | 幅 210mm 〜 610mm<br>長さ 279mm 〜 90m<br>ただしロールサイズ内であること。 | | 用紙厚　：0.08 〜 0.11mm<br>用紙重量：64 〜 90g/$m^2$<br>2 または 3 インチ芯の場合：<br>外径 150mm 以内 |
| | その他 | 幅 210mm 〜 610mm<br>長さ 279mm 〜 90m<br>ただしロールサイズ内であること。 | | 用紙厚　：0.08 〜 0.5mm |
| 単票紙 | スーパーファイン専用紙 | MJSP7N | B4 | |
| | | MJA4SP1 | A4 | |
| | | MJA3SP1 | A3 | |
| | | MJSP8N | A3 ノビ | |
| | | MJSP11 | A2 | |
| | フォト・プリント紙 2 | PMA4SP1 | A4 | |
| | | PMA3SP1 | A3 | |
| | | PMA3NSP1 | A3 ノビ | |
| | スーパーファイン専用光沢フィルム | MJA4SP6 | A4 | |
| | | MJA3NSP6 | A3 ノビ | |
| | マットボード紙 | PMSPB2B3 | B2 | |
| | 普通紙<br>再生紙 | A4 〜 A1 ノビ | | 用紙厚　：0.08 〜 0.11mm<br>用紙重量：64 〜 90g/$m^2$<br>用紙は必ず縦長にセットしてください。 |
| | その他 | A4 〜 A1 ノビ | | 用紙厚<br>用紙長さ 420 〜 728mm：<br>0.08 〜 1.5mm<br>用紙長さ 728 〜 915mm：<br>0.08 〜 0.5mm |

しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。

厚紙（用紙厚 0.5mm 以上）は、用紙長さ 728mm までです。

## 電気関係仕様

| | |
|---|---|
| 定格電圧 | AC100V |
| 入力電圧範囲 | AC90 ～ 110V |
| 定格周波数 | 50 ～ 60Hz |
| 入力周波数範囲 | 49 ～ 61Hz |
| 定格電流 | 1.0A/100V |
| 消費電力 | 連続印刷時平均約 100W 以下（ISO10561 レターパターン印刷時）待機時 30W 以下 |
| 絶縁抵抗 | 10M Ω以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間） |
| 絶縁耐力 | AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒（AC ラインとシャーシ間） |
| 漏洩電流 | 0.25mA 以下［社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合］ |
| 適合規格、規制 | 国際エナジースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B |

## 総合仕様

| | | |
|---|---|---|
| プリントヘッド寿命 | 20 億ドット（1 ノズルあたり） | |
| 温度 | 動作時 | 10℃～ 35℃ |
| | 保存時 | － 20℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） |
| | 輸送時 | － 20℃～ 60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1ヵ月以内） |
| 湿度 | 動作時 | 20 ～ 80%（非結露） |
| | 保存時 | 20 ～ 85%（非結露） |
| | 輸送時 | 5 ～ 85%（非結露） |
| | 湿度（%）<br>80 / 55 / 30 / 20<br>10 / 15 / 27 / 35 温度（℃）<br>この範囲で使用してください。 | |
| プリンタ重量 | プリンタ本体 43.5kg | |
| プリンタ外形寸法 | 本体のみ 1100（W）× 570（D）× 565（H）mm | |

## 初期化

プリンタは次の 3 つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

| 初期化の種類 | 方法 |
|---|---|
| ハードウェア | 電源を再投入時の初期化です。<br>プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。 |
| ソフトウェア | ソフトウェアにより、ESC @ （プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。<br>コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。<br>プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。 |
| パネル操作 | 電源スイッチを切断してから 10 秒以内に再投入したとき、またはプリンタが INIT 信号を受信したときの初期化です。<br>プリントヘッドをキャッピング後に用紙を排紙します。さらに、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。 |

# パラレルインターフェイス仕様

**[コンパチビリティモード]**

| | |
|---|---|
| データ転送方式 | 8ビットパラレル |
| 同期方式 | 外部供給部 STROBE パルス信号 |
| ハンドシェイク | ACKNLG および BUSY 信号 |
| ロジックレベル | 入力データおよびコントロール信号は TTL レベルコンパチブル |
| 適合コネクタ | 57-30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること） |

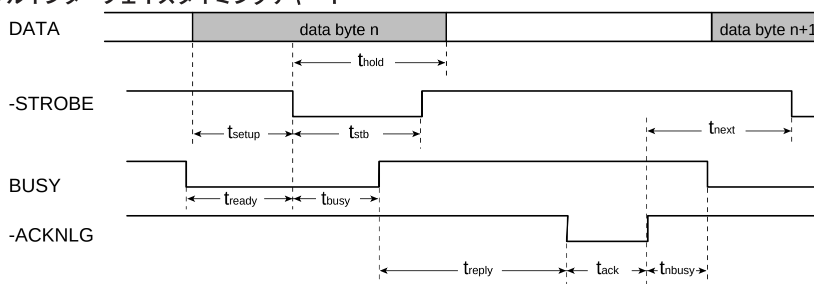
**入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）フォワードチャンネル**

| ピン番号 | リターン側ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 19 | STROBE | コンピュータ | データを読み込むためのストローブパルス。パルス幅は0.5 μ s以上必要。定常状態は HIGH であり、LOW になった後にデータを読み込む。 |
| 2 | 20 | DATA1 | コンピュータ | 各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表す。HIGH はデータ 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。 |
| 3 | 21 | DATA2 | | |
| 4 | 22 | DATA3 | | |
| 5 | 23 | DATA4 | | |
| 6 | 24 | DATA5 | | |
| 7 | 25 | DATA6 | | |
| 8 | 26 | DATA7 | | |
| 9 | 27 | DATA8 | | |
| 10 | 28 | ACKNLG | プリンタ | LOWは、プリンタがデータを受け取る準備ができていることを表すパルス信号。パルス幅は約 1 μ s または 3 μ s。 |
| 11 | 29 | BUSY | プリンタ | HIGH は、プリンタがデータを受け取れない 状態であることを示す。LOW は、データを受け取れる状態であることを示す。HIGH になるのは次の場合である。<br>1）データエントリー中<br>2）エラー状態 |
| 12 | 28 | PE | プリンタ | HIGHは、プリンタに用紙がないことを示す。(ERROR=Lowの場合に有効) |
| 13 | 28 | SLCT | プリンタ | 常に HIGH 状態。1.0k Ω で +5V にプルアップされている。 |
| 14 | 30 | AUTO FEED XT | コンピュータ | 未使用 |
| 15 | — | NC | — | 未使用 |
| 16 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グランド |
| 17 | — | Chassis | — | プリンタシャーシのグランド |
| 18 | — | Logic H | — | 3.9k Ω で +5V にプルアップされている。 |
| 19 ～ 30 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グランド |
| 31 | 30 | INIT | コンピュータ | パルス幅50 μ s以上のLOW パルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。 |
| 32 | 29 | ERROR | プリンタ | LOW はプリンタがエラー状態であることを示す。 |
| 33 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グランド |
| 34 | — | NC | — | 未使用 |
| 35 | — | +5V | — | 常に HIGH 状態。1.0k Ω で +5V にプルアップされている。 |
| 36 | 30 | SLCTIN | — | 未使用 |




- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグランドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- インターフェイス条件はすべて TTL レベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を 0.2 μ s 以下とします。
- 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- ACKNLG または BUSY 信号を無視してデータ転送を行わないでください（プリンタへのデータ転送は ACKNLG を確認するか、または BUSY が LOW 状態のときに行う必要があります）。
- LOW アクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

**パラレルインターフェイスタイミングチャート**




| Parameter | Minimum | Maximum | Parameter | Minimum | Maximum |
|---|---|---|---|---|---|
| tsetup | 500ns | - | treply | 0 | - |
| thold | 500ns | - | tack | 500ns | 10us |
| tstb | 500ns | - | tnbusy | 0 | - |
| tready | 0 | - | tnext | 0 | - |
| tbusy | - | 500ns | | | |

**［ニブルモード］**

| | |
|---|---|
| データ転送方式 | IEEE-1284 ニブルモード |
| 周期方式 | IEEE-1284 準拠 |
| ハンドシェイク | IEEE-1284 準拠 |
| ロジックレベル | TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device） |
| データ転送タイミング | IEEE-1284 準拠 |
| 拡張要求データ | 拡張要求データ値が 00H または 04H の場合に要求を受け付ける。それぞれの意味は次の通り。<br>00H：転送をニブルモードで行うよう要求。<br>04H：ニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求。 |
| デバイス ID | ＜ 00H ＞＜ 47H ＞<br>MFG ：EPSON；<br>CMD ：ESCPL2，BDC；<br>MDL ：PM-7000C；<br>CLS ：PRINTER；<br>DES ：EPSON ＜ SP ＞ PM-7000C；<br>＜ SP ＞はスペースコード（20H） |

**［ECP モード］**

| | |
|---|---|
| データ転送方式 | IEEE-1284ECP モード |
| 周期方式 | IEEE-1284 準拠 |
| ハンドシェイク | IEEE-1284 準拠 |
| ロジックレベル | TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device） |
| データ転送タイミング | IEEE-1284 準拠 |
| 拡張要求データ | 拡張要求データ値が 10H または 14H の場合に要求を受け付ける。それぞれの意味は次の通り。<br>10H：転送を ECP モードで行うよう要求。<br>14H：ECP モードを使用してデバイス ID を返すことを要求。 |
| デバイス ID | ＜00H＞＜47H＞<br>MFG ：EPSON；<br>CMD：ESCPL 2，BDC；<br>MDL ：PM-7000C；<br>CLS ：PRINTER；<br>DES ：EPSON ＜SP＞PM-7000C；<br>＜SP＞はスペースコード（20H） |

**入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）リバースチャンネル**

| ピン番号 | リターン側ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 19 | HostClk | コンピュータ | ホスト側のクロック信号 |
| 2 | 20 | DATA1 | コンピュータ | 各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表す。HIGH はデータ 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。 |
| 3 | 21 | DATA2 | | |
| 4 | 22 | DATA3 | | |
| 5 | 23 | DATA4 | | |
| 6 | 24 | DATA5 | | |
| 7 | 25 | DATA6 | | |
| 8 | 26 | DATA7 | | |
| 9 | 27 | DATA8 | | |
| 10 | 28 | PtrClk | プリンタ | プリンタ側のクロック信号 |
| 11 | 29 | PtrBusy | プリンタ | プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャネルでのデータビット3またはデータビット 7。 |
| 12 | 28 | AckDataReq | プリンタ | Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット 2 またはデータビット 6。 |
| 13 | 28 | Xflag | プリンタ | X-flag 信号およびリバースチャネルでのデータビット 1 またはデータビット 5。 |
| 14 | 30 | HostBusy | コンピュータ | ホスト側の BUSY 信号 |
| 15 | ― | NC | ― | 未使用 |
| 16 | ― | GND | ― | ツイストペアリターン用グランド |
| 17 | ― | Chassis | ― | プリンタシャーシのグランド |
| 18 | ― | Logic H | プリンタ | 常時 "HIGH" レベル<br>3.9k Ωで +5V にプルアップされている。 |
| 19 ～ 30 | ― | GND | ― | ツイストペアリターン用グランド |
| 31 | 30 | INIT | コンピュータ | 未使用 |
| 32 | 29 | Data Avail | プリンタ | Data available信号およびリバースチャネルでのデータビット0またはデータビット 4。 |
| 33 | ― | GND | ― | ツイストペアリターン用グランド |
| 34 | ― | NC | ― | 未使用 |
| 35 | ― | +5V | プリンタ | 常時 "HIGH" レベル<br>1.0k Ωで +5V にプルアップされている。 |
| 36 | 30 | 1284-Active | コンピュータ | 1284 active 信号 |

Win

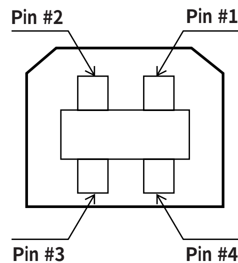
Mac

# USB（Universal Serial Bus）インターフェイス仕様

| | |
|---|---|
| 規格 | Universal Serial Bus Specification Revision 1.0<br>Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.0 |
| 転送速度 | 12Mbps （Full Speed Device） |
| データフォーマット | NRZI |
| 適合コネクタ | USB Series B |
| 許容ケーブル長 | 2m |

**入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）**

| ピン番号 | 信号名 | 入力 / 出力 | 機能 |
|---|---|---|---|
| 1 | VCC | ー | ケーブル電源、最大電流 100mA |
| 2 | -Data | 双方向 | データ |
| 3 | +Data | 双方向 | データ、1.5 Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ |
| 4 | Ground | ー | ケーブルグランド |





# 用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

## アルファベット

**A**

**AppleTalk（アップルトーク）**
Macintosh の、ネットワーク用通信規約とそのソフトウェア。

**B**

**Bit（ビット）**
コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位で「2 進数（Binary digit」の略。実数を 2 つの数字（0 または 1）で表す。

**Byte（バイト）**
コンピュータやプリンタが扱う情報（データ量）の単位。
1Byte=8 Bit（ビット）で構成され、1Byte で英数カナ文字 1 文字、2Byte で漢字 1 文字を表現する。

**C**

**ColorSync（カラーシンク）**
アップルコンピュータ社が提供する、Macintosh 用のカラーマネジメント機能の 1 つ。原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う。ColorSyncの機能を100%発揮させるためには、使用する機器とソフトウェアの全てが、ColorSync に対応している必要がある。

**CPI（Characters Per Inch/シーピーアイ）**
25.4mm｛1 インチ｝の範囲に印字できる文字数を表す単位。
文字ピッチを示す単位として使う。

**D**

**dpi（dot Per inch/ディーピーアイ）**
解像度の単位で、25.4mm｛1 インチ｝幅に印字できるドット数を示す。

**DMA（Direct Memory Access）**
CPUを介さずに直接メインメモリと周辺装置、あるいは周辺装置内でデータをやりとりする機能。

**E**

**ESC（Escape/エスケープ）**
拡張用の制御コード。次に続くコードと組み合わせて1つの機能を実現する。コードの27（〈1B〉H）。

**ESC/P（EPSON Standard Code for Printer/イーエスシーピー）**
セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。

**EtherTalk（イーサトーク）**
Macintosh を Ethernet（イーサネット）に接続するための、AppleTalk の通信規約。LocalTalk より通信速度が速い。

**F**

**FG 線**
プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続するコード。通常、インターフェイスケーブルに用意されている。

**J**

**JIS（Japanese Industrial Standard/ジス）**
日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードの規格。

**K**

**KByte（Kilo Byte/ キロバイト）**
データ量の単位。1KByte=1024 Byte。

**M**

**MByte（Mega Byte/ メガバイト）**
データ量の単位。1MByte=1024 KByte=1024 × 1024 Byte。

**O**

**OS**
オペレーティングシステム（Operating System）の略。コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。

**R**

**RAM（Random Access Memory/ ラム）**
データなどを読み書きできるメモリ。

**ROM（Read Only Memory/ロム）**
データなどの読み出し専用のメモリ。

**RS-423（アールエス 423）**
シリアルインターフェイスの規格の 1 つ。

U **USB（Universal Serial Bus/ユーエスビー）**
中・低速向けのシリアルインターフェイス規格の 1 つ。
コンピュータやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。
また「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる。

V **VGA（ヴイジーエー）**
もともと、IBM PS/2 のグラフィックス制御用チップの名称で、解像度・色数などのディスプレイへの表示能力を示す。VGA を拡張した SVGA という規格もある。
VGA　：　640 × 480 ドット 16 色
SVGA ：　800 × 600 ドット 256 色
　　　　　1024 × 768 ドット 256 色
* コンピュータのグラフィックアクセラレータの性能により、更に高解像度・多色表示が可能。

## 数字

**16 進数**　16 進法で用いる英数字。一般的には、0 〜 9 まではそのままの数字で、10 〜 15 は A 〜 F で表す。

## アイウエオ

ア **アイコン**　コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類 , フォルダなどを象徴する図柄。

**圧縮（データ圧縮）**　1 つ、または複数のファイルを 1 つにまとめて、データ容量を小さくすること。圧縮されたデータは展開して、元のデータに戻して使用する。（これを「解凍」と言う。）

**アプリケーションソフトウェア**
コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。
ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ **インクカートリッジ**　印刷用のインクが入った容器。

**インクジェットプリンタ**
プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

**インストーラ**　CD-ROMやフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、さらに、使用できる状態に環境を自動的に整えるソフト。

**印刷領域**　印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないか、2 ページにまたがって印刷される。

**インターフェイス**　異なる機器が接続される接点（境界面）。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

**インターフェイスカード**
プリンタに標準装備されているインターフェイス（本機の場合は、「パラレル」と「USB」）以外に、更にインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取りつけるカード。目的に合わせてさまざまなカードが用意されている。

**インターフェイスケーブル**
プリンタとコンピュータを接続するケーブル。

**インターフェイスコネクタ**
インターフェイスケーブルを差し込む端子。

**インチ**　長さの単位で、1 インチは約 25.4mm。

オ **オプション**　本書では、別売りのプリンタ関連用品を意味する。

カ **改行**　印刷位置を次行の左マージン位置に移動すること。

**解像度** 画質の細かさを表す指標で、一般にdpi（dot Per inch; 25.4mm{1インチ} あたりのドット数）の単位で表わす。
解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、データの容量も多くなり印刷に時間がかかる。

**解凍** 圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

**改頁** 印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置（印字開始位置）に移動すること。

**カラーマッチング** 原画（印刷データ）、ディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

**キ**

**キャッピング** プリントヘッドの乾燥を防ぐためにプリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。

**ギャップ調整** 黒 / カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。

**キャリッジ** プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。

**給紙** セットされている用紙をページ先頭位置まで紙送りすること。

**ク**

**グラフィックアクセラレータ**
Windows や Macintosh が動作するパソコンにおいてグラフィックス表示を高速化する専用ビデオアダプタ。

**クリック** マウスのボタンを " カチッ " と 1 回押すこと。

**クリーニング** プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。

**コ**

**誤差拡散** 印刷時に中間色、階調などを表現するための手法の 1 つ。写真などの印刷時に、最も自然な感じに印刷できる。

**コントロールコード** プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。

**シ**

**充てん** プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。

**初期設定値** 電源スイッチをオンしたときに選択される設定。

**初期動作** 電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。

**シリアルインターフェイス**
データを 1 ビットずつ転送するインターフェイス。

**ス**

**スーパーファイン印刷**
スーパーファイン専用紙などに、720dpi の解像度で印刷する機能。

**セ**

**セルフクリーニング**
プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

**タ**

**ダウンロード** ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。

**ダブルクリック** マウスのボタンを、速い操作で 2 回連続して " カチカチッ " と押すこと。

**チ**

**チェックボックス** ダイアログボックスやウィンドウ内で、項目（機能）の有効 / 無効を指定するための四角いマーク。クリックで有効⇔無効を切り替える。有効の場合は四角の中に×や✔が表示され、無効の場合は四角の中が空白になっている。

**テ**

**ディレクトリ** 大量のファイルを整理および管理するために考え出された概念。ディレクトリ名は、記憶装置（ハードディスクや CD-ROM など）のどこにファイルが記憶されているかを示す「住所」のような働きをする。

**デバイス** CPU に接続する全てのハードウェア装置の意味。

**ト**

**ドライブ** CD-ROM、ハードディスク、フロッピーディスクなどの駆動装置。Windows の場合、管理のために各ドライブにアルファベットを割り振りドライブ名としている。

**ノ**

**ノズル** インクの吐出孔。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。

**ノズルチェックパターン**
プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン（図柄）。格子状のパターンの中に印刷されない箇所（線が途切れている箇所）がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

ハ **排紙** 用紙をプリンタから排出すること。

**バッファ** コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。

**パラレルインターフェイス**
データ転送を 8 ビットずつ行う転送方式のインターフェイス。

フ **ファイン印刷** 360dpi の解像度で印刷する機能。

**フォーマット** ハードディスクやフロッピーディスクなどを利用する OS に合わせて初期化すること。

**フォト印刷** 最高品質で印刷する機能。

**フォルダ** ディレクトリと同義語。画面上ではディレクトリと言わずフォルダと呼ばれる場合が多い。

**フォント（書体）** 字体のこと。明朝体･ゴシック体などがある。

**プラグアンドプレイ** Windows95/98 で提供される、コンピュータにハードウェア（プリンタなど）を接続するだけで自動的に動作環境が設定されてすぐに使用可能状態になる機能。

**プリンタドライバ** アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの（またはソフトウェアの一部）。

**プリントヘッド** 用紙にインクを吹きつけて印刷する部分（ノズル先端部分）。外部からは見えない位置にある。

ヘ **ページ先頭位置** 用紙の一番初めに印刷される位置。

ホ **ポイント** マウスカーソルをメニューの項目に合わせることで、クリックをしなくてもその先の階層メニューが自動的に表示される。

**ポート** プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。

マ **マージン** 余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域を言う。

**マイクロウィーブ機能**
行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。

メ **メモリ** 情報（データ）を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持する ROM（Read Only Memory －読み出し専用メモリ）や、一時的に情報を格納する RAM（Random Access Memory －読み書き可能メモリ）などがある。

ラ **ラジオボタン** ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、複数の選択肢の中から 1 つを選択するための丸いボタン。選択されていない状態は○、選択されて有効になっている状態は◉で表示される。

# 索引

参照ページが Sxx となっているものは「セットアップガイド」、Axx となっているものは「安全にお使いいただくために」の該当ページを示します。数字のみのものは本書中のページを示します。

## アルファベット



## アイウエオ

# パネル設定モード一覧

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
|---|---|---|
| プリンタセッテイメニュー | プラテンギャップ | ジドウ<br>ヒロメ |
| | キリトリセン | ON<br>OFF |
| | インターフェイス | ジドウ<br>パラレル/USB<br>オプション |
| | パラレルインターフェイス | ECP<br>ゴカン |
| | コードページ | PC437<br>PC850 |
| | ロールショハク | タテ15mm<br>3mm<br>15mm |
| | ヨウシハバケンシュツ | ON<br>OFF |
| | シャコウエラーケンシュツ | ON<br>OFF |
| | セッテイショキカ | ジッコウ |
| テストインサツメニュー | ノズルチェックパターン | インサツ |
| | ステータスシート | インサツ |
| プリンタステータスメニュー | バージョン | （プリンタのROMバージョンの表示） |
| | インクザンリョウC | E＊＊＊＊＊F |
| | インクザンリョウM | E＊＊＊＊　F |
| | インクザンリョウLC | E＊＊＊　　F |
| | インクザンリョウLM | E＊＊　　　F |
| | インクザンリョウY | E＊　　　　F |
| | インクザンリョウK | E　　　　　F |
| | カッタージュミョウ | |
| | インサツマイスウ | メンテナンス情報が表示されます |
| | ハイインク | |
| | CRモーター | |
| | PFモーター | |
| | ヘッドユニット | |
| | クリーニングユニット | |
| ユーザーヨウシセッテイメニュー | ヨウシバンゴウ | ヒョウジュン<br>１～４ |
| | ヨウシアツケンシュツパターン | インサツ |
| | ヨウシアツバンゴウ | １～１７ |
| | カンソウジカン | ０フン～３０フン |
| | キュウチャクリョク | ヒョウジュン<br>ヨワイ |

| 設定メニュー | 設定項目 | 設定値 |
| --- | --- | --- |
| カッターコウカンメニュー | カッターコウカン | ジッコウ |
| | カバーヲアケテクダサイ | |
| | カッターヲコウカンシテクダサイ | |
| | カバーヲシメテクダサイ | |
| ギャップチョウセイメニュー | ヨウシアツ | ヒョウジュン<br>0.0mm～1.6mm |
| | チョウセイ | ゼンブ<br>＃1～＃12 |
| | ＃1セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃2セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃3セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃4セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃5セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃6セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃7セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃8セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃9セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃10セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃11セッテイ | 1～4～7 |
| | ＃12セッテイ | 1～4～7 |

# トラブルチェック用印刷サンプル

以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、解説を確認してください。

**ギャップ調整が必要と思われます。**




手順 ➪ 本書「ギャップ調整」134 ページ

解説 ➪ 本書 167 ページ

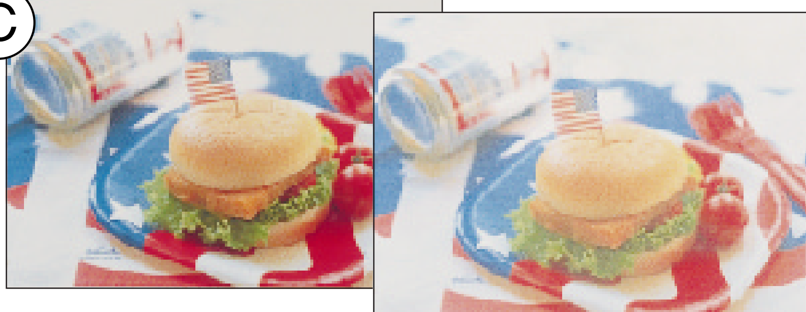
**クリーニングが必要と思われます。**




手順 ➪ 本書「ヘッドクリーニング」133 ページ

解説 ➪ 本書 167 ページ

**インクカートリッジの状態およびプリンタドライバの設定を確認する必要があると思われます。**



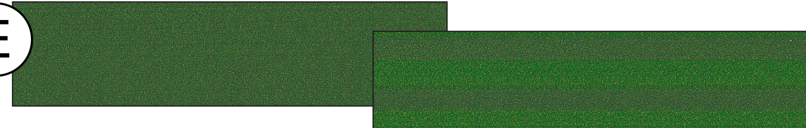

解説 ➪ 本書 168 ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

**印刷している用紙を確認する必要があると思われます。**




解説 ➪ 本書 169 ページ「印刷がきたない、汚れる、にじむ」

**印刷方向を変更する必要があると思われます。**




解説 ➪ 本書 168 ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」